



名宛

電話浪花 一四七三番

銀座口座 東京一八五二七番

一定價 一十一年前

前金五拾五圓

料

●特別同上金六拾圓

●行數回数割引ナシ

●印刷人 武廣和雄

●發行所 東京小間物卸商同業組合事務所

●發行所 東京小間物卸商同業組合事務所

●發行所 東京小間物卸商同業組合事務所

●發行所 東京小間物卸商同業組合事務所

●發行所 東京小間物卸商同業組合事務所

●發行所 東京小間物卸商同業組合事務所

●發行所 東京小間物卸商同業組合事務所

●發行所 東京小間物卸商同業組合事務所

●發行所 東京小間物卸商同業組合事務所

●發行所 東京小間物卸商同業組合事務所

●發行所 東京小間物卸商同業組合事務所

●發行所 東京小間物卸商同業組合事務所

●發行所 東京小間物卸商同業組合事務所

●發行所 東京小間物卸商同業組合事務所

●發行所 東京小間物卸商同業組合事務所

●發行所 東京小間物卸商同業組合事務所

●發行所 東京小間物卸商同業組合事務所

●發行所 東京小間物卸商同業組合事務所

●發行所 東京小間物卸商同業組合事務所

本商報懸賞圖案審查結果發表

豫告の通り募集の圖案百九十五枚に付先月二十七日商報委員會に於て審査の結果左の通り當選す

一等賞	梅木省三君	四谷區大番町一九	今和次郎君
二等賞	宮下孝雄君	本所區横溝一ノ九	梅木省三君
三等賞	靜岡縣江尻八郎君	四谷區内藤町一	三島綠水君
四等賞	本郷千太郎君	(同)	同
五等賞	磯村茂作君	(同)	本郷區湯島天神町二丁目四丁目
			赤羽一夫君

右報告す賞金は當所より郵送す
東京小間物化粧品卸商同業組合事務所

蜂印靴用リム



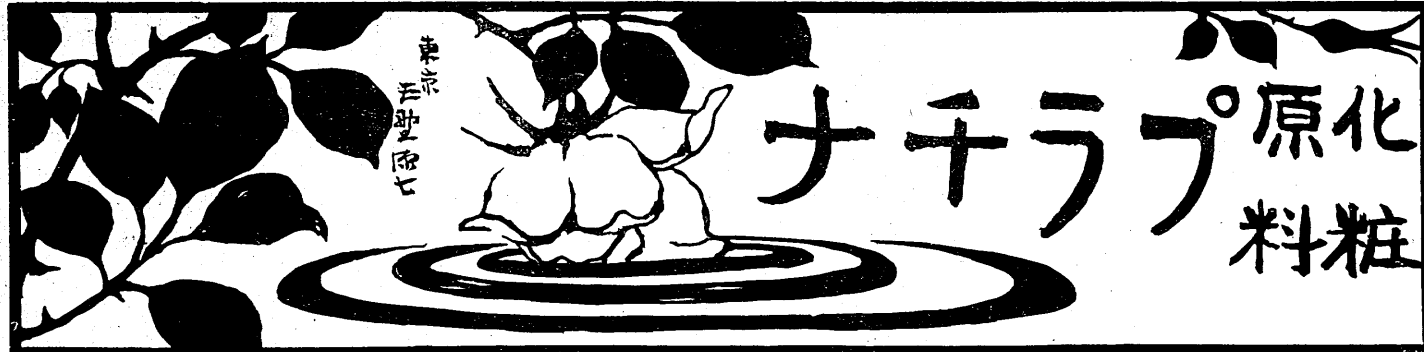
スノウ白粉發賣元
香油煉油白粉石鹼化粧品問屋
東京日本橋區 よし屋卸賣店
東京馬喰町 酒井玉盛堂

ムスク香水景品抽籤執行二付謹告

各位益々御清榮奉賀候に本年年度發賣ムスク香水景品抽籤之儀兼て豫告之通り本月十日東京藥種貿易商組合事務所に於て執行可致旨御披露致置候處都合上今同同日午後正一時芝浦口セツタホテルに於て開催任候就ては最も公平を保たん爲め各位の御立會を得て執行仕度候間該景品引換券御所持の御方は何卒當日御繰合御賞臨之程伏て奉希望候 敬具
但し會場の整理は午後三時以後は入場を謝絶致候
明治四十二年六月 松澤常吉化粧品部



東京本舖 井善 油の力



取引停止

大阪市西區阿波堀通一丁目
三宅堂 大原直孝
阿倍弟二

右者組合定款第十一條ニ依リ明治四十二年十一月五日迄組合員ノ商取引ヲ停止ス
明治四十二年五月六日

東京小間物化粧品卸商同業組合



京屋 地生甲鼈 屋問物間小
目丁三町馬傳小區橋本日本市京東
郎治政田河
番八十四百七花浪話電
番一一二座口登振

理由 鬚原毛歐米へ輸出非常に増加し爲に原毛の拂底に伴ひ騰貴致候右御得
五月 意諸君へ謹告仕候也
東京鬚職組合事務所



衛生的 改良かもじ發賣
なる 種類 丸髮 島田 銀杏髮 其他
新案特許一〇三六二號
東京市神田區豐島町十七番地
田中金三郎
振替口座東京一八二八番
特約店は東京至る所の小間物店にあり

家庭用
きよの判評も最てしと
純白浮石

ソラス



製造所
イノ市ハート兄弟商會
日本輸入元
一東京神田區原川岸
小林富次郎

定價(貳個價)
壹本 金廿二錢

ラオイニはみかき

興味と御利益ある
新趣向

特別配當券附荷物發賣

ライオン齒磨特別配當券には籤番號を記載し左記の各欄に洩れなく添付す

- 桐箱入 七拾打計壹欄に特別配當券 七枚
- 小袋入 七拾打計壹欄に特別配當券 七枚
- 大袋入 貳拾打計壹欄に特別配當券 拾枚
- 瓶入(貳瓶) 貳拾打計壹欄に特別配當券 拾枚
- 鏡付入 六拾打計壹欄に特別配當券 拾枚
- 詰合欄(四拾打)壹欄に特別配當券 九枚

以上六種を通計し出荷の順に従ひ壹千圓を二組として此一組に對し發行したる籤番總數(或は籤番總數は九千圓を内外を以て抽籤を行ひ其内壹千圓を限り當籤となし左記の通り配當をなす

配當金總額は一組壹千圓に對し金壹千圓とす

- 壹等 壹本ニ付 金五圓(金價用商品切手) 五拾本
- 貳等 同 金貳圓 同 壹百五拾本
- 參等 同 金壹圓 同 參百本
- 四等 同 金拾錢 同 五百本

合計壹千圓を當籤となし其他は配當無きものとす

●詳細は特別配當券に記載あり御覽を乞ふ

明治四拾貳年五月
ライオン齒磨
發賣元 小林富次郎商店

壹千圓毎に壹千圓を配當す

ラダク印麝香石鹼品附發賣

拜啓時下初夏之候益々御隆昌之段大賀候降而毎々御厚情を蒙り難有奉萬謝候儀は弊店製品ラダク印麝香石鹼之發賣以來各位様の熱誠なる御盡力の結果製賣額は日に増加致候段感謝の至りに不堪候採本年も念々夏季に迫り化粧品的好季節と相成候に就ては猶一層の御盡力に預り度且は半索多なる御愛顧に酬めん爲め今回左之規定によりて別記期限内の御注文に對しては何時たりとも壹欄以上(但し壹欄以下は附し申)の御注文は左記の景品相添へ申候間何卒規定御一覽の上日々多數の御注文仰付下され度伏て奉懇願候 敬具

●ラダク印壹欄員數
大形二十四打入壹欄
小形四十八打入壹欄
小形二十四打詰合一欄

右各壹欄に對し夏衣反物一反

し景品として

○但し一時に多數の御注文と云へ共特別景品を附せし景品を以て正金と御引換の義は堅く御斷り申上候

發賣期限

明治四十貳年五月廿日より

同 八月十九日まで

右九十日間内御注文には何時たりとも景品相添へ有之候

代金支拂は右景品付きに限り必ず前金の事に御座候右規定に依り執行致候間何卒御注文仰付被下度奉願上候也

明治四十二年五月

東京市日本橋區本石町三丁目十八番地

ラダク印麝香石鹼本舖 井上太兵衛

カメリヤ洗粉

カメリヤ洗粉は完全なる高等美身料として品質純良なるが故に愛用者も亦頗る盛なり

發賣元 井上太兵衛

カメリヤ洗粉

發賣元 井上太兵衛

カメリヤ洗粉

發賣元 井上太兵衛

氣質と發音

文學博士 遠藤隆吉氏談

○發音と氣質とは常に一致する。例へば労働者の如きは「出来ねえ」爲ないと、いふ場合に「出来ねえ」爲ねえと言つて、エの音を多く發する。

○一體エといふ音は母音の中でも、口の相好を備へず行儀の悪い音である。だから労働者には適するが、立派な紳士さんには適しない。

○若しお嬢さんが出来ねえ「要らねえ」などと仰しやつたらば、大層品位を下げることであらう。然らばお嬢さんは、何といふ音が一番多く使はるかといふに、アである。さうですわ「いやですわ」の如く「ア」といふ音が最も多い。アは快調な陽氣な音である。歌を見ても「ア」は春夏に多い。

○細かくはらの山風ふくまゝに花に、なりゆく志賀のからさき。此歌に於て最もよく發音と性情との關係を知ることが出来る。

○又子音に就て言ふと、京阪地方の人は摩擦音なるを好むと發音して「ありませんと、おまへん」と言ふ。これ能く火事場にもでも鈴の附いた帽子を持って、徐ろに駆け行くといふ京阪人の氣質に、相應しい音である。

○口國に類せる朝鮮人の發音には濁音が無い。支那も朝鮮ほどではないが、矢張り少ない。然るに國威隆々たる獨逸では剛健なる濁音や拗音が頗る多い。人口の年々減少する華若な佛蘭西の語は、「アンフランセ」「レスベール」と言つたやうな風に、軽く中流を得て居る。

○日本の發音の基礎は何であるか、之は目下研究中であるが、更に角濁音が古代より段々と増加して來た事は、統計に據り證明することが出来る。これ日本國體の趨勢と并行するものと云つて可い。

○要するに發音は國に由り、地方に由り、又社會の階級に由り、それと異なるといふ。又各人の性質品性と相關し、國情と一致するもので之を研究することは、

危険なる小兒病

醫學博士 順川昌吾氏談

○これからの夏に掛けて、嬰兒に最も多く、且つ最も危険な病氣は、嘔吐下痢症である。矢張り消化不良から起るので、乳を呑ませ過ぎる結果である。又兼て母乳で育てず、牛乳で育てる嬰兒にも多い。これ牛乳は母乳よりも消化し難いからである。

○此病氣に罹ると、最初は乳を吐く、吐いても、吞ますれば吞むから、嘔吐を止ませると益々病勢は進み、高熱を起し、虚脱に陥つて、三四日の中に死んで了ふ。甚だしいのは、一晝夜で死ぬるものもある。恰かも別刻のやうである。が病菌の有無は、未だ判明らぬ。

妓名屋古名と會親交



乳房は女の誇り

醫學博士 楠 順次郎氏談

○故に若し嬰兒が乳を吐くやうであつたらば、一切乳を止して、餵養法を行ふ。餵養法とは文字通り、全く餵養するものである。併し絶対に何物をも與へないで居ると、衰弱するから、一度沸騰した水に或薬劑を混せて與へる、或は茶を煎じて飲ませても可い。

○そして三日容態を見て、若し何にも吐かぬやうなつたら、湯洗位を少量ずつ與へる。さうすると大抵は癒つて了ふ。所が此の乳を一切與へぬといふ事は、普通の親達には出来ない。多數の親は、無事嬰兒がひもじからうと思つて、醫者の命令に背き、内密で乳を吞ませる、其爲め癒るものも稀らなで、死ぬのである。

乳房を含ませて藏れたりすると、度が重なるに従つて次第に乳房が黒くなる、一種の液汁を分泌するものである。

○西洋の學者の說に依れば、或る男が其妻の死後嬰兒の夜泣を止むる爲め、毎晩自分の乳房を吸はして居た所、乳房が段々大きくなつて遂に乳汁を出すやうになつたといふ。

○之を以て見ても、乳房は使用すれば益々發達する事が解かる。反之、少しも乳房を使用しなかつたらうなるかといふに、其發達が止まつて、婦人でも乳が出なくなる。今日一般の男子の乳房が、其證據ではないか。

○何萬年の昔は、男も女も同じく、乳汁を分泌して子供を育てたので、其後男は生存競争に忙がしく授乳して居る暇もなくつたから、乳房も退化して今日の様になつたのだ。といふ説の如きは、必ずしも根據のない説でもあるまい。

○於是、今日の我婦人社會を見るに、自から授乳しないのを以て偉らしとし、子供を育てるにも、慈母の子を育てる牛乳とするといふ風が流行る。而して其結果、嬰兒の發育を妨げ、己れも亦た身を害なひつゝあることを知らない。

○これ一は乳房に對する智識が乏しいからである。乳房は使ふべき時に使はなければ、退化して用をなさぬといふ事、健全に發達する乳房は婦人の誇りであり、其より分泌する乳汁は、嬰兒に取つて何物にも代へ難い天授の賜であるといふ事を、思はなからである。

世界逸話

△美人と云へば小野小町、楊貴妃にクレオパトラと併せ稱せられるが小町はか邊で楊貴妃は歐州に罹つた腰の細い病人であつた事は人のよく知つて居る事だ、それにクレオパトラも當時の彫刻で調べて見ると、キリリと太つた顔に驚かす如き鼻があつて一見すると傲慢な野心家だと云ふ事が判る、アントニーとの情話も政治上から起つた事だと其歴史家の断定。

△白耳英國王は飛行器改善の目的を以て一萬圓の懸賞を申出された。

おれ勿るす逸を機好れお

米國製 伸縮自在

輸入發賣以來模範的高評を得て名聲噴々たる米國製網付ヘヤロールは今回輸入元が製造會社と一大協約を爲し我國婦人界の如何なる階級にも本品の普及を圖らんが爲め突飛的の大廉價を提供して以て販賣店各位の御愛顧の榮を得んと欲す希ふ一葉のハガキを以て直ちに御照會の榮を玉はし事

東京日本橋區橋町四丁目
丸見屋商店

御料御粉 發賣元
長電話浪花四四八番 接替貯金六五三六番

時季は今!!!

元入輸 店商加日
町屋館橋京京東
番四六八橋新區電
番九六六八京東座口警振

抽籤發表

○抽籤入エナメル社長

拜啓各位、御繁榮奉賀上候陳者去四月、
印エナメル社長、御五週年紀念として、景品
附發責任候處以外の高額にて、御賞金し申
候段有難御厚禮申候、是は豫告の通り五月
二十日東京小間物化粧品商會事務所に於て
抽籤仕候處左之通り當選相成候に付御報告
申上候

○一等 二十圓勸業債券 二口
○二等 拾圓勸業債券 五口
○三等 五圓勸業債券 二十口
○四等 置時計 三十口

○一等 九八、一五三、二七五、九八、二三八
○二等 六九、一〇七、一四一、一六四、一八〇
○三等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六
○四等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六

○一等 九八、一五三、二七五、九八、二三八
○二等 六九、一〇七、一四一、一六四、一八〇
○三等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六
○四等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六

○一等 九八、一五三、二七五、九八、二三八
○二等 六九、一〇七、一四一、一六四、一八〇
○三等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六
○四等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六

○一等 九八、一五三、二七五、九八、二三八
○二等 六九、一〇七、一四一、一六四、一八〇
○三等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六
○四等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六

○一等 九八、一五三、二七五、九八、二三八
○二等 六九、一〇七、一四一、一六四、一八〇
○三等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六
○四等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六

○一等 九八、一五三、二七五、九八、二三八
○二等 六九、一〇七、一四一、一六四、一八〇
○三等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六
○四等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六

○一等 九八、一五三、二七五、九八、二三八
○二等 六九、一〇七、一四一、一六四、一八〇
○三等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六
○四等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六

○一等 九八、一五三、二七五、九八、二三八
○二等 六九、一〇七、一四一、一六四、一八〇
○三等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六
○四等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六

○一等 九八、一五三、二七五、九八、二三八
○二等 六九、一〇七、一四一、一六四、一八〇
○三等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六
○四等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六

○一等 九八、一五三、二七五、九八、二三八
○二等 六九、一〇七、一四一、一六四、一八〇
○三等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六
○四等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六

○一等 九八、一五三、二七五、九八、二三八
○二等 六九、一〇七、一四一、一六四、一八〇
○三等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六
○四等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六

○一等 九八、一五三、二七五、九八、二三八
○二等 六九、一〇七、一四一、一六四、一八〇
○三等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六
○四等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六

○一等 九八、一五三、二七五、九八、二三八
○二等 六九、一〇七、一四一、一六四、一八〇
○三等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六
○四等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六

○一等 九八、一五三、二七五、九八、二三八
○二等 六九、一〇七、一四一、一六四、一八〇
○三等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六
○四等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六

○一等 九八、一五三、二七五、九八、二三八
○二等 六九、一〇七、一四一、一六四、一八〇
○三等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六
○四等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六

○一等 九八、一五三、二七五、九八、二三八
○二等 六九、一〇七、一四一、一六四、一八〇
○三等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六
○四等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六

○一等 九八、一五三、二七五、九八、二三八
○二等 六九、一〇七、一四一、一六四、一八〇
○三等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六
○四等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六

○一等 九八、一五三、二七五、九八、二三八
○二等 六九、一〇七、一四一、一六四、一八〇
○三等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六
○四等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六

○一等 九八、一五三、二七五、九八、二三八
○二等 六九、一〇七、一四一、一六四、一八〇
○三等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六
○四等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六

○一等 九八、一五三、二七五、九八、二三八
○二等 六九、一〇七、一四一、一六四、一八〇
○三等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六
○四等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六

○一等 九八、一五三、二七五、九八、二三八
○二等 六九、一〇七、一四一、一六四、一八〇
○三等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六
○四等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六

○一等 九八、一五三、二七五、九八、二三八
○二等 六九、一〇七、一四一、一六四、一八〇
○三等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六
○四等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六

○一等 九八、一五三、二七五、九八、二三八
○二等 六九、一〇七、一四一、一六四、一八〇
○三等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六
○四等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六

○一等 九八、一五三、二七五、九八、二三八
○二等 六九、一〇七、一四一、一六四、一八〇
○三等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六
○四等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六

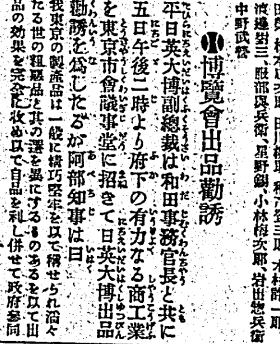
○一等 九八、一五三、二七五、九八、二三八
○二等 六九、一〇七、一四一、一六四、一八〇
○三等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六
○四等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六

○一等 九八、一五三、二七五、九八、二三八
○二等 六九、一〇七、一四一、一六四、一八〇
○三等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六
○四等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六

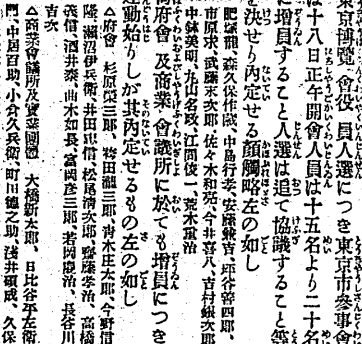
○一等 九八、一五三、二七五、九八、二三八
○二等 六九、一〇七、一四一、一六四、一八〇
○三等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六
○四等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六

○一等 九八、一五三、二七五、九八、二三八
○二等 六九、一〇七、一四一、一六四、一八〇
○三等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六
○四等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六

○一等 九八、一五三、二七五、九八、二三八
○二等 六九、一〇七、一四一、一六四、一八〇
○三等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六
○四等 二六、二六八、一八〇、一八三、二〇六



洗髪洗外
道使
ひろひ



鹿首香水
一週一換
加價大瓶一打二百
金四圓一打二百
金四圓一打二百

博覽會出品動向

日英博覽會出品に對する
日英博覽會出品に對しては日本郵船會社
日英博覽會出品に對しては日本郵船會社
日英博覽會出品に對しては日本郵船會社

博覽會の役員

東京博覽會役員入選につき東京市會事會
は十八日正午開會人員は十五名より二十名
に増員すること入選は追て協議すること等
を決せり内定せる候補者左の如し

博覽會出品動向

松平日英大博覽會役員は和田事務局長と共に
廿五日午後二時より府下の有力なる商工業
者東京市會事會に招きて日英大博覽會
の動向を爲したるが阿部知事は日
我東京の製造業一般に精巧な品を以て稱せられ
たる世界の製造業に比しては自國に於ては政府
の補助を蒙りて自ら進んで進んで進んで進んで

對清貿易活躍

對清貿易は銀塊の騰貴に伴ひて景氣付き
の如く石炭の如きは南滿州市場の恢復と
共に需用増加し供給不足を告ぐるに至り運
賃の如きも門司、香港間には三十餘方の
騰貴を見るに至れり海運物の需用多し在荷
薄となりしが清商の輸入状態は商品の貯蔵
を避け需用に従ひて購入する傾向を見し
たるより取引市場は一見不景氣の觀あるも

東博準備委員任命

東京博覽會準備委員任命
東京府知事より週日左記諸氏を準備委員に
任命せり

清國條約改訂方針

清國政府が各開港場に於ける主權は從來
の各國條約に於て不確定を極め、裁判、警
察權は勿論、關稅、郵便、電信等に
關する權利も大半外人の手に歸屬せるも、
是等既成の權利は到底回收の途なければ
先づ之を斷念する事としたるが、今後に於
ては新設すべき通商場及擴張すべき租
界に關して、一切清國法を適用して外人の
干渉を排斥すべく、尙各國租借地にも成る
べき外國の權利に制限を加へ、現條約協定
の地域は絕對に擴張せざる事となすべき方
針に出で、今同時に改訂せんとする通商條
約中に右條の規定を設けん營にて、不日各
國公使と交渉を開始すべし

渡米實業家の配當

米國會議所招待に關しては十七日五會議所
會頭協定の結果承諾の返書を送る事とし、次
に渡米人選に就ては議員の一半は實業家に
關する専門家を以て之を調査部とし、發給
の半を以て接待部とし、接待部中の各會議
所相當に就ては略ぼ東京五、大阪三、其他
三會議所各三の比例を以て各會議所に於て
來六月十五日迄に之を選定し調査部人員は
接待部人員決定後更に各接待部員に於て之
を選定することとなれり

外人の關稅運動

明年を以て改正せんとせる我國關稅改正に
就き横濱在住の外人間には兎角の論議あり
しが今同外人商業會議所保護の下に萬國關
稅改正委員會なるものを組織しシミュル商
會の支配人デビス氏を會長とし大活動を爲
す事となり主張する處に依れば日本政府
は關稅收入の増加と内地製作物保護の趣旨
より輸入品に少なからざる關稅を課せんと
せるもの、如し是れ在在外部に於て政治的
の打撃を與ふるものにして又日本の貿易を阻
止するものなりと信ず故に關稅改正前其内
容を外人に内示せん事を日本政府に要求し
若し容れられれば各本國政府に申請して目
的を達せん意氣込みにて運動準備として十
萬圓の運動費を募集する等なるが彼等は猶
之に満足せず英、米、獨、佛、澳、瑞西、
諸國、露、和、伊、西等の各都市商業會議
所に向けて應援を申送つたり

對清貿易活躍

對清貿易は銀塊の騰貴に伴ひて景氣付き
の如く石炭の如きは南滿州市場の恢復と
共に需用増加し供給不足を告ぐるに至り運
賃の如きも門司、香港間には三十餘方の
騰貴を見るに至れり海運物の需用多し在荷
薄となりしが清商の輸入状態は商品の貯蔵
を避け需用に従ひて購入する傾向を見し
たるより取引市場は一見不景氣の觀あるも

對清貿易活躍

對清貿易は銀塊の騰貴に伴ひて景氣付き
の如く石炭の如きは南滿州市場の恢復と
共に需用増加し供給不足を告ぐるに至り運
賃の如きも門司、香港間には三十餘方の
騰貴を見るに至れり海運物の需用多し在荷
薄となりしが清商の輸入状態は商品の貯蔵
を避け需用に従ひて購入する傾向を見し
たるより取引市場は一見不景氣の觀あるも



鹿野香トスミレノ香
鳳凰
元賣發
三町山横京東
郎五藤下柳



本店 平谷合資會社
同小間物部
廉價現金
支店 平谷合資會社



鳥馬
本店 平谷合資會社
同小間物部
廉價現金
支店 平谷合資會社



山本川堂
本店 平谷合資會社
同小間物部
廉價現金
支店 平谷合資會社

尺八 清笛
外樂器類 卸
余野岡
街兵勸野岡
町室区橋本日本京東
(三秋三四子馬本話電
四四三七一屋口張振 泰)



●陸軍石鹼
石鹼の品質に付
ては多くを言す
乞御試用の上續
々御愛用あらん
事を

東京小間物化粧
粧品組合發賣
關西大阪萩原東店
代理店



地番六廿町住福區川深
郎太正木政 屋間石



標商錄登
牌牌勞功會評品會二五

●壽美禮おしろい
●壽美禮水おしろい
●壽美禮洗粉

THE BEST-MADE
SUMIRE
VIOLET PASTE
調製トコロイワツ
入菓子白乳附美香
いろしき麗美香

●壽美禮おしろい
●壽美禮水おしろい
●壽美禮洗粉

すみれ白粉は益々愛顧諸君の賞賛を博し時世の進歩に伴ひ日新改善の方
針を採り弊店獨特の化學的炭水素の新成體と之に歐米に於て専ら流
行せる最新香料を加へ配劑すれば白粉の特性として毫も間然する所な
く能く肌膚を艶美ならしめ天然の麗質を害さず殊に高雅なる芳香は
體都として長時間保續するの性あるが故に宴會祝席等雅座の場所に臨み
衛生上有效の逸品なり



●壽美禮おしろい
●壽美禮水おしろい
●壽美禮洗粉

用ひて垢汚を落し絶ての麗麗ならしめ又洗髪用には髪をぬるがゆへに油
あか等を生ぜず殊に使用量も普通洗粉の半量にて足れり水又は温湯に溶
し或はぬかに混じり入浴の際用ひるを佳し

透明に
白くなる
薄化粧
料

大和屋

石鹼 行アルボース也 昨

佛國 金鶴
會社 香水
水

爽鈴毒 キンダおしろい
芳香 靨都
本舖東京 浅井本店

會商組崎大 目子四町土安區東市阪大 店本
町尾具區橋本市京東 店支

舖本造製
堂禮美壽
支林小 町勞國阪大店理代西關
店各全商 品粧化物間小

●組合交親會伊勢參宮並 名古屋同業者訪問記

(中) 木三 生

列車から降りて、名古屋方諸氏に案内せられ、プリッチを渡り、群衆を押し分け、構外へ出ると、そこには名古屋同業者が準備せられたる車、車には歓迎東京交親會、名古屋小間物化粧品卸商組合、染抜きたる桔梗紫の小旗を翻して居る、晴せらるる、一行、此時先着の平尾登平氏も加はる。此の車に乗り廣小路を東へ、一先づ旅館と定められたる、同市富澤町支那本店へ這入つたが、其の車の輿として數町に亘りたる有様は、實に壯大偉觀で沿道の商家を驚かしたること、思ふ、宿に着いて一服の後、名古屋方と東京方の接接が済んで、一先づ名古屋方諸氏が引取られたる後、一行は湯を浴び、食事を済まして、傍側に立出で、名古屋式體忍の前裁を眺むる間もなく、豫て案内ありたる名古屋新聞社が特に一行の爲に催されたる御園座に於ける、西川門下地名妓の舞踊を開始すべく、同地同業者より車を以て迎へに來られたので、一同は直ちに同座へと出掛けた、御園座は御園町にある同地名の大劇場であつて、本紙前にも一寸と登載して置いたが、場の正面及付屬茶屋は凡て紅白の幔幕を張り、東京交親會御園座と書したる大看板を立て、場の入口に於て名古屋新聞社並に名古屋同業者諸氏、一々熱烈に迎へられた、案内せらるる、徳土間に通れば、土間一面は板割を以て仕切の上を張詰め、之に敷物を敷き、三方の機織はチャレンの装飾を加へ、場の中央に椅子を備へて一行を待たれたのは、其の款待の如何にも大要にして至れり盡せりには名古屋新聞の勢力が如何に偉大なるか表現されたものとして、一同は唯だ感嘆する計りであつた、一行の着席を待て、名古屋新聞社長小山松壽氏は、一行の前に立て、鄭重なる挨拶をせられた、その要領は左の如くである、

交親會と名古屋名屋



もあるやうですが、之に對し本社の設備が錦上添花と云ふことが出来たらば、甚だ結構であります、元來名古屋と申します所は、今や市の建設時代でありまして、隨て何等の見るべきものがなく、折角の御客様、御覽に掛るものが無いのは甚だ遺憾とする所でありまして、週日東京有樂座に出演して、一二の非難はありましたが、先づ好評を博しました、西川石松門下の舞踊を特に組立てまして、御親覽に供することゝいたしました、幸ひに來名諸氏は現代の思潮を代表せらるる、小間物化粧品界の有力なる方々でありますから、此御座が諸氏の御参考の一端となれば幸甚であります云々

右に對し一行中の三輪善兵衛氏代理渡多海藏氏は、私一行中の最も若輩でありまして、私か斯様な席で一行を代表して只今の小山社長の御挨拶に御答へすると云ふことは甚だ失禮ではあります、是非私にせよと云ふことでもありますから、一言御挨拶を申し上げます、今回我々の東京交親會の一行が當地を御訪問致しましたに付きまして、名古屋新聞社が特に當地有名なる舞踊を觀覽せしめらるるは、唯だ巧妙なる技藝を見て心目を怡びしむるのみならず、我小間物化粧品業者として化粧又は衣裳、頭髮の調和、色彩の配合等に就き研究の好資料として、大に参考となすべく、無二の贈り物であることを感謝致

●唇の判断

男、反齒で、上齒が鏡のやうに齒齦から出てゐる人は無類の惡相で、義理も知らねば人情も辨へぬ、冷酷で偏狹なひねくれ者といふ取柄のない人間ですが、倍倍になると打つて變つた好人物になります、女、婦人の反齒は殊にお氣の毒ですが、人の病は男よりよほどましで、三十代に骨肉の助けがあつて年を若る程幸福になります、男、玉字形に小さくすばまつた口は偏屈人で機嫌が悪い、口数はあまり多くなると云つて思ふ丈の事を斷行するといふ決断力のない、職人ては、行つて居れば一生安樂で、女房には縁がかり、女、突險な愛嬌のない人ですか、かぶり付きは悪く、眞は中々實意のある人です、それに金運もあり、子種があります。

●發賣品目録

- 扇子類 ○花火類
- 硝子水出シ ○硝子水出シ
- 石ケリ ○ラムネ玉
- 玩具品チャウチン各種
- 和製舶來ゴム風船各種
- ゴム風船福袋各種
- ゴム風船付當物各種
- 學校用手工折紙類各種
- 川口 鑄物砲各種
- 紋合當紙各種
- ボール面打硝子面打各種
- 特製紙風船名入各種
- 青寫眞及附屬品一切
- 福袋類 各種
- 硝子厚薄瓶ベコンく各種
- 金米入 ラク水瓶入各種
- 製六拾附ザラメ入景品當物

御照會は必ず往復端書にて願上候
御注文の節は代金引替小包及び為替等は其の見附高の二割を御送金被下度願上候
東京市神田區東龍町二番地
硝子ハイカラ製造元
水テツポ一製造元
合資 玩具商會
振替貯金口座一七五〇八

開花香油

各國大博覽會賞牌受領
精製御當座
古今寶香
改正
伊勢屋吉次郎謹製

賞花香水

二十種以上六種以上
十五種以上五種以上
十種以上四種以上
小瓶輸出に於て買入

純良蒸溜水

式斗以上配運仕候
老舖 快泉堂製造販賣所
神田區三河町一丁目十三番地

最新流行開花香油

貴婦人用開花香油
毛髮の發育を助け匂ひよくさらさらとして艶を出す
開花メタ石松本舖
東京東兩國 岡崎屋市太郎

新荷着

舶來裝束レウス白無地
色模樣麻及エンプロイド

御照會は往復はがきに願上候代金引替小包は見附代金二割を前送被下度候

東京市神田區橋本町十日番地
谷商店 (八六九本電)

風鈴問屋

東京市神田區五軒町六番地
東京玻璃製品商會

風鈴光玉、水玉、硝子ムクかんざし、各種
風鈴附屬造花、花籠、綿鶴、各種
水屋簾及千玉三玉、八千玉、硝子管、各種
玩具徳利、金米糖瓶、ハツカ瓶、各種
裝飾用キリコ光玉、ライス玉、玉眼、各種
舞玉、熊手、縁儀、釣シモノ、各種
ゴム風船、ゴムボール、硝子形、各種
先寄候ては品切出來候間在荷澤山の内に御注文被下度候也



千代田香油ハ純粋ノ榨油ヲ精製セシモノニシテ毛髪ノ
 弱クテ脱毛ノ縮毛ノ惡癖ヲ矯正ナシ殊ニ其高雅ノ
 芳香ハ香水ノ兼用ヲナシ毛髪ノ惡臭、フケ等ヲ防グノ
 特効アルガ故ニ愛用セラルレバ漆ノ如キ美シキ毛髪ト
 ナル事疑ナシ
 特製 七十錢 大瓶三十五錢 中瓶二十五錢 小瓶十七錢
 東京日本橋區馬喰町四丁目
 千代田白粉本舖
 山岸三之助
 電話三三三九番

王霸のンホリ夏

アサヒリボン

高尚優美にしてハイカラなる
 極めて涼しく頗好評を博せる

品質 アサヒリボンはシモン織を二重とし内部へ金銀の箔にて模様
 を顯わし製出するものゆへ自然の歪目となり且燦然たる光輝を
 放ち至つて涼しく殊に二重なるが故に數十回の使用に堪へ經濟と
 美術とを遺憾なく發揮せる最新なる夏リボンなり

説明 美術とを遺憾なく發揮せる最新なる夏リボンなり

價格 地色無地金 参時市拾ヤール 金貳圓二十五錢
 縞地金銀 四時市拾ヤール 金貳圓七拾錢内外
 縞地金銀 四時市拾ヤール 金貳圓七拾錢内外
 砂粉模樣 四時市拾ヤール 金貳圓七拾錢内外
 縞粉模樣 四時市拾ヤール 金貳圓七拾錢内外

元賣發
 地番八十町樂猿區田神市京東
 店商助之重村中



完全新
 なる都の花
 白粉

見本無代進呈す
 但し壹碼以上御
 入用の向は五十
 錢御送金の事

一府十縣聯合共進會褒賞受領
 葡萄原料高等化粧料
 登錄商標
美振水
 定價大三〇 小二〇

刻下嶄新にして奏効顯著なる
 化粧水は何ぞ蓋し此のピーブ
 リ水を措て他に無し

製造元 武藏玉川(長尾)山根功成館
 東京特約店 日本橋區通鹽町 大和屋小兵衛
 同 品川(品川)本舖 玉置合名會社
 同 澁谷(澁谷)本舖 安藤商店
 同 神田(神田)本舖 安藤商店
 同 麹町(麹町)本舖 安藤商店
 同 有明(有明)本舖 安藤商店



ウツラ石鹼
 はだに擦込ばあぶら垢は小捻と成て取る家庭美顔術用

兼用女御料クリーム

過多の脂肪を除去りにきび吹出物を防ぐ
 定價 十二錢 三十五錢
 本舖 大阪仁善堂分店

東京代理店 日本橋區通鹽町 大和屋小兵衛

名譽金牌受領
麝香入無水石鹼
 試號

神戸 鳴行社
 ライオン齒磨發賣元
 代理店 小林富次郎

東京勸業博覽會に於て一等賞牌を受領し
 東宮殿下より御買上の榮を賜はる

●一號は品質純良一度使用すれば麝香スミレの匂ひ數日身中に染り香水の代用をなす
 壹號 麝香入香水代用
 貳號 麝香入
 東京本所 芳誠舎
 東京 武井龍三

●二號は形甚だ大芳香郁郁として化粧衛生經濟を兼ねせし佳品なり

高等。化粧水。ピニール
 東京 武井龍三

東京市日本橋區馬喰町二丁目十九番地
 毎月廿一日、三十一日 一廣 ●五號活字十九字詰

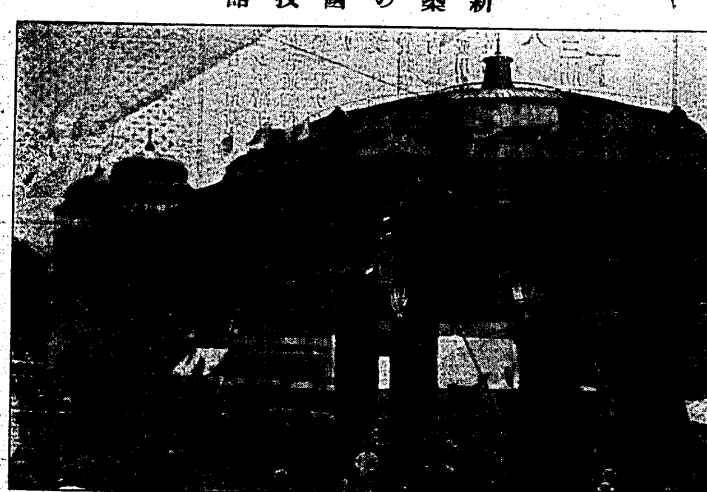


新報 小間物

●高商の紛擾も著者したるが如き趣を呈したり、而して其の紛擾は復校の條件が實行せられたる後ならざるべからず、無條件復校すべき事なきとも、條件の實行と否とが著者の窮極なり、

●マを控へた腹白小僧に、そんなら給を買つて遣るからと言ひて連れ歸り、坊やはい、子だちとなしくおしといつて、チャホヤするは、増長させる本ならずや、高商生徒の復校は、

新築の國技館



新築の國技館

●高商の紛擾も著者したるが如き趣を呈したり、而して其の紛擾は復校の條件が實行せられたる後ならざるべからず、無條件復校すべき事なきとも、條件の實行と否とが著者の窮極なり、

●マを控へた腹白小僧に、そんなら給を買つて遣るからと言ひて連れ歸り、坊やはい、子だちとなしくおしといつて、チャホヤするは、増長させる本ならずや、高商生徒の復校は、

●その收賄賂の罪は減すべし、而かも帝國を汚したる彼等の罪は、彼等此の世に存せしむる限りは減せず、自から屠戮するの勇なくんば、尿殺せらるゝの事惜あらしむべし、

●シヤトル博覽會開かれ、日本出品も整ふといふ、米大陸に於ける日本品の選價はいかに高きか、いかに低きか、低からは高むべく、高からは更に揚ぐべし、限りなき廉價と信用とは、限りなく發揚せざるべからず、

●日相事件は悉く有罪の決定を受け、編笠の代議士がアロクと殊數つなきとなり居るは、見るから心細く、國家の體面が汚れたるを思はずんばあらず、之をしも善惡過眼するならば、日東大帝國の腐敗衰辱や遂に披ふべからず、

●食はれと高橋校する武士の瘦瘠も、獎勵すべからずとするも、食つても食はぬと食ひ難す代議士あるは、大和魂と誇る數島の日本の國の恥ならずや、

●有罪と定まり、刑罰が加へられたりとす

●接吻の濫用禁止會

セントピータースブルグの婦人社會の一部では昨今各私立學校の青年男女學生間に接吻の行はるゝを禁止せんとて接吻禁止協會を設立したるに、是れは何處の國でも流行ると見える今に露國式大學十五條などが現はれるかも知れぬや

蜂印靴

中賣發用品景下目

ハチ印シューズ
ミツピンシューズ
東京淺草 松崎一商店
電話下合二八八

東京馬喰町

鶏卵 がみ

酒井五盛堂

取引停止

大阪市西區阿波堀通二丁目
三宅堂 大原直孝
阿倍 弟二

右者組合定款第十一條ニ依リ明治四十二年十一月五日迄組合員ノ商取引ヲ停止ス

明治四十二年五月六日

東京小間物化粧品卸商同業組合

東京市日本橋區馬喰町三丁目十九番地
電話浪花一四七三番

東京小間物化粧品商報廣告部

明治四十二年六月

●多數機關商報中最多の購讀者を有する弊商報は各位の御引立に依り發展に發展を重ね候結果各位の御便宜と御利益とを圖るに怠りなき際旬刊にては十分の日第一日御満足を得難き次第と相成爲めに爾後本月六倍舊の御引立を以て十分の御利用被下度偏に奉願上候

●追て右様の次第に候へば原稿ノ切は毎水曜日と相定め同日迄の御申込以外は次回に送り申候様可相成候間右期限御承知の上益々御廣告被成下候様申添候也

東京馬喰町
三井五盛堂

化粧原材 ナキラ

電話浪花 一四七三番 東京一八五二七番 定例 一年 前金五圓 行數回數割引ナシ 發行所 東京小間物卸商同業組合事務所

週刊となつた商報

「食の予へ、三年経ては三つになる」と、有力なる同業者の子となつて居る商報が、賑々と産聲を擧げてから十五年になる今日、二回から三回から週刊となるに何の不思議もないと思ふ。週刊になつて、何をすれば、是は明白が出來ない、商報が爲めには、商報が天職として有する責務である、商報は業界の爲めに働き、業界によつて發達するものである、業界の爲めに働くと、事、従來の旬刊よりも、週刊の方が十分に爲し遂げらるゝからである、

●商報は旬刊でも週刊でも月刊でも、爲さねばならぬ、必ず爲すべきことは一である、業界の爲めに働くといふことに外ならぬのである、

●商報は今の業界を通じて、年々と發達して行く、これは業界と社會との連鎖が密になつて居ると合體して居る結果であるから、業界の爲めに働くには、社會的で、而かも社會の進歩に伴ひ、日新の社會に應ずるだけの準備と勢力となければならぬと信じた、

●社會と結び付いた業界は、旬刊の勢力と準備とは、進歩刻々の進歩進歩に對して、伴隨し進歩して行くことが出來ぬ、是れが週刊となつて、大に業界の爲めに働くといふ精神である、

●更に商報を利用する同業者の側から観ると、業務が日新の社會に伴はねば發達するとともに、勢ひ社會から一步を進めて居ねばならぬ、隨つて商報の活用によつて、旬刊では往々にして機を逸する虞れがある、是れ商報の週刊を促した第一の理由である、

●商報は業界の北辰である、商報に廣告せられる店で盛んならぬは、業界の盛衰は商報によつて下せらるゝと稱せられて居るのは、全く商報の業者の利用によつて、業者に大なる利益を與ふるからであらう、商報は斯くて業界の方向を示する北星となつて居る、

●業界の北星たる商報が、月一回や二回三回では、活潑なる社會の進歩に向つて戰ふ業界の活動は、一時一刻を争ふ花々

し、戰闘することが出來ぬ、少くも週刊にして、何時でも商機活用の途を開いて置かねばならぬ、

●世は不景氣の嘆聲を擧げて居る、併し不景氣は社會の眞相ではない、多くは自から招くものである、病氣は氣から起り、不景氣は困窮から来る、

●此の不景氣に廣告しては、いふに因循な了簡では、その店頭には不景氣の風が絶えず吹き荒むのである、之に反して、こゝろな不景氣なら、ウツと廣告して恢復しやうといふ活躍した店頭には、景氣風が吹き込んできて、恰も此の病氣では、己も長いことではないと信じる病人は、自ら死を速く同じである、此の位の病氣なら、ウツと養生して全快しやうといふ、確乎たる精神がなければ、早し語が生れて來ない方が社會の爲めである、

●食はず嫌と、廣告を懸ねるのと同じである、また味も知らないで、嫌ふものは、美味の那邊に存するかを知らぬ、また利目ある廣告をしないで、廣告の利目を疑ふのは、大なる商運を逸するものである、

●營業の何物たるに拘はらず、對手者を見てせねば利目のないのは、知れ切つた話である、女に散髪の流行方方を話しても、耳は傾けまい、之と同じ理窟で、商報に廣告するのには、一般需要者に対する如くするのには、大變な誤りでもないが、聊か見當が外れて居る、

●外れた見當で廣告して、而も繼續せず、利目を云々するものがあるとしたら、由のよ見當違ひの食はず嫌ひの一派である、

●商報の讀者は同業者が本位になつて居るから、一般需要者に対する廣告よりも、同業販賣者に対して、取次販賣せんとの念を起さしむべきものでなければ、その利目は十分とはいへ得ない、

●且つ、商業界の廣告、即ち出したか消えたり、發賣し居るか、廢業したか知れないから、同業者が信を措くことが出來ないのである、若し廣告が一度で十分利目

あるものなら、勢ひ信用のある商報は、繼續して廣告する筈がない、

●廣告は一の勢力である、一の信用であらう、單に右から左に利目が無いといつて廣告を疑ふのは、自からその繁榮の途を塞ぐものである、

●週刊にした商報は、業界の北星たる地位と勢力とを、ますます發揮して、大に業界の爲めに働く決心である、而も若し業界に商報と廣告との關係を誤解するものがあつては、獨り商報の週刊となつた趣旨に反するのみでなく、その業者の營業に

あるものなら、勢ひ信用のある商報は、繼續して廣告する筈がない、

●廣告は一の勢力である、一の信用であらう、單に右から左に利目が無いといつて廣告を疑ふのは、自からその繁榮の途を塞ぐものである、

●週刊にした商報は、業界の北星たる地位と勢力とを、ますます發揮して、大に業界の爲めに働く決心である、而も若し業界に商報と廣告との關係を誤解するものがあつては、獨り商報の週刊となつた趣旨に反するのみでなく、その業者の營業に

あるものなら、勢ひ信用のある商報は、繼續して廣告する筈がない、

●廣告は一の勢力である、一の信用であらう、單に右から左に利目が無いといつて廣告を疑ふのは、自からその繁榮の途を塞ぐものである、

●週刊にした商報は、業界の北星たる地位と勢力とを、ますます發揮して、大に業界の爲めに働く決心である、而も若し業界に商報と廣告との關係を誤解するものがあつては、獨り商報の週刊となつた趣旨に反するのみでなく、その業者の營業に

あるものなら、勢ひ信用のある商報は、繼續して廣告する筈がない、

●廣告は一の勢力である、一の信用であらう、單に右から左に利目が無いといつて廣告を疑ふのは、自からその繁榮の途を塞ぐものである、

●週刊にした商報は、業界の北星たる地位と勢力とを、ますます發揮して、大に業界の爲めに働く決心である、而も若し業界に商報と廣告との關係を誤解するものがあつては、獨り商報の週刊となつた趣旨に反するのみでなく、その業者の營業に

貯金獎勵の方法

平田内相の談

勸諭貯蓄獎勵の趣旨については議會に於ても風々辯明し又道般の地方長官會議に於ても訓示せる所如くなるが之れが獎勵の方法に關しては從來と雖も本者に於ては民政上其必要を認め常に獎勵を怠らざりしが第二十五議會に於て特に獎勵費の協賛を求め置きたるにつき知事郡長等より機に觸れて主旨の普及を圖ると共に本者より更に吏員を派して獎勵の主旨を傳達せしむることとなし差當り金森通倫氏に囑託して順次各府縣を巡回せしめつゝあり唯同氏從來の口吻より察するに動もすれば消極的節約を推奨するに傾く嫌あるが故に其弊を矯むる爲本者の主旨は生活上須要なる物を削り若しくは社交上餘り可事たる交際費を減らし若しくは偏に退還のみ事とせしむるの意にあらざりて産業の發達を圖るとは資金の充實を要するが故に其資金は及ぶ大け人民各自に於て之れを辨する方針を採る爲動勞を多くして生産を饒かならしめ従つて利益を得たる所に従つて貯蓄し以て地方産業上の資金を潤澤ならしめんとするにあるを諒せしめ地方の良民として課税に際することなからしむ機運を嚴に戒諭を加へ置きたり尙本者に於ては追々吏員を地方に派して此主旨の徹底を圖らん方針を採らつ、あり

税制整理の程度

廣税は困難税のみ

政府は今同成入の減少を豫期して税法の整理を行はんとすることを決し内々其の準備中なる處は既報の如くなるが右に就き政府當局者語つて曰く大體若くは税法整理に關して今日迄で調査に調査を重ねたることとして現に各種の整理案を有せり隨て明年度の財政計畫を立つるに當り若し五百萬圓の餘

對露貿易の注意

本邦商社として露國と取引する者注意事項と

●特有の商習慣 露商は一般に一月半乃至三月の期間に於て延取引を好み價格の高低よりも却て支拂期間の長短を論ずるの傾あり而して申以下の商慣は通商約東手形を發行する大商店は約東手形を論ずるを非常に嫌ふ故取引者は極めて寛裕にして何等の證書をせず委託を添へて荷送りを爲し豫定の期間を経たる後切替を送り現金預收を爲すを以て事情に適合せる外國商人は一般に露國商人を信せざるを奇貨とし、獨り佛等露國の商人にして習慣に精通せるものは露國と外商との中間に立ち周旋仲買を爲し非露國の利益を斷つし、あ

高商問題の其後

高等商業學校問題に關し商員保證人及び商業會議所の三團體委員は宛に角千五百人の生徒をして一應復校せしめたるを以て是より文部省當局と折衝を重ね而して所信を買取せん答にて其解決方針は悉く秘密に附し居れんとするに文部省當局の責任を問はんとするもの、如く會て被引取所問題に付き今回同様の事ありしが結局木内商工局長田次郎次官の責任を問ひ若し厚顔にも進引責せざるに於ては急々今期議會の一大問題となさんとて中野、島田、江原、積茂、登、角田の諸氏今運動中なりと云ふ

宗教上の信念

露國人は一般に宗教上の信念篤く且つ下層社會に於て迷信多きが故に商報其他商業上の書類圖書に就ては充分の注意を要すべきものなり

●露國の關稅率 各國關稅率の研究は外國貿易商の急にす可からざるや論を俟たざる所なる特に露國關稅率に規定定率とし其種類なる恐らくは全世界他に比類あるべく今其一例を舉ぐれば竹材は輸入税一布度付八十五番なるに竹製品は家具を賦課せらるゝ又漆器、陶器類に於て金銀を加工するものに加へられざるものと税率に大差を生じ又額面の如き其給付と額率との分離せる否とに依り税率の適用に相違あり露國に於て成功しつゝある西歐人は概ね此消息に通じ競争に打勝たるものと思惟せらるゝ而して同國に於て關稅を負擔すべきものなるは輸入者たるを帶習とす

宗教上の信念

露國人は一般に宗教上の信念篤く且つ下層社會に於て迷信多きが故に商報其他商業上の書類圖書に就ては充分の注意を要すべきものなり

御化粧料
美生木
色を白くする
東京長尾美生堂

ばね式安
全自由

此の中差は金
製ばね式に
従来は品と
は全く異なり
短は自由なる
縮はばねの伸
が故に工合よ
く優美堅牢に
便なり又化学
上無しの發明
に於ては焼
付金の如く容
易に剝落の憂
なし

金色目録形種々
小口定紋形種々
特種象眼入種々
自由車種天々
同種目入種々
丁具車種天々
其他新形種々

製造元
鈴木梅次郎

特約卸店
東京市日本橋區馬
喰三丁目
伊勢幸商店
播米商店
尾張屋商店
田中太七
万新商店
木村商店

珊瑚を國産せし

本産珊瑚所 吉岡哲太郎氏談
珊瑚の國産を見る日本
のみに係らず、細工が極めて拙い爲
めに、歐米人の嗜好に適しないのである。
○日本で珊瑚細工をする所は、重に大阪で
あるが、其製造法は驚くべき迅速なもの
例へば穴を穿つには、蠟燭の骨を尖らし
て、切斷するには、針金を弓の弦の様に
して切る、磨くには磁石でするといふ風に
時間を多く要するのみならず、無用になる
所が多過ぎる。若し失れ彫刻に至つては、
殆んど見るに足らぬ。

花の園公谷比日



○然るに伊太利に於ては、彫刻は素より、
珠も規則正しいものが出来、光澤の出し方
などにも、一種の秘傳を有つて居る。且つ
學校を設けて、益々技術の錬磨に努めて居
る。

○私は彼地に滞在し、如何にもして其の秘
術を知りたいと思ひ、親しく交際して、殆
んど家族の人のやうに成つて居たが、どう
も、

人間に對する去勢術

○百感か苗を作る爲めに、初を播く際には
種をぬき水に漬ける、さうすると、良い種
子は下に沈むが、悪い種子は上に浮く。其
浮いたのは捨て、沈んだ良い種子だけ
を播くと、立派な苗が出来て、實りも好
い。

○人間も悪い種子で出来た者は、如何に體
育に注意し、教育に苦心しても駄目である
社會の厄介者たる低能兒の多くは、皆惡運
傳の結果である事は、近頃大分人も氣付い
て来た。

○歐米に於ける珊瑚の需用は年々増加する
が、其唯一の供給地は日本である。最も伊
太利、希臘、亞非利加邊でも産出するけれ
ども、孰れも買が難い。買の良い珊瑚は
日本の外に無い。

○それで昨年の輸出額は五十二萬圓。とは
表面を、實は七八十萬圓の多きに達して居
る。然るに歐米人は、珊瑚が日本の特産で
あることは知らないで、矢張り伊太利の産
物と思つて居る。

○何故なれば、伊太利の有名な珊瑚商ト
ラデラグレッゴリーやボルノの如きは、毎年數
多の店員を日本に派遣して、良質の珊瑚を
買占め、それを本國に於て獨特の
技術に依り、裝飾品と作り、伊太
利名産として高價で販賣する。何
人も之が日本産なることを知るも
のがない。

○裝飾品として珊瑚を最も珍重す
る所は米國である。故に高價の珊
瑚は凡て米人が購ふのである。即
ち日本は、近所に好意を有す
るのに、それを遙か伊太利邊から
買つてくるのを傍觀し居るのは、情
けない事ではないか。

○又清國では官吏が凡て、頭飾に之を用ふ
印度波斯では宗教上の儀禮として、人が死
ぬと必ず珊瑚の珠を首に懸して墓に埋
める。上流の人は無論高價な珊瑚を用ゆる
が、貧乏人でも懸けないで葬むことはな
い。ナニ印度まで墓發に行きたと、お生
活さず珊瑚は永く地中に埋め置くと化學的
變化を起して役に立たなくなつて了ふ。

○兎に角こんな品々でも、伊太利人は日本
産の珊瑚を細工して賣つて居るので、其技
術の如何に感服するが、最も馬鹿を見
てるのは、日本人である。

伊太利人の秘密
○何故我が邦の珊瑚が伊太利に輸入され、其
國の名産として歐米諸國に珍重されるのかと
ふ事に、日本産の珊瑚は、世界中最も良質
のものなるに係らず、細工が極めて拙い爲
めに、歐米人の嗜好に適しないのである。
○日本で珊瑚細工をする所は、重に大阪で
あるが、其製造法は驚くべき迅速なもの
例へば穴を穿つには、蠟燭の骨を尖らし
て、切斷するには、針金を弓の弦の様に
して切る、磨くには磁石でするといふ風に
時間を多く要するのみならず、無用になる
所が多過ぎる。若し失れ彫刻に至つては、
殆んど見るに足らぬ。

○故に本年此地を探つたならば、十年間位
は探らなかつて、他の場所に移る必要がある
を研究して、伊太利人の手を離す日本の産
物は日本人自から製造して、世界に擴るひ
べきである。珊瑚を國産とせずして、何物
を國産とすべき。

人間に對する去勢術
○百感か苗を作る爲めに、初を播く際には
種をぬき水に漬ける、さうすると、良い種
子は下に沈むが、悪い種子は上に浮く。其
浮いたのは捨て、沈んだ良い種子だけ
を播くと、立派な苗が出来て、實りも好
い。

○人間も悪い種子で出来た者は、如何に體
育に注意し、教育に苦心しても駄目である
社會の厄介者たる低能兒の多くは、皆惡運
傳の結果である事は、近頃大分人も氣付い
て来た。

○故に結核や梅毒、其他精神病等の遺傳あ
る者は、社會の爲め、子孫の爲めを思うて
結婚を見合すべきである。併し結
婚だけ禁たして、妾を貯へたり、
或は醜業に接したりしては、却
つて、私生兒の増加を來すばかり
で、何にもならぬ。

○於是、去勢術を施す必要が生ず
る。去勢術と云つても、必ずしも
男子の睾丸を抜き、女子の卵巣を
取り去るには及ばない。最新の醫
術に依つて、精蟲若しくは卵子を環
め遮斷することが出来る。之は單
に妊娠を防ぐことだけで、交合には毫
差支はないのである。

○獨逸では、本人の希望に依り、親類と相
談の上、役所の許可を受けて、之を施して
居る。伊太利でも盛んだ、米國に至つては
一層盛んで、殊にインデアナ洲の如きは前
年去勢法案が通過した。

○日本でも、今日でこそ奇矯の說のやうに
聞ゆるが、今に其必要を感ずるに違ひない。
何故なれば、生存競争が激しくなるに従ひ
不具病疾の厄介者を控へ居る事は到底許さ
れない。成るべく厄介者を少くして、強健
な者ばかりで動き、大に國力を充實しなけ
ればならぬ、私は敢て言を弄する者ではな
い。

倫敦洗濯屋と石鹼
倫敦の洗濯屋は一週六凡七百五十噸の石
鹼を使用する

發賣元 東京扇橋製藥株式会社代理店
深川

豫約期間 本月十五日より十日間にてノ切
但し 申込額規定數に超過したる時は按分
比例にて分配仕候

アルボース 石大形廿打入 合貳千函
壹函毎に景品看板券一枚宛進呈

會互相

東京市日本橋區本町四丁目十三番地	石浦 菊次郎
東京市日本橋區橋本二丁目四番地	小川 正三郎
東京市日本橋區橋本二丁目三番地	田中 定七
東京市日本橋區本町四丁目五番地	中田清兵衛支店
東京市日本橋區本町四丁目五番地	森田 商店

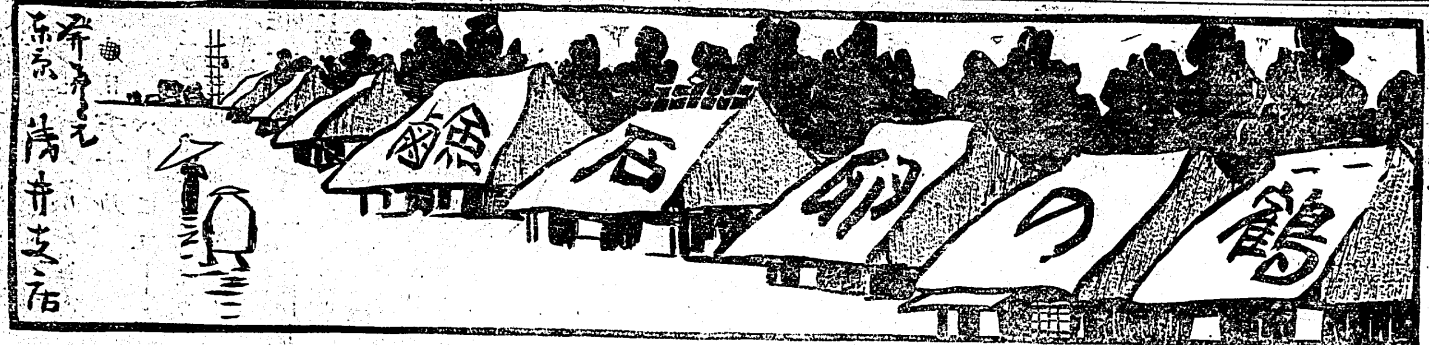
アルボース 石景品豫告

時下向景愈御繁榮奉大賀候從來アルボース石鹼に就て各
位の深厚なる御同情を蒙り、優々幾千種の石鹼界に於て他
近き斯界の大王として逐年販路増殖し、今や其類四百萬個に
各位の御熱誠なる御贊助に外ならず、製造本社と共に代理
店一同の深く感謝する所は御座候、就ては追々本品需用を加
ふるの事に際し候、御厚誼に酬ゆる爲め本月十五日より
別項記載の景品券附發賣仕候、此好機を逸せられず豫
約御注文被仰付度伏而懇願仕候、敬白

例に依り僅々四五日間にして規定額に倍加する御
注文可有之と存候間、迅速御用命之程願上候、景品
看板券には數種混合有之候、御幸運の方には上等看
板券を收得せらる、頗る愉快なる方法に候へば必
ず各位の御満足を豫期致居候

上煙管御香

東京市橋本町二丁目
中村屋
齊藤清兵衛



京阪赤毛布

自然の風光は、自然に美的配合の妙を具へて居る。嵐山は春の花、秋の紅葉にその名を馳せて居るが、此の自然の美的風光を以て下ると、唯に春の花の艶なのみでなく、秋の紅葉の燃ゆるが如き艶のみでなく、抑も亦夏の青葉若葉、冬の木枯、四季をわたり、の風光は、必ず観賞すべきものがあろう。

大原川の清い流れは、川底の砂石を露へしめ、浮遊する魚類の遊動を眺め得らるるのである。底深き長形の遊船は流れを避り、遊りつゝ、後顧すれば、蜿蜒たる長橋は桂川と大原川とを界して架けられてある。その名も清い波月橋、下流に突き出た處に桂川一本立てる、船夫は指して「お、アノ橋が浮名を流す桂川心中、帯屋の長右衛門が、お手を背に」

ドアンをきめた處とすと、やがて船は嵐山温泉に着いて、前に浴衣になつて浴槽に赴き、そは降る雨に濡つた皮膚を、洗ひ落して居る内に、朝露の熱いのは閉口するが、まだ日和水に浴したことのな一行は、今少し熱くといへば、心得たりと地鳴を起した、ハツと驚き浴槽から跳り出した

僕は、まだ機械で沸かす温泉ありとは知らず、湯毒に故障が起つたのかと思ふたので此のまゝ、閉居しては惜からぬ生命のまだ惜んで、腹痛の消滅せぬ今死んで、いさゝか腹痛心があつたのである。浴を了へて席に復し、艦帳や小室の風光を前に控へ、飲めぬ酒やビールに深紅の色を呈して、時ならぬ花や紅葉を席に映かした、程もなく汽車の時間を切り詰めた一寸の間の一盞、早や船に乗り、舟に移りて、越かねばならぬ刻限、忙して支度を整へて、待たし船に打乗れば、酌に付た美形一人、同乗させてといふまゝに、船は流る下矢の如しといひたくも、へろく矢の如く、僕の酔つた足許の如くに走り出す、やがて中流に出れば、山の腹に艦帳が波の中、美形は耳を風の如く、艦の

如くに立て、「オヤ誰かはんや」と獨語をつつ、艦帳一振、呼ばば應ずる山比古に和して、山腹と中流とにて、無線電話は交換せられた

聞き馴れぬ京語、縁も由緒もない用語で、傍聴しても意味は判明しない、それを根柢り葉柢りて聞き糺す根柢は、原田氏ならは出来ぬ、さう

眞面目か冷かしか、曖昧模糊たる裡に船は着いた、車が来た、降りて乗つて走らしたのが艦帳の停車場、京都市の列車を待つて、ガタンピンと轟き出したのが、既に日は暮れ果た七時頃

聞ならく、京はよい處、美人の産地、東男に京女、昔も今も變りないとは、自惚か將た時世知らずか、東に角美人を見るに京に限ると、まさか親爺の遺言ではない



(四客部告廣店商屋見丸)

角屋といふに起いた、大夫見物は、大夫一人に指輪といふ相定で、二三人を見ればよからんといふこと、數人を選びて見せよと命ずると、座の中央に赤毛布を出し、乾女端座して控ゆる、やがて扇を指す足音、扇を引く音、チンリ、チンリと、清く澄んだ音楽的響き聞ゆる、嘗て聞いた佩玉の響き、塵作進退の節に中るとは、樂と和して聞ゆるといふのは、こゝだと思つたとき、屏風の陰より現はれた一人の大夫、繪に見る大夫の姿のまゝ、差せる巻の鎖金具が、相打つて清く響くのである

金繼の襦袢あてやかに、開かに座を盃の前に占め、右手に盃を執り、耳邊に飾し、襦袢の襟で拭きかかるとして、盃に置けば乾女は聲清らかに、「何々大夫はんと呼ぶ大夫再び盃を執つて耳邊に飾し、盃を盃に置き、起ちて宜しく身振りあつて屏風の陰に入る、之をかといひ、見立てるとかいかとにす式だといふこと、一名物になつて居る

代るく同一のことをして、大抵の様子は解つたので、一先づ引き上げるといふを口實に、九萬に歸り、大夫の姿を目で描きつゝ、床に就いたが、振く遊びの疲れで、一睡三半と思ひきや寝入りたる午前一時頃といふに

が、見た處、聞いた處では、その言ひ來つたことの虚で、なひのを知つた、また京に付て祇園と島原に、大夫はんとやらいふ遊女があつて、忠臣蔵でもよ見ると、昔の遊女の繪に、見覚えのある袴や前差で、髪は髷頭飾を施された花魁で、必ず一度は見れば、何かの参考になるとのこと、是非一見がしたと思へど、足を遊里に履み入れば、たとひ僕等の如き堅造でも、梨下の冠、瓜田の履、或は人の疑を起さずとも知れずと、控へて居るに原田氏は、繪の参考にその姿だけに、見たとの懸望、そんならといつて島原の遊興制度を取調べねばと、速早調査をすれば、唯見物だけに、宜しとの事と、是れ願つたり叶つたりと、喜ば様子を踏査すべく丹波口で下車し、半時ばかりで島原に入り、

ヤンと、近火ではソドスカといつては居られず、消すより荷物を片付けるを急とする様、それも其等、三條小橋通り、九萬から二町と離れぬ處である

とんだ近火で大夫の夢を破られ、明朝は近江八景を見物するといふ豫定なのを、こんなことを睡眠不足になつて、肝腎の見物が出来なくなつたらぬと、鏡火しからず一睡と、床に入つても寝られぬ困しさ、寝返り百萬遍、嗚をいへば観音の四萬六千たびもすると、夜は明け離れて了つた、眼を振りつゝ、喉を洗つて、車を命じて停車場に赴けば、豫定の時間よりもまだ早かつたのは、近火のお陰であらう、それにしては驚いたことは影し

二二日は近江八景

高純化二水八色白

高純化二水八色白

發賣元 東京馬喰町 花王石 本舖 長瀬富郎

官許

元祿年間より之が流の開祖として最も信用を博せし弊店は今回研究の結果なる用法最も簡便且保存に耐ゆる空前の

川の志らが漆

定價

大瓶 三十五錢

小瓶 二十錢

川上藤兵衛

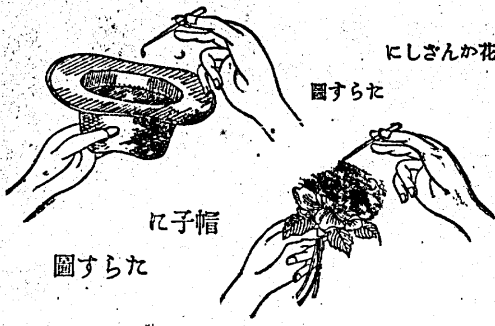
東京日本橋區通三丁目 電話本局九一二番

香水原料

オリチナル、パーヒューム

一瓶にて半年以上使ひ得る香水原料
 一日一滴以上を要するの必要なし
 普通香水の二倍の濃さを有す
 唯一一滴にて一週間以上
 芳香を保つ二瓶の量二百八十滴以上
 正價 一圓二十錢
 外に書留送料金十錢

手巾、花簪、リボン、婦人さげ入、
 襟飾、帽子、報知社發賣禁止襟具
 他男女衣類等に最も適切也



象印齒磨本舖總販町水天宮前
發賣元(東京)安藤井筒堂
 (長電話東京二九四九番)
 (振替口座東京二九五〇番)

(店販利便)
 店支本都京阪大
 實報飯十大白三
 業知田丸牡木越
 日社吳吳丹屋吳
 理服服一服
 部部店店家店

特約店
 東京、大阪、京都、名古屋、其
 他各地有名小間物化粧品問屋
 各店

御園化粧品獎勵券

獎勵券發行以來錦上添花を添へたる御園化粧
 品の盛況は空前にして毎月豫定額を超過す
 ることよく多く、随つて獎勵券の發行
 は毎月満一ヶ月を待たずして次號を出すの
 已むなき形勢なればやがて景品の増加とい
 へば豫定額の増加をなされれば毎月二號の
 獎勵券を發行するが如き觀を呈すべしとて
 今や之れが方法に就き購取中なりといへり
 因みに同券へ號の當籤と號の發行は本紙
 四頁に掲載あり。

アルボース石鹼の好評

安藤井筒堂の口中香水カオールは清涼劑と
 して四季の愛用家多き中にも夏季に於ける
 衛生上之を愛用するもの増加し、飲酒喫煙食
 後集會さては就掃の際旅行のとき常に携帯
 して最も効あるものとの好評を博し紳士淑
 女間に賞用せらるゝことますます盛にして
 各地の注文山を成す製造に逐はれて之れ
 が供給これ日も足らざる由蓋し同品が口中
 清涼劑として傑出したる特色を具有するの
 結果なるべし。

かほり、さしの發賣

高橋春吉商店にてはその新製にかほり、さし
 新製かほり、さしを發賣せられしが右は金屬
 製にしてその透し彫りせられし彫り
 優美なる芳香を發散して人を魅する底の床
 しき考案にて夏季に於ける毛髪、臭味を消
 去するの効も多し新製物として最も能く實
 用に適し効果に富みたる發賣品なれば一た
 る市場に出でばその好評を馳せて愛用を獨
 占するに至らんと明かなるべきか。

ラグダ石鹼の景品

ラグダ印廣香石鹼が季節に向ひたる今日に
 於て九十日間の景品付發賣をなし平素の愛
 顧に酬ゆるの意を表したる以來さなきに
 需要ある同品が更に多數の増加を見るに至
 り非常の盛況を呈しつゝあるが右は期間内
 の注文に對して添付する規定にて不幸な
 く平等均一の景品なるより一層多くの注文
 あるならん。

蜂印靴クリーム

松崎商店の蜂印靴クリームとは夙に
 社會に名聲を馳せ好評を博しつゝあること
 人の知る處なるが今回紀念景品付の發賣を
 なしてより各方面よりの注文は絶えず山を
 成し供給に逐はるゝ程の盛況なるが同品の
 良好なるは人の知る所にして體裁の優美に
 して實價の良好なる内外名實を兼有したる
 ことなればその今日の盛況を見るは理の當
 らないや抑も亦強強の結果なるべく同店
 が靴業界に雄飛すること久しきだけ尙ほ多
 くの盛況を呈すべきは明かならんか。

アルボース石鹼の景品

アルボース石鹼は季節に向ひたるを機とし
 (除掃の園庭) 俗風京東



特等車の構造

今同鐵道院にて組立竣工し新橋戸門司三
 驛に各一輛を常備して来る六月一日より公
 衆の使用を開始する事となりし特等車は元
 來の構造の改良式當時發賣車に使用したる
 ものなるを以て其構造改良式にして善美を
 盡したる八輪ボギー車にて安座室の外食室
 化粧室、化粧室、料理室、便所等の設備完全
 し其定員は食室六人、化粧室八人、安座室六

大西白牡丹の 改築紀念祝宴

京橋區南馬場町なる大西白牡丹が、小間
 物小賣大商店として、模範的の店舗を改築し
 て、其營業を擴張したるは客年六月一日
 なりしが、從來誠實と勉強とを以て博した
 る名譽信用は、層一層に高まり、日に月に
 業進を進め、一週年の今日に至りては、全
 月一日をトシ、午後五時より都下の新聞記
 者數十名を赤坂の三河屋に招待し、紀念の
 祝宴を張られたり。

大西白牡丹の 東髪模範展覽會

大西白牡丹は、改築一週年の紀念として
 一日より十五日まで、紀念大賣出を催し、
 大々的の福利と東髪模範の展覽會を開かれ
 り、右は東髪模範の結ひ方を始め、流行の東髪
 形をそのまゝ、模範として陳列したるものに
 して、現下の髮容中、東髪模範の悉くを集めて
 一堂に收め、一見その形状の良否を知り、
 流行の好惡を知らしむるものなれば、流行
 に身を委する人は固より、流行を知り又は
 知らんとするもの、及び髮容のいかんが直
 ちに影響する頭飾品に關係ある人々には、
 またとなき好箇の參考たるべく、社會風俗
 の研究上、必ず一顧せざるべからざるもの
 ならん、吾人は同店が代るべく此種の有
 益なる開催あるを喜びて已まざる者なり。

Home Soap

純白無臭極て淡泊にして殊にアルカ
 リ分なきが故に一般家庭用として傾
 る好評なり

關東發賣元 東京馬喰町長瀬商店
 關西發賣元 大阪安土町大崎組商會
 大坂博愛町 仁壽堂分店

中村新十郎

東京日本橋區橋町四丁目
 十七番地
 大和屋号
 東京三三三九五

小柳

小柳元結て全くと女々々々
 東京小橋區馬場町四丁目
 本舖 田村商店
 電話一八三番呼出し 振替口座二六三三番

針問屋

登録商標 金屬小間物
 金銀寶石入指輪類
 洋白有珠指輪類
 勿羅鐵ハトメ類一式
 刺繍針并に測繪用具
 裁縫用具一式
 四本針トレス針各種
 釣針釣道具類各種

并に西洋メリケン針
 新金印 今般特に廉價に製造仕候に付御用向奉願上候
 東京日本橋區通町十三番地
 菱屋 池田藤兵衛
 電話花九四三
 振替口座一三六六九

自由に夢る法

夢に空中を昇騰し若しくは墜下することあるは人々の夢に経験する所なるが近頃佛國には珍らしくも新夢見法を説く心理學者あり中にレモンド、ミニエー氏は近頃夢を左右するの法ありと明言するに至れり昔ハムレットは如何なる夢を見るやと云ふたれと云ふ話あるがミニエー氏は恰も昔の夢機又は活動寫眞より自己の望める音曲、又は高貴の出すが如く望むが儘の夢を見得べしとの説を立てたり抑も夢に關する學說は從來として多少なきに非ざりしやミニエーの學說の如く成功せしものは未だ嘗て聞きしことなし同人の説く方法は昔に同人自身夢を左右し得るのみならず佛國の一侯爵も亦此方法に依りて實驗を爲して成功し得たり

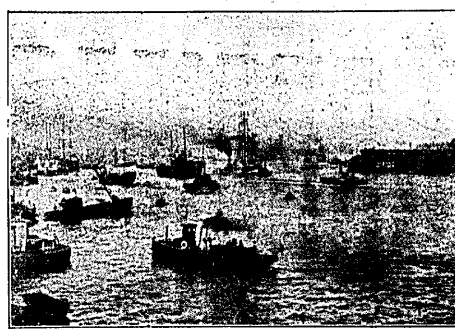
△佛國某侯の夢 右の侯爵は十三歳の時より前夜如何なる夢を見るやを日記に記入し未だ嘗て手送りに千九百四十五年の夢を録するに至り其多數は前記の夢見法を習得したる後の事に屬し何れも豫め暗示を與ふるの方法に依りて夢みたるものなり初め侯爵は親友と風光明媚なる田舎の別荘に夏日を過し居たるが偶々所用ありて巴里に歸り亦田野野日の樂を享け難きに至りしかば夢見法に依りて夢を散せんと欲し而して其方法は取て難きに非ず侯爵の別荘に在るや常に特種の香水を用ひたるが此香水の香は自ら別荘の壯麗を想起せしむるの常なりしより侯は巴里に歸りて後毎夜就寝に先づ枕上に右の香水の數滴を注ぎ郁積たる芳香を嗅ぎつゝ眼に入るを常とせしが其都度愉快なる別荘生活を夢みたりしかば世の皮肉なりは無理の遊山にて定めし日に倦け給ふならんと冷かされたりと云ふ尙ほ同侯は他種の夢に就ても之に類する方法にて好結果を得たりと云ふ

△ミニエーの經驗 ミニエーの經驗せし所は更に一步を進めたるものなり彼が嘗て愛住せし鐘の如く美しき町に一の寺鐘あり鐘の音は永く彼の耳に鳴り居りしが彼が睡眼中鐘の傍にて金銀を打ちて鐘音を模する時は必ず其町を夢みたりと云ふ又前記の一滴の水を注げば熱帯地方を旅行せし折のことと夢みたり其

他種夢、香氣、觸感の異なるに從ひ種々の夢を見得たり

△夢見法の研究 夢見法を研究せるは獨りミニエーのみに非ずサン、デニエーの如きも其人なり彼は夢を左右する三要件を説き明して曰く第一に睡眠中自己が睡眠し居るの事實を知悉するを要す此習慣は日々前夜の夢を記録し居らば久しからずして其の呼吸を會得し得可し第二には一の感情起る時は其れに關聯して一の記憶を喚起し得る

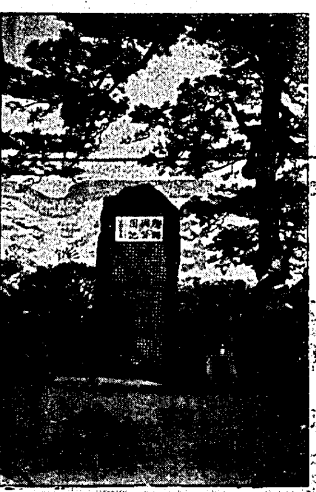
The river, Shields Harbour.



思ひて経験せし方向に進行せしめ以て就に先だちて意思通りの夢を見得るなり前記の三要件は恰も火藥製造に於ける硝石、木炭、硫黄の如きものにして之を箇々に分離すれば何等の奇もなれど一度之を混合せんか偉大の効果を現すが如し前來述べたるの方法を行はば何人とも科学的に夢を支配し得可しと附言し居り

△フアラヨンの夢法 キヤミミニエーフアラヨンは亦夢に關する研究を遂げ吾人の記憶せしむるには突然醒覺せしむるを良しとす云へるが實に夢はほと忘れ易きものなく夢を記憶するは僅に一二秒間に過ぎず夢見て即時に之を掌握するに非ざれば其形は所謂夢の如く消失す可しミニエー並にサン、デニエーの如く呼吸と此「掌握する」と外ならずフアラヨンの説に依れば人は睡眠中と雖も其智的能力は存在すれども是れ意識的の自我の活動するに非ずして無意識的の自我の活動するのみなりとのことなり次に常に胸中を往來する事項は夢に入り見ざるなり左れば吾人の生活の夢に入る場合甚だ多し從て思考することの深き者は深き夢を見違き者の夢は自然醒覺

園公岡ヶ岡隣林館



△夢見法の研究 夢見法を研究せるは獨りミニエーのみに非ずサン、デニエーの如きも其人なり彼は夢を左右する三要件を説き明して曰く第一に睡眠中自己が睡眠し居るの事實を知悉するを要す此習慣は日々前夜の夢を記録し居らば久しからずして其の呼吸を會得し得可し第二には一の感情起る時は其れに關聯して一の記憶を喚起し得る

△フアラヨンの夢法 キヤミミニエーフアラヨンは亦夢に關する研究を遂げ吾人の記憶せしむるには突然醒覺せしむるを良しとす云へるが實に夢はほと忘れ易きものなく夢を記憶するは僅に一二秒間に過ぎず夢見て即時に之を掌握するに非ざれば其形は所謂夢の如く消失す可しミニエー並にサン、デニエーの如く呼吸と此「掌握する」と外ならずフアラヨンの説に依れば人は睡眠中と雖も其智的能力は存在すれども是れ意識的の自我の活動するに非ずして無意識的の自我の活動するのみなりとのことなり次に常に胸中を往來する事項は夢に入り見ざるなり左れば吾人の生活の夢に入る場合甚だ多し從て思考することの深き者は深き夢を見違き者の夢は自然醒覺

△夢見法の研究 夢見法を研究せるは獨りミニエーのみに非ずサン、デニエーの如きも其人なり彼は夢を左右する三要件を説き明して曰く第一に睡眠中自己が睡眠し居るの事實を知悉するを要す此習慣は日々前夜の夢を記録し居らば久しからずして其の呼吸を會得し得可し第二には一の感情起る時は其れに關聯して一の記憶を喚起し得る

△フアラヨンの夢法 キヤミミニエーフアラヨンは亦夢に關する研究を遂げ吾人の記憶せしむるには突然醒覺せしむるを良しとす云へるが實に夢はほと忘れ易きものなく夢を記憶するは僅に一二秒間に過ぎず夢見て即時に之を掌握するに非ざれば其形は所謂夢の如く消失す可しミニエー並にサン、デニエーの如く呼吸と此「掌握する」と外ならずフアラヨンの説に依れば人は睡眠中と雖も其智的能力は存在すれども是れ意識的の自我の活動するに非ずして無意識的の自我の活動するのみなりとのことなり次に常に胸中を往來する事項は夢に入り見ざるなり左れば吾人の生活の夢に入る場合甚だ多し從て思考することの深き者は深き夢を見違き者の夢は自然醒覺

△夢見法の研究 夢見法を研究せるは獨りミニエーのみに非ずサン、デニエーの如きも其人なり彼は夢を左右する三要件を説き明して曰く第一に睡眠中自己が睡眠し居るの事實を知悉するを要す此習慣は日々前夜の夢を記録し居らば久しからずして其の呼吸を會得し得可し第二には一の感情起る時は其れに關聯して一の記憶を喚起し得る

△フアラヨンの夢法 キヤミミニエーフアラヨンは亦夢に關する研究を遂げ吾人の記憶せしむるには突然醒覺せしむるを良しとす云へるが實に夢はほと忘れ易きものなく夢を記憶するは僅に一二秒間に過ぎず夢見て即時に之を掌握するに非ざれば其形は所謂夢の如く消失す可しミニエー並にサン、デニエーの如く呼吸と此「掌握する」と外ならずフアラヨンの説に依れば人は睡眠中と雖も其智的能力は存在すれども是れ意識的の自我の活動するに非ずして無意識的の自我の活動するのみなりとのことなり次に常に胸中を往來する事項は夢に入り見ざるなり左れば吾人の生活の夢に入る場合甚だ多し從て思考することの深き者は深き夢を見違き者の夢は自然醒覺



かき石

東 京

石 験

◎ 金色 英語 文字 裝飾用 ◎

米國シカゴ市メトロポリタン聯合社總代理

看板廣告物専門 矢沼商店

東京銀座四丁目一番 電話三五三番

製造本舖 安永

品質純良

石 験

大坂に事務所

關西代理店 仁善堂本店

石 験

石 験

石 験

真正 石 験

粉 澱

屋 和 大 京 東 舖 本 粉 白 晶 水

商報は發展して

週刊となれり

レイトは發展して

販路益々擴り

商報の發展を祝し

業界の發達を祝し

レイトの擴張を講じ

各位の御便宜を圖り

手子舞の勇ましく



唄ふ木遣りの調に和し

業界を練り歩く

レイトの山車は

各位の深き御同情を

載せてこゝに

手の舞ひ足の踏むを

忘れんとするの

盛況を謝するのなり

粉白全完
花の都新
既大 舖本 京東
跡井松



井東本油丸
善京舖

粉白ソーイク



堂陽花井三

開花ムスク石鹼 開花香油

●ケーバ香水は本國の電報により五分値上仕候

簪玉根懸
其他品々
金銀應用簪
意匠
山斬新

東京
日本橋區
大門
定井

東京代理店 日本橋區通鹽町 大和屋 小兵衛

兼男女御料クリーム



はだに擦込ばあぶら垢は小捻と成て取る家庭美顔術用

信 東京市日本橋區馬喰町二丁目十九番地

毎週日曜日發行

廣 ●五號活字十九字詰

一行一回金式合録

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一



時評

甘いものは胃を害し、砂糖の甘味を甘め
た醜類は、牢獄で呻吟しつゝある、是等
は代議士で公職を濫用した結果から、
人間の體格を備へながら、蟲けらの仲間
入りして、蟻となつたのである。
● 濫用男もいよ／＼手を縮めて、第一銀行
以外の關係を絶つこととなつた、男や日
本財界の重鎮として、信用の標的になつ
て居たこと久しく、日本では男の名なし
に事業が信用を得ること難い程細かつ
たのである。然るに男が断然此の勇氣を
敢てしたのは、一は男自身の爲めか、二
は信用すべき人が出てた現象といふも無
理はなからう、即ち男の勇退は聊か人意
を強うするものがある。
● 大博延期の失望を補ふ爲めにとの題目で
計畫された府市聯合の博覧會も、おチャ
ンにならんとして居る、吾人は此の噂を
聞いた當時、即ち大博延期當時に於て、
大博以外の博覧會を開くことの不可を論
じた、然るに目先の見えぬ運中が騒いだ
結果は、吾人と同一の結論の下におチャ
ンたらんとす、實業界にも、府市のワイ
ワイ連にも、餘り目先の利か過ぎた連
中の多いのは、眞に心細い譯である。
● 實業の振興を國本とする趣旨から、當路
者が御機嫌やら、民意やら聴取らうとす
る傾きのあるのは、喜ぶべきことではあ
るが、結果は常に反對である、民意をそ
のまゝ採擇することなしに、民意に反し
たことの多いのは、全く誠意からする民
意の聴取でなく、徒らに人氣取りの爲め
にする、事に過ぎないからである、
● 實業家といつても、一から六まであるの
とあるので全體を網羅することは出来
ない、併し實業といふよりも虚業といふ
方の適した方が、多く實業界を代表し
て居るのは、帝國實業の不振を來たす一
の原因ではあるまいか、高利貸さへ實業
の中に入つて居る今の世だからといへば
それまでだが、これで實業の振興などとい
ふかと思ふ、片腹とてか、兩腹が
痛い大體である。



夏の東京

(上野の若葉)

● 織物業者が、惡税と叫ぶ織物税撤廢の輿
論が容れられない腹立たせられ、實際惡
税の爲めに發展困難を歎じて居る矢先き
とて、日英博覧會への出品を拒絶したの
は愉快である、世論之をいへば、官は
做すが、吾人は兎に角民意を顧みない政
府に對して、此の位の事をするのは當然
と思ふ、之が出来れば、腰抜けといはれ
ても解解の辭があるまいと思ふ、
● 一方耳を民衆に貸さず、一方外國に對し
て利口振らうとする政府の進口には、實
際衝突した日本國民なら、誰しも堪に
るであらう、こゝで頭を横に掉るの
最も振つた意氣地である、吾人は織物業
者の氣骨あるに敬服する、
● 高商の問題を生徒のダマが通らうといふ
今日、織物業者がダマの担ね通されぬや
うなら、世の中は開といはねばならぬ、
吾人は必ずしも反抗的態度を煽動する
のではない、併し頭を擧げて、お手は
痛みは致しませんか主簿の日本外交の體
態に呆れて居る結果、自然此の勇氣ある
舉動に賛成するのである、
● 不景氣風は何處へも吹き廻つて居るらし
いが、不景氣がなれば景氣が引き立たぬ
景氣續きでは景氣の有がたみが分らぬか
ら、此の位の不景氣は、景氣の爲めには
大なる補助者であらう、
● 夏が來て暑くなつて來た、大角力がな
かぬ丹氣である、芝居がなかくの不
景氣である、力士と俳優、此の對照を考
へて、二者の盛衰を思へば、面白い發見
が出来はせぬか、
● 化粧品界は、まず季節に入つて活動
せねばならぬときである、早手廻しの人
は今頃或は手を出す必要がないかも知れ
ぬが、その時機に於て、その爲すべきこ
とを爲さぬのは、愚の至りではあるまい
か、化粧品界の活躍は、利目して待つべ
きものがないではあるまい、
● 關税といひ、博覧會といひ、國民の大に
注目すべき問題は多々あるが、さて民意
が常に採擇せられぬ世の中では、研究す
るだけ損といふ念を起させる、早く爲政
者を棟屋でない人間にしたいものと、吾
人は常に思つて居る。

料 ● 行數同數割引ナシ

印刷人 武廣利雄 發行所 東京小問物化粧品卸商同業組合事務所

取引停止

大阪市西區阿波堀通一丁目
三宅堂 大原直孝
阿倍弟二
右者組合定款第十一條ニ依リ明治四
十二年十一月五日迄組合員ノ商取引
ヲ停止ス
明治四十二年五月六日
東京小問物化粧品卸商同業組合



東京馬喰町
酒井玉盛堂
鶏卵
かみ

當商報の廣告を見て廣告主に御
照會相成候節は乍御手数書面中
へ東京小問物化粧品卸商報紙上
に御覽に相成候旨必ず御附記被
下候様願上候

懸賞募集

宮本商店製造の帶留金具意匠
圖案を募集す
詳細は本紙第二頁にあり

皮膚を大切に御思に
なる方は
佐々木製の
ローヤル石鹼を
御試めし
下さい
定價 一個金二十五錢
三個八二箇金七十錢
口ヤル石鹼
佐々木商店

宮本商店新製品案內

號月六第 載掲回一月毎

帶留金具匠意圖案を募る

懸賞

弊店製造の帶留金具に應用すべき意匠圖案を募集致候に付左の規定に依り奮て御應募相成度候

規定

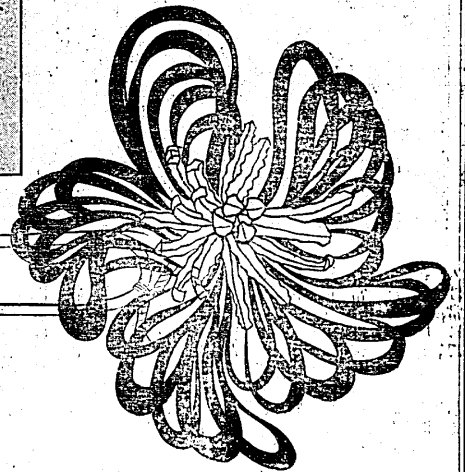
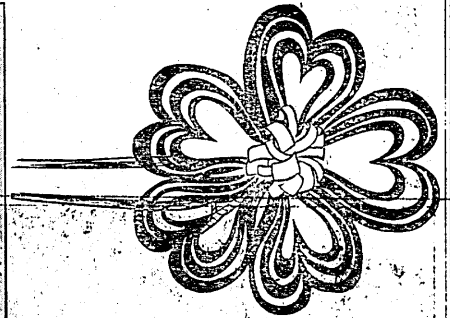
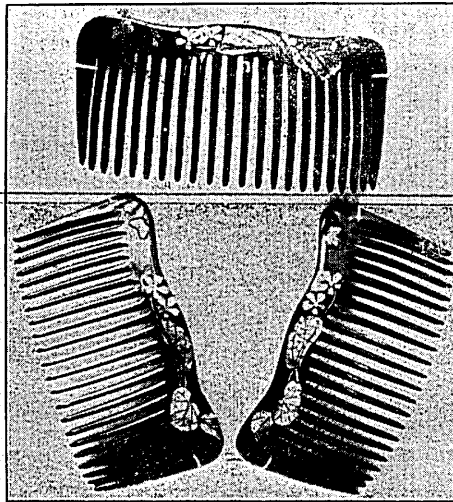
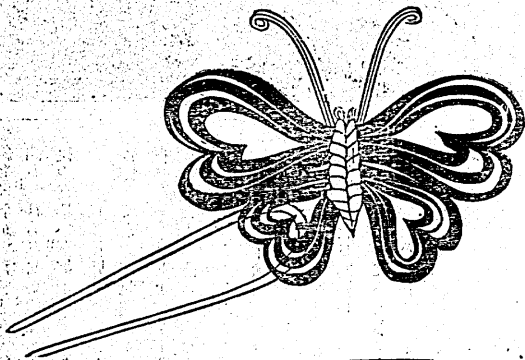
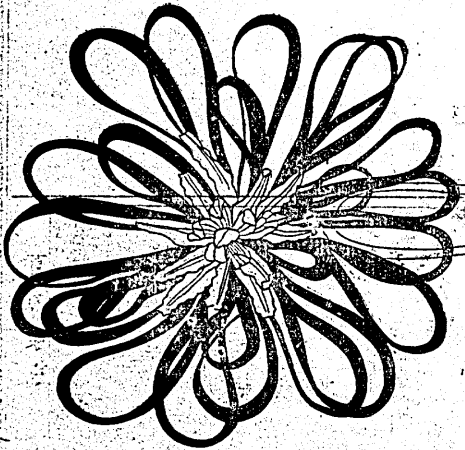
一 金具に應用すること容易にし、高尚優美なること
 一 寸法は帶留金具に適すれば一定せず
 一 審査は弊店意匠部並に東京小間物化粧品商報員之を査定す

一賞金は

- 一 一等金拾圓 一人
- 二 二等金五圓 二人
- 三 三等金一圓 拾人

一 懸賞圖案は「東京市日本橋區馬喰町三丁目十九番地東京小間物化粧品商報員組合事務所」宛圖案と朱書すること
 一 懸賞圖案は一切返戻せず
 一 締切は七月十五日とす

募集



特製 流金花簪

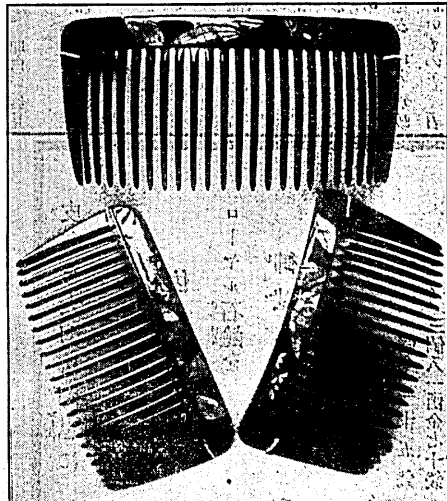
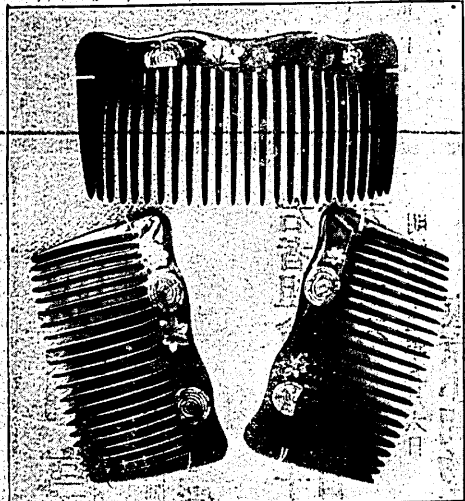
今や花かんざしの新材料に乏し下店が鑛に備國より取寄せる刺繍花かんざしは大に世の嗜好を博しつゝあま近日最新者の兩面特流金(金及銀)を以て製したる花かんざしを發致し懸賞は從來有無れたる半面鍍金金の現れたる彫製品に比せず其光輝の燦爛たる華色の美は固に庄顔を飾り顧客を引く力を有する品なり

色合へ東天紅、佛、オレン、銀、黒、牡丹色等
 價格 一本二付小形 金拾五錢以上 大形 金五十錢迄數種

割貝三枚櫛

昨今大流行の中心となり約略されつゝある割貝三枚櫛の一部を示す圖案はハイカラ風客節向の模範等擬つた柄多取揃有之候

價格 本 申代 立組 金式前前後後
 本 申代 立組 金式前前後



●人遊寶石眞珠御覽(外國製)

●近來人造寶石類の用益増進し來り其需用に應ぜんが爲め米之産地よりあちゆの類を購置し販賣せらるる候本邦にて人造寶石類を多額に取揃へ御覽致し居るは弊店の他には御座なく候

●營業品目次

- 金、銀、アルミ製品
- 寶石眞珠入指輪
- 彫刻類指輪
- 外國製石入指輪
- 平打かんざし
- 玉入かんざし
- 一文字掛かんざし類
- ブローチ(舶來和製)
- 立針(舶來和製)
- 平戸製器
- 東洋夜會器
- 向差かんざし類
- 鍍金入羽織紐
- 東洋田保箱和製船來石入
- 前髪帶
- ヘアピン(舶來和製)
- ネクタイ(師ビ)
- 兩天中差
- セルロイド及甲製品
- 無地及彫刻東洋櫛
- 寶石入及彫刻東洋櫛
- 東洋田保櫛
- 果梨ピン類
- 本甲時鐘平打
- 其他製品
- 玉振掛類
- 木代時鐘平打類
- 木代元飾止
- 寶石自由飾

●御注文の際は

○代金引替小包又は振替貯金にて御用金渡下度候
 ○御注文書には可成御差直等明細に御座し被下度候
 ○荷物の上御下向の品は一週間に内ならば他品と御取替又は代金を以て御戻し申上候
 ○常店の電話口座(0031)

東京市日本橋區馬喰町四丁目

宮本庄七

長電話浪花 一七一九番
 振替口座東京 一〇〇三三番

ライオン
ば 齒
磨
象
印
ダイヤモンド

女大
學
洗粉
プレスト
ハール
グ

大學白粉
ホーサン石鹼
スリン浮石鹼
花王石鹼
御園白粉

小町水
ロヤル水
チエリーオイル
井ツ油
鶴香油
ニハ水
三宅香油



新花王白粉
パスタ石鹼
花王白粉

ずらあに店閉ずらあに賣げ投
ばれな賣安大強勉の誠
れあ求購御てし心安

粉 洗 髮 椿 島

本 舖
堂 真 盛 田 脇

七七四四座口巷振 町五橋京東

海外通信

組合叢誌 吉田 公重

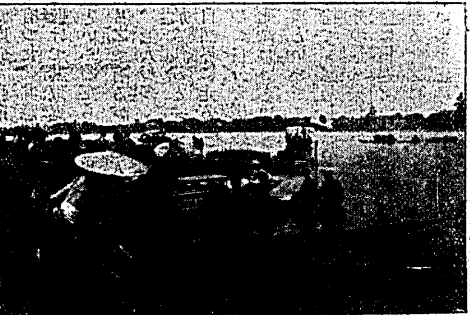
沙港博覽會參觀前記

一、當市開設の博覽會も、開期愈々切迫せること、當市附近の人氣の引立ちたること極めて著しく、殊に日本人側には此の博覽會開期を利用して、練習艦隊の來航すること、之れが歓迎準備など、日露博覽會に於ける如き、由來此のシヤトル港に帝國艦隊の來航せることは絶無にして、只十數年前に一小艦の來航せることあり、而も艦隊の來航としては絶無なり、今も、克に有艦隊は艦隊なり、之れを空前の盛事として日本人が歡迎するも亦故無きにあらざるなり。今や此の艦隊は來りて桑港にあり、桑港に於ける白人側の歡迎の状は定めて載せて内地の新聞紙上にあらん、然れども其概況の一二を述べれば、

二、桑港市民は我將士に對し、凡ての交通機關の自由便乘を許し、あらゆる娯樂場を開放して自由觀覽に供し、尙其上に重なる街の上には、其兩側に燦爛たる、イルミネーションを施して美觀を添へ、上流の市民は一大宴會を開きて、遠來の我將士を慰したること別項の如し。彼等市民の或る者は言つて曰く、客年五月米國太平洋艦隊が我國を訪問せし際、我上下より受け、盛大なる歡迎に酬いんが爲め、出來能く限りの歡迎を盡さんと。夫れ桑港は、非日思想の最も盛なる所、今此の事あるは頗る喜ぶ可し。此の桑港人の盛に我艦隊を歡迎する動機に就ては更に就て爲すものあり、曰く來る八月を期し太平洋沿岸の他の都市則ち沙港、タコマ、スポーケン、ポートランド等の各實業家が連合して、我實業家を招待せんとするに當り、不幸にして之れに加入し得ざるに激揚して、其向を張らんが爲めに此の舉ありと或は然らん。

三、我艦隊も亦返禮的に、伊地知少將は旅阿蘇艦隊に、桑港の商人及び知名の士七百餘名共に在留日本人代表者百餘名を招待し、桑港歡迎委員の款待に酬いたり。其節日本水兵は僱與として、日本式の芝居を催して、之れを觀覽せしめたりと云ふ。尙其

館林兩岡上望りたみ渡る船場



他にも、スペイン人提督、キレット知事、テイヤル桑港市長、マクナブ商業會議所長、加州軍司令官官ウエス頓將軍等も招待すべしと云ふ。かくして日米間の親和を計り、幾分なりとも、排日思想の減却するを得ば幸ひなり。

四、當博覽會に於て、日曜日に開館すべきか否かに關して、目下一問題となりつゝあり。流石に米國なり日曜日には何事も掛きず、休暇を取るが慣例ならば是非なしと雖も、日本ならば、斯る事は初めより問題となるべきにあらざらず、日本に於ては、日曜大祭日等は、書き入れ日として殊に人多からんことを豫想し、博覽會にても、其他芝居等にても花を敷開場すべきなれども、如何にせん此の地だけに未だに其問題が解決せられざるが如し。此の問題に就きて最も強固なる諒解を以て迫るは、主として労働者側にあるが如し。彼等が日曜日に開館を迫る理由として曰く、労働者は日曜日に休むに休むに、而も博覽會たるや決して富貴のみの博覽會にあらず、是非とも日曜日に開館せよ。是れ必ずしも理なきにあらざらず、知らず開館の運びに到るや否や五、移民或は捕兵の稱として、貨殖あるを以て其地を知らざるが例なれども、今同亦不幸にして其例に漏れざるもの二三あるが如し。最も著しきものは、當地の人力車問題なり。當博覽會を當込みに日本内地より人力車を輸入して、日本男子の個強なるものをして之れを扱かしめ、以て一と儲けせんや否や別問題として、今や當太平洋沿岸に於て、排日思想の旺盛なる時にあつて、甚だ以て理不盡且つ不當なる計畫なりと云ふべし。彼等白人が先づ以て排日の理由とする所は、東洋人は生活の程度卑し、文明の程度高からず、野蠻にして未だ以て野蠻の風を脱せずと、然るに今亦人力車の如きものを輸入して、之れを日本男子に扱かしむ。若し之れを實現する彼等は、將た亦何と云へん、只に彼等により口實を與ふるに過ぎざらん、予や日本内地にありし際は、人力車は甚だ輕便なるものなりと信じて居りて、他に何等の深き考へも無かりしが、さて此の地に來り見れば、或る者の言の如く、成程人力車は非人道的なり、假令契約の上とは云ひながら、平等同等たるべき人が、平等同等たるべき人に扱かしめ、一方には汗を流して其勞に償ひ、一方には肩を風を切る考へれば無體も亦甚だしと云ふべし。然るに内地にありては更にこれのみならず、個強なる青年が五十歳以上の老農夫の足許を踏んで、賃金を直切るなどは益々以てけしからぬ次第と云ふべし。此の米國などにありては、内地人の想像し得ざる程勞働者を勞のみならず、彼の農作用動物の牛馬の如きも、實に其取扱ひに就ては注意深きなり。内地に於ては荷馬車は凡て一頭立ちと相場は定まり居るが如しと雖も、此の地にありては荷馬車は凡て二頭立ちにして一頭立ちに例外なり。而も其積荷は日本内地の如く重量ならず、殆んど空馬車を扱ぐが如し。而して彼等馬の使用する馬は所謂アラビヤ種の骨達ましき遺物なり。予初めて之を見たる時此れは不經濟にあらずやと或る者に問えば、答へて曰く、此の地は壯麗なる馬を樂に使用して五年のうちに若くは十年と永く飼はんとするが目的なりと、斯く下等の動物まで優待する國にもつてきて、何事ぞ人物を待たず人を乗せて疾走せしむ、非道な極なり。而も未だ之れに就て何等の問題も起らざるが如し。ソヤトル五千の日本人中一人の正義人道を唱ふる人なきか、希くは官憲に於て之れを許さざれば、願はくは之れを未練の内に葬れ。(以下次號)

て一と儲けせんや否や別問題として、今や當太平洋沿岸に於て、排日思想の旺盛なる時にあつて、甚だ以て理不盡且つ不當なる計畫なりと云ふべし。彼等白人が先づ以て排日の理由とする所は、東洋人は生活の程度卑し、文明の程度高からず、野蠻にして未だ以て野蠻の風を脱せずと、然るに今亦人力車の如きものを輸入して、之れを日本男子に扱かしむ。若し之れを實現する彼等は、將た亦何と云へん、只に彼等により口實を與ふるに過ぎざらん、予や日本内地にありし際は、人力車は甚だ輕便なるものなりと信じて居りて、他に何等の深き考へも無かりしが、さて此の地に來り見れば、或る者の言の如く、成程人力車は非人道的なり、假令契約の上とは云ひながら、平等同等たるべき人が、平等同等たるべき人に扱かしめ、一方には汗を流して其勞に償ひ、一方には肩を風を切る考へれば無體も亦甚だしと云ふべし。然るに内地にありては更にこれのみならず、個強なる青年が五十歳以上の老農夫の足許を踏んで、賃金を直切るなどは益々以てけしからぬ次第と云ふべし。此の米國などにありては、内地人の想像し得ざる程勞働者を勞のみならず、彼の農作用動物の牛馬の如きも、實に其取扱ひに就ては注意深きなり。内地に於ては荷馬車は凡て一頭立ちと相場は定まり居るが如しと雖も、此の地にありては荷馬車は凡て二頭立ちにして一頭立ちに例外なり。而も其積荷は日本内地の如く重量ならず、殆んど空馬車を扱ぐが如し。而して彼等馬の使用する馬は所謂アラビヤ種の骨達ましき遺物なり。予初めて之を見たる時此れは不經濟にあらずやと或る者に問えば、答へて曰く、此の地は壯麗なる馬を樂に使用して五年のうちに若くは十年と永く飼はんとするが目的なりと、斯く下等の動物まで優待する國にもつてきて、何事ぞ人物を待たず人を乗せて疾走せしむ、非道な極なり。而も未だ之れに就て何等の問題も起らざるが如し。ソヤトル五千の日本人中一人の正義人道を唱ふる人なきか、希くは官憲に於て之れを許さざれば、願はくは之れを未練の内に葬れ。(以下次號)

洗髮濯洗 外洗 使道ひしろ

川玉

小判石鱧

製堂實三町本京東
七五二一四三一特局本話電

喜美禮

喜美禮 水粧

文房具雜貨卸

開店御披露

拜啓御座候。益々御隆盛之段奉大賀候。毎々御厚情御引立。チ蒙リ。清千萬奉謝候。陳ハ承々御愛顧。チ蒙リ。居候。通。御清介。事今。般無事。退。店爲。致。左。之。所。於。テ。開。店。仕。候。ニ。付。テ。ハ。下。店。同。様。ノ。御。厚。情。御。引。立。ノ。程。偏。ニ。奉。願。上。候。

名古屋鐵道町參 東京市橋山町貳

◎森本本店 ◎森本支店

二仲 東京市日本橋區橫山町二丁目
九番地(板新道)

通稱清介 堤清吉

佛國巴里 社會會

金鶴香

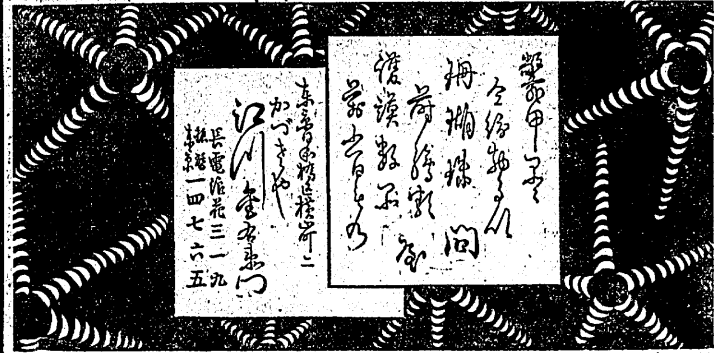
スル香

會商組崎大

本店 東京市大區土町四丁目
支店 東京市橋區具町

確實勉強
洋多帳帳
小起帳帳
文具類紙
問屋類紙
平谷合資會社
支店

ケーバ香水



嫁と姑

高島平三郎氏
嫁と姑といふ様な問題は西洋には必要が無く、いれ共、我が國の如く家族制度の國に於ては最も重要な問題である。それで今日にはこれに就て自分の所感を御話ししやうと思ふ。

昔から川柳にも「六兩御座嫁の婿の捨て所」など有る通り、嫁と姑とは如何して仲が善い。其原因であるが一體、若い人は現在に生きて居るのは無論で有るけれども、精神的に云へば多くの希望を未來に持つて居るから未來に生きて居るのである。私か或る中學に行つた時に一人の生徒の雜記帳を見ました處が「勝敗の決は五年に有り」と書いて有つた、其意味は多分友誼と試験の競争に取つて其取返は五年後に成つてからするといふのだらうと思はれる。一寸した事にも之の有るが、若し至つてはさうで無い、老人の多くは時勢後れとして世間より見放されると共に自分もまた世事に疲れて自然界に走る、つまり時や歌、月や花に依つて自分を慰めやうとする、けれど老人は死にたいといつても死に度く無き物を無用といふても其實欲しい様な風に全然世を捨て、隠居して居る事が出来ぬ。其處で自分の最も樂しかつた時代、即ち自分の意の儘に境遇を左右した若い昔を思ひ存するに至る。之は老人のみで無き人間は總て苦しい事を忘れて樂しい事ばかりを心に思ひ起すので、之が苦しい事のみを記憶して居る者とするは御婦人の方々一度御産をすれば後が嫌になる筈であるが決してそんな事は無い。以上述べた如く老人が自分の一番樂しかつた昔を思つて居る處へ、時代の全く違ふ時に教育され、成長した御婦人の來る、衝突はこゝに起るのである。老人の目から女學生上りの若い御婦人の行動を見れば一々嫌にされるのは無理はない。けれども御婦さんとも何も故意に漢語を使つたり料理の本を讀み乍ら下女を使ふ等の無用な、つまりこれは今日の共同教育が思ひやる事が出来ぬ。もしも嫁さんが姑の行動は御氣に入らないといふ考へを起し

紐育商科大學

（實際的機械的商科）
米國紐育大學の分科に機械的商科大學あり其特色とする所は第一、會計學の購置に實際主義を採用すること第二、アツカウナント受驗者のため便宜なること第三、會計學をアツカウナントと我國の簿記學と多少意味を異にする會計學の理論及び應用を教ふるものにしてその教授方法には理論主義と實際主義とあり同大學は後者に屬し専ら實地に重きを置いて教授する方針にして普通の商業學校は簿記を教授すれど大學これを會計學として教授せよとこれと同大學の一特色なり次にアツカウナントとは詳しくいへば即ちサッチャフアイト、パブリック、アツカウナントにして試験を受けて其職に就くは諸會社の調査役にもあつべき公認機關にして米國及び英國に此の制度あり同大學はその受驗者に最高の學校として入學者頗る多く紐育洲に於ける試験合格者は同大學卒業生の最大多數を占むる有様なり尙同大學の特色に數ふべきは商科の夜學科にして會社の事務員等に於て夜間學習の暇なきもの、爲め特に夜間の授業をなせるものにして同科生に對して一定の期間在學し一定の時間數聽講し親定の試験を受けたる者には免狀商學士の稱號を與ふること、なり居れり其外別科（一年）及びアングラシフアイトと稱する科あり後者は生徒の志望に依り何れの級にも出席し得る任組のものにして我が東京市の如き大都會に於ても此種の組織を實行せば必ず相當の効果を望むべしと稱せらる尙同商科大學は商業會計學財政の三分科に分れ各分科につき一定の聽講科目を規定し學生はその義務科目につき各適當教師の講義を聽く任組なり又は三分科の學生と合同して他の一分科又は二分科の學生と合同して聽

殖産行政の方針

（大浦農相の抱負）
大浦農相は現閣員中最も地方巡視に努むるより世間には之を推測して政黨派の愚引の爲めに出づるもの、如く云ふものあれば農相が現閣内に入りてより從來の政治運動は首相の御告に依り斷念し所管行政事務の刷新に努め鋭意せるが、而も當然中央政廳の机上に在つて地方の實際と組織するが如き方針を立てるの不可なるを見て先づ地方是、郡是、府縣是といふが如く地方各種異機種の實狀を事實に徴して之を綜合して一國殖産行政の大方針を立てんと期し據て東奔西走各地工商の實狀を研究しつゝあるもの、由れば早晩農相は殖産行政の根本を立て議會多年の希望に副ふ所あると同時に財政不如意なりとも其許す範圍内に於て前記方針に従ひ從來の豫算を根本より組替へ一面國庫毎年の自然増收の一部は之れを農商務に割らしめて新事業の經營に充てんせんとす

濫淫男財界を退

維新以來我が財界の重鎮として公私とも實業の所趨からざりし濫淫男は六日午後東町の事務所にて眼疾及び關係者一同を招き自ら既に古稀に近んと健康亦舊の如くならざれば從來の如く劇務に執掌するは到底不可能にして且つ後進の進路を畫するの難ひあれば此際第一銀行業を離れ除くの外は一切の關係職務を辭する事に決心せり然れども一事一身上に取つて最も重大なる事件なれば一應諸君の意見を聽かん」と言ひ出したれば一同事の唐突に驚き中には極力其非なるを諫止するもあつたれと男の決意は半手として動かす可からざるものあり爲めに一同も其意を諒として男の任意に賛したりと云ふ聞く所に依れば男の銀行居る由なれば男の引退に就ては此等關係部分に影響する所ある可し

ラダク印麝香石鹼品景驗后香麝印ダクラ

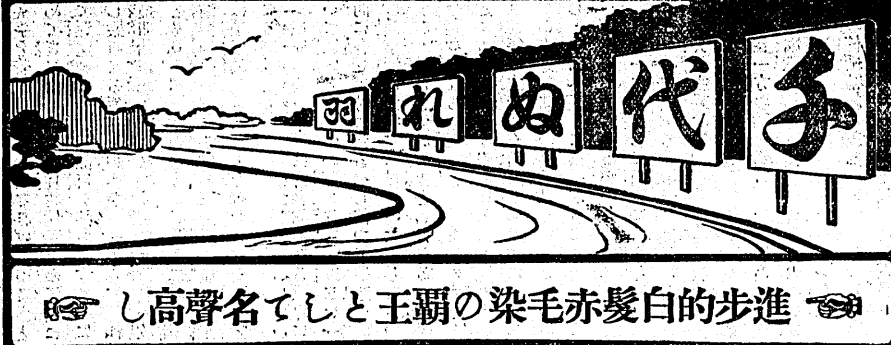
拜啓時初夏の候益々御蔭昌之段大賀候降而毎々御厚情を蒙り難有奉萬謝候陳ば弊店製品ラダク印麝香石鹼之發賣以來各位様の顧顧なる御盡力の結果製賣額は日に月に増加致候段感謝の至りに不堪候茲本年も念々夏季に迫り化粧品の季節と相成候に就ては猶一層の御盡力に預り度且は平素多大なる御愛顧に酬いん爲め今同左之規定によりて別記期限内の御注文に對しては何時たりとも**壹梱以上**（但し壹梱以下申候）の御注文は左記の品品相添へ申候間何卒規定御一覽の上日々多數の御注文仰付下され度伏て奉懇願候 敬具

●**ラダク印壹梱員數** 大形二十四打入壹梱 小形四十八打入壹梱 小三十二打詰合一梱
●**夏衣反物一反** 右各壹梱に對し
●**但し一時に多數の御注文と云へ共特別景品を附せ**

●**發賣期限** 明治四十貳年五月廿日より 八月十九日まで
●**同** 右九十日間内御注文には何時たりとも景品相添へ有之候
●**猶景品を以て正金と御引換の義は堅く御斷り申上** 候

代金支拂は右景品附きに限り必ず前金の事に御座候右規定に依り執行致候間何卒御注文仰付被下度奉願上候也
明治四十二年五月
東京市日本橋區本石町三丁目十八番地
ラダク印麝香石鹼本舖 井上太兵衛

各國大博覽會金牌受領
古今
改正寶香
本會
伊勢屋吉次郎謹製



し高聲名てしと王覇の染毛赤髮白的歩進

御料に召せし賜
カカスカクリム
カカスガオイル
東京 小川潮華園

婦人服装の美 (その一)

服装の美を述ぶるに當りて先づ美とは如何なるものであるかと云ふ事に付て一言するの要がある、即ち美とは變化の中に統一あり統一の中に變化ある所以のものが美である此二つの制約はあらゆる形式美の根元であるから古來各國の美術家が用ひ來つた定義である我が民間で能く言ふ所の彼の七、五、三の如きは此定義に當てられたもので有て此數は公差二を持つ所の等差級數で公差の方面から觀察する時は統一(共通)の意味あり又別數字の側から觀察する時は變化の意味がある依て余は此數を美的高等數と命名するのである我が國にても昔から好んで此數字を用ひた今一例を擧げて見ると注連繩人名、其他七、五、三の祝ひ等は人の能く知てる事である、

服装に於て其美を得んとしたならば第一各部分は多様(即ち變化)でなければならぬ第二此多様な部分は知覺上の統一を有せねばならぬ此の爲めには形式美の何たるかを知る必要が起る、

扱て形式美を構成する種類に付て故高山著近世美術に載する處を讀むに次の如く書てある形式美を構成する最も下等なるものは合律では單に何等かの量的法則の存在を表はすに止まり此法則の如何なる種類のものなるかに付て分明に示す處がない例へば未開人が其標として石を並列する様なもので有る合律に次で最も簡單なるものを整理し之は各部分の一種なるを言ふので此整理に加ふるに對比を以てしたならば齊對を得る之が一層發達したるものに有りては金銀法即ちゴールドセリジョンと云ふ形態を美とする様になるものである今之を數字上の式にてあらはせば(全部)(大部)(大部)の式にて或る全部のものを大小兩部分に分つる比例が上下述べた如き比例をなすは美的である概して云へば各部の比例は、

$$M = \sqrt{10 + \frac{1}{2}} - 1$$

$$T = 10.2$$

$$M = \sqrt{10 + \frac{1}{2}} - 1$$

$$T = 10.2$$

勝の毛上 (店茶の岡ヶ岡臨林館)



と思ふ從來は衣服とし云へば柄柄、色合或は模様とか直線的のもの、のみを思ふたけれど其各部分の割合の美とか着付けの美に注意するものは少ない否注意はして居ても其理由を研究するものは稀である依て前に述べた美的觀念を立場として其態を色合の美に付て順次研究しようと思ふ、

基礎の美 衣服を構成する各部の寸法は其人によりて差異あるは當然であるが今最も多く用ひられて居る處の寸法を見るに次の如くである、

身長	165	170	175	180	185	190
胸囲	45	47	49	51	53	55
腕長	45	47	49	51	53	55
手長	14	14	14	14	14	14

(未完)

以上は近世美術の一部分である、
 アイザック氏は此金銀法で人體の美を立論した即ち第一人體は腹部の周圍と身長との比例は殆んど金銀法に近いか第二人體は均齊的(齊對)に出来て居る(目耳四肢先天性なる人體に於て)此の様な美的尺律がある、ましてや人工的の衣服には美的尺律がないればならぬ筈である余の觀る處では婦人服装の各部分の比例は前に話した合律齊對の美から進歩して金銀法の美に當て居る

相撲雑談

○相撲の始めは野見宿禰と當麻理連が垂仁天皇の御前へ催されたに始まる
 ○行司の始めは不明であるが聖武の御宇志賀清林が召出されて以來世襲となつた
 ○其後官中で催した相撲の儀式は全く額れに相撲から行司の事は今日傳はらない
 ○後鳥羽帝の時再始められたが召出されたのは吉田豊次で今の追風の祖先に當る
 ○昔の相撲は裸でもつたが鳥帽子や袴を着ながら相撲をくつて取つた事もある
 ○鎌倉時代には畠山重忠等と云ふ大力の者に度々相撲を取らしたと云ふ事である
 ○當時又之を職業とした者も出た其證據には鎌倉 職人 盡と云ふ本に當が出て居る
 ○其書によると越中 輝の様な郷を反對に結び布の端を二に裂き紐と結合して居る
 ○江戸の相撲は家綱の時石志賀之助が四谷野町で晴天六日興行をしたのが始め
 ○この志賀之助が京都の大關日本無雙の大男丸山仁太夫と相撲を取つた話がある
 ○仁太夫の方が強くて志賀之助を引つめて由に差出けた志賀之助の取かと思ふ
 ○彼も亦さる者由であり乍ら力を籠めて蹴ると此大の男が山の崩る様に倒れた
 ○志賀之助は日本無雙の號を賜はり面目を飾したが仁太夫の弟子がきかない
 ○其誓を打たねばならぬと陰謀を廻らして居るとの噂で志賀之助は其夜出立した
 ○翌日になつて同行した夢の市兵衛と云ふ刺客が彼の代理を勤めて敵と引上た
 ○市兵衛は羽織の背中に日本無雙石志賀之助と續けて深く編笠を冠つたとか
 ○幸にして仁太夫の弟子共も何とせず兩人共無事に江戸に歸つたと云ふ話である
 ○行司も昔は侍鳥帽子を冠り袴を着け腰を纏んで手櫛として居たのだ相な夫が
 ○中古風流になつて鳥帽子を取り髪を茶筌に結び素袍は陣羽織にかへて仕舞つた
 ○夫が又後になると著流の小袖の上に社袴を着け股立を取つて仕舞つた
 ○成瀬川土左衛門は肥後相撲であつた水死の事を土左衛門と云ふものに始まる
 ○鎌倉でもないが彼の太つた所が似て居るから云はれたのだと古書に書してある
 (未完)

と水 大學化粧水 金二十五圓

本品は肌を美しく肌理を細かにし顔に小皺や斑の出る事なき特効ありて之をねり白粉に溶き使はし用すれば白粉よく乗り顔の荒れる憂なし

小冊用 大學粉白粉 金二十五圓

大學粉白粉は愛らしいお嬢さん方のお化粧料として又なき適當の化粧料です殊に御婦人方のお顔直しには最も輕便であります

水製 大學粉白粉 金二十五圓

大學粉白粉は湯化粧又は化粧用として粹な奥様や上品な令嬢方のは非お使ひならねばならぬ手軽な化粧料で純白と淡紅色とありますから適當に配伍して用ひれば自在にお化粧が出来ます

特製 大學粉白粉

特製大學粉白粉は特に貴婦人用として調製したるものにて毫も鉛分を含まざるは勿論附着性は強く芳香は特にお國新輸入のものを用ひ巧みに此を配伍し意匠等は又頗る美を極め本邦粉白粉中に見るを得ざる最新化粧料なり (金五十圓)

●運賃改正の前提

(國鐵の營業主義如何)

國鐵の運賃改正問題に關し本部某當局者の意見に曰く抑も

▲國鐵の改善には順序あり第一は人間の整理第二は貨物の整理第三は運賃の整理なり第一は今や本院が若く實行しつゝある現業員の削減若くは淘汰ならんは從來來るも手を付け得ざりし所なれば先づ英斷と發して運送業者の貨積品目を胡魔化するものに對し嚴重なる取締を加へざるべからず是れ鐵道開始以來の弊害なれば則ち遺利の收集とも見るべきものなり併し此の二點は所謂消極的の整理なるが第三運賃の整理に至ては積極的の整理にして今後起るべき最も重大なる問題なり

▲現時の運賃率は當初如何なる標準に基いて制定せしものか蓋し何等根據なき一時間に合せのものをたらしめしつゝ將來は我國の諸事情に適合すべきものたらしむるの必要あり茲に於て前提として起るは國鐵は今後如何なる營業方針を執るかの問題を確定するの必要あり率直に云はば現時の國鐵は何等の主義なく殆んど無組織に營業しつゝあり是れ諸種の事情已を得ざるものありしとは云へば感念に禁へざるなり營業主義先づ確定して次に運賃率の確定すべきは各國其例を一にすして國鐵には凡そ

▲三つの主義あり第一を純營業主義、第二を公務主義、第三を營造物主義とす純營業主義は國家財政上の必要より國鐵を以て利益一方の働を爲さしむるにあり公務主義は國鐵をして半ば營業に半ば公共的に働かしめ運賃の如き實益以上幾何かを徴し將來の修繕補給に差支へ無からしむるにあり營造物主義とは國鐵を國民共同の營造物と見做し寸毫も利益を念とせず運賃の如き實益として手數料を徴するにあり斯の三主義は

▲運賃の最大限を決定すべき必要の要件たり然るに其主義を確定せしむる運賃率を制定せんとするは無謀の舉と云はざるべからず予は我國の國鐵は將來純營業主義に據らざれば成功し得ずと斷言するを據らざるに依つて運賃率の改正の如き此の主義に基き最大限を定め社會の事情と生産状態に適合

●關西府縣聯合共進會

本年三月十六日より同六月十三日に至る九日間の古屋市に於て開催する第十回關西府縣聯合共進會は前同三重縣に於ける二府二十縣外更に關東一府八縣、東京、群馬、栃木、茨城、神奈川、山梨、長野、新潟の諸府縣を求め三府二十八縣の聯合にして豫算總額金六十八萬八千圓内建設費五十五萬三千圓會場費十三萬五千圓なり前同に比し約四倍にして此總建費は一萬二千六百五十七坪内本館(農産、林産、蠶絲、工業、畜産の五部併合)一萬二千四百坪、特許館(農産、林産、蠶絲、工業、畜産)九百坪、事務所六百坪、其他三百七十七坪なれども尙外に臺灣總督府、帝室林野管理局其他の別館建設の計畫ありと而して會場の敷地は名古屋市公園指定地たる愛知郡御器所村目下市に編入手續中にして市内約十萬坪を以て之に充てたるが該敷地は市の東部に接近し大半は田圃たりしを以て精進川改修工事の土砂を以て之を埋立てたるものにして中央鐵道西線の東に沿ひ其東南部は高燥にして眺望甚佳なる所なり

●實業發展協議

住吉相は四月二十一日東京の重なる實業家數十名を官邸に招待し各種實業の聯絡疏通を計り兼ねて世界發展方法に關し十四箇條の諸問事項を提議し當業者の意見を求むる處ありしが四日午後五時より永代橋日本銀行俱樂部に集まり招待を受けし實業家主人側となり住吉相、大浦農相、後藤鐵相、若槻次官、柴田書記局長、長島秘書官を招待し之れが總辯會を開きたり出席者は前記諸氏の外主人側よりは

住吉、松尾、高橋三男、藤川其平、藤田壽一、山川界水、佐木勇、佐々木武、藤田五郎、野澤次郎、近藤隆平、油田三三、田中幸三、山口吉右衛門、和田豊治、高橋新吉、武藤山治、藤野一、三村五平、大倉喜八郎、朝吹英一、原太郎、早川千吉、日比谷左衛門

の諸氏にて晚餐後一同談話室に入り簡短なる議相の挨拶あり日比谷武藤兩氏を始め出席者交々起ち極めて打撃けたる態度にて各自意見を陳述し同十二時頃散會せり

●出品拒絶聲明

織物稅廢止期成同盟會は日英博覽會出品拒絶宣言に對し各方面の誤解を避くる爲め去十日の新聞會後部下の新聞記者を招待し大要左記の聲明を爲したるが如し

一、出品拒絶は英國對するものにあらず日英博覽會に對して我々今日的事情は日英博覽會に對するものにあらず

二、各地當業者の間の宣言を爲すに至りたるは事情已むを得ざるに由り國鐵の營業主義を以て主の行動を爲すものにあらず我々が對するもの同國鐵の營業に對するものにあらず

三、如何に待て外貨の増進を欲するも國鐵に依りて國內産業を萎縮せしむれば功無し産業は國鐵的存在するものにあらず

●足の價十一萬六千圓

アデー、ハントなる米國の有線電報はロードアイランド州グレートネック縣でロードアイランド鐵道會社の列車に乗らんとして雨脚を失ふの不幸に遭ひたるより直ちに會社を相手取りて二十萬圓の損害賠償を提起したるが此種同類高等法院は十一萬六千圓の損害を與ふ可きものなりとの判決を與へたる由り聞かれば此種の損害賠償にして斯くの如く巨額なるものは未曾有のことと屬すといふ

●正關稅案脱稿

大藏省主稅局に於て調査中なりし改正關稅案は昨今略脱稿したるを以て昨も農商務省會議を一定したる上大藏、外務、農商務の三省委員より成れる關稅改正委員會に附する等なるが其後更に其内容を發表して輿論を激するの必要もあれば來期議會には提出し得ざるべしと

大瓶(分入) 小瓶(分入)

一、大瓶(分入) 五拾圓

二、大瓶(分入) 四拾圓

三、大瓶(分入) 三拾圓

四、大瓶(分入) 二拾圓

五、大瓶(分入) 一拾圓

六、大瓶(分入) 五圓

七、大瓶(分入) 三圓

八、大瓶(分入) 二圓

九、大瓶(分入) 一圓

一〇、大瓶(分入) 五角

一一、大瓶(分入) 三角

一二、大瓶(分入) 二角

一三、大瓶(分入) 一角

一四、大瓶(分入) 五分

一五、大瓶(分入) 二分

一六、大瓶(分入) 一分

一七、大瓶(分入) 五分

一八、大瓶(分入) 二分

一九、大瓶(分入) 一分

二〇、大瓶(分入) 五分

二一、大瓶(分入) 二分

二二、大瓶(分入) 一分

二三、大瓶(分入) 五分

二四、大瓶(分入) 二分

二五、大瓶(分入) 一分

二六、大瓶(分入) 五分

二七、大瓶(分入) 二分

二八、大瓶(分入) 一分

二九、大瓶(分入) 五分

三〇、大瓶(分入) 二分

三一、大瓶(分入) 一分

三二、大瓶(分入) 五分

三三、大瓶(分入) 二分

三四、大瓶(分入) 一分

三五、大瓶(分入) 五分

三六、大瓶(分入) 二分

三七、大瓶(分入) 一分

三八、大瓶(分入) 五分

三九、大瓶(分入) 二分

四〇、大瓶(分入) 一分

四一、大瓶(分入) 五分

四二、大瓶(分入) 二分

四三、大瓶(分入) 一分

四四、大瓶(分入) 五分

四五、大瓶(分入) 二分

四六、大瓶(分入) 一分

四七、大瓶(分入) 五分

四八、大瓶(分入) 二分

四九、大瓶(分入) 一分

五〇、大瓶(分入) 五分

五一、大瓶(分入) 二分

五二、大瓶(分入) 一分

五三、大瓶(分入) 五分

五四、大瓶(分入) 二分

五五、大瓶(分入) 一分

五六、大瓶(分入) 五分

五七、大瓶(分入) 二分

五八、大瓶(分入) 一分

五九、大瓶(分入) 五分

六〇、大瓶(分入) 二分

六一、大瓶(分入) 一分

六二、大瓶(分入) 五分

六三、大瓶(分入) 二分

六四、大瓶(分入) 一分

六五、大瓶(分入) 五分

六六、大瓶(分入) 二分

六七、大瓶(分入) 一分

六八、大瓶(分入) 五分

六九、大瓶(分入) 二分

七〇、大瓶(分入) 一分

七一、大瓶(分入) 五分

七二、大瓶(分入) 二分

七三、大瓶(分入) 一分

七四、大瓶(分入) 五分

七五、大瓶(分入) 二分

七六、大瓶(分入) 一分

七七、大瓶(分入) 五分

七八、大瓶(分入) 二分

七九、大瓶(分入) 一分

八〇、大瓶(分入) 五分

八一、大瓶(分入) 二分

八二、大瓶(分入) 一分

八三、大瓶(分入) 五分

八四、大瓶(分入) 二分

八五、大瓶(分入) 一分

八六、大瓶(分入) 五分

八七、大瓶(分入) 二分

八八、大瓶(分入) 一分

八九、大瓶(分入) 五分

九〇、大瓶(分入) 二分

九一、大瓶(分入) 一分

九二、大瓶(分入) 五分

九三、大瓶(分入) 二分

九四、大瓶(分入) 一分

九五、大瓶(分入) 五分

九六、大瓶(分入) 二分

九七、大瓶(分入) 一分

九八、大瓶(分入) 五分

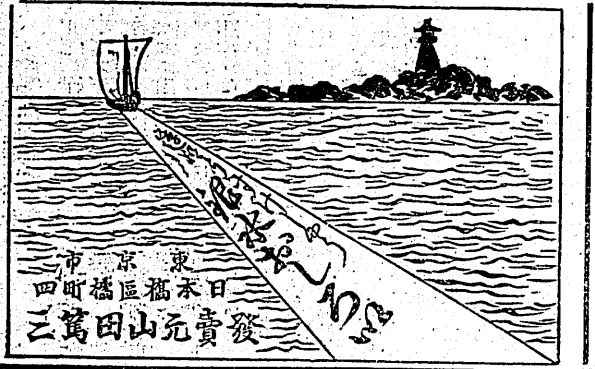
九九、大瓶(分入) 二分

一〇〇、大瓶(分入) 一分



賞花香水

花王石鹸本舖
東京長瀬富郎
大阪大崎組商會



實用 煉香油

はかり香水

經濟

元膏發

店分尾平

花王石鹸

品質本位なるが故に化粧用として皮膚に最も有効なり衛生上殺菌消毒の特効あり

經濟的にして頗る廉價徳用なり

花王石鹸本舖
東京長瀬富郎
大阪大崎組商會

全國に於ける花王石鹸の販賣店は唯利實直の代名詞なり

● フランセットの話

文學博士 福來友吉君

フランセットの流行は昨年以來甚だ盛なり、其使用法などは、今更説明するまでもなく、女子供さへよく通じて居る事であるが、其説明に至つては未だ充分にはできて居らず、偶々之を觀念運動なりと解釋する人もあるけれど、我輩の見る所を以てすれば其とは似通つた點こそあれ全く違つて居ると思ふ。

觀念運動といふのは何か一心に思ひつめて居るといふ其思想がいつしか形に表はれて來て、畫となつたり文字文章となつたりすることであるが、フランセットはさうでない、書くべき事を初めから思念して居るのでなければ、目を開いて見て居ても他人が何か書いて居るのを傍觀して居るやうな態度である、従つて自分の觀念とは全く没交渉の状態である。

と見ればならぬ。

そこで其様に無意識的に手が動いて居るといふのは、何か偉い人の靈でも其手に乗移つて來るのではなからうかと、種々の想像や解釋が出て來るが、之は全く自分の精神界に隠れて居る潜在的精神が時を得て現はれて來たものと見る方が適當である、我々の精神は唯我々が日常自覺して居る事には限りな機分は潜在して居る精神のあるを認める事ができる。

俗風演櫓



其例としてはいかゞいふかある伊勢國松阪の生れでおみつとといふ女が七年前から其大家に女中奉公をして居るが、昨年八月からフランセットをやつて當意即妙の歌を詠んだり、奇抜な事を問ひに感じて答へたりして居る、去月二十三日に自分が前年の時に種々珍らしい事をやつたが中に次の歌をよんだ。

あづまより福は來にけり駒のその
とくに樂しかたる吉日

駒と園とは其奉公して居る別荘のある所だが、斯く吾人の姓名を歌に詠み込むといふが如きは、有意識の状態でも中々むづかしい事であるに彼女はフランセットによつて造作もなくやつて居る、

おみつは固より充分なる教育を受けた者でもなく、其平生に徴しても歌など詠むといふ事は餘人は勿論當人自身さへ、思ひも及ばぬ事だといふ、唯此女の父親は幾分か和歌の趣味をもつて居た人で、時折自分で作つたり口咏んだ事もあるといへば、幼少の折父の膝に抱かれて不知不識の間に聞き及んだ事が、いつしかおみつの頭脳に入つて潜在的精神となつて居たものかも知れぬ、之によりて見ると此女の自分と稱するもの以外に、猶潜在的に大なる能力が備はつて居る事がわかる、唯惜しい事は其が潜在的の自分にはあるかないかから分らぬ程で自覺せる我と融合一致しないから意識的に其能力の發動がなく、只僅かにフランセットをよして活動し得るといふ事である、

此は世の教育者諸君が何とかして融合一致せしむる事ができさうなものである出来させたりする事である、思ふに斯かる融合一致の缺けて居るのは境遇上の關係もあらうし周囲の影響も多大なる事であらうが、要する

此一事例はひとりおみつといふ女一人の問題にあらうとして、何人もあまり早く自己の能力に見極めをつけてはならぬ、況んや教育の衝に當つて居る人達が卒業に生徒の能力を限定するといふが如きは不穩當といふのみならず決して策の得たものでないといふ事を知らねばならぬ。

フランセットの利害については種々の説論もあるけれども、心理學者や教育家などが之によつて種々研究の資料を得る事多く且つ教育上發明する處もあるに至るから甚だ有利な事と思ふが、唯迷信的に此フランセットを扱ふものに至りては、時に或は取返しのつかぬやうな失態を演ずる場合もなるとは固り難いから、是等は充分警戒をせねばならぬが、去りてフランセットを迷信した爲に發狂したといふやうな事は極めて稀な現象で、發狂者がフランセットを對象として種々な事を仕出來すといふ如きは必ずしもフランセット其物の罪ではなく従つて此一事がフランセットの價値を上下するものでもなからう、猶ほ此を遊戯的に應興に用ゐるが如きに至つては利もなく害もない事だと私は思ふ (そはり)

● 出品拒絶と政友會

織物業者の日英博覽會出品拒絶の宣言書に對し政友會幹部の意向を聞くに斯業者が斯の宣言書を發し運動する事は新聞紙上に依りて之を知りたるも果して此事ありとせば夫は去三月斯業者が組織したる三稅廢止期成同盟會の行動と信す然れども三稅廢止と博覽會出品とは全く別問題なるに其廢止が議會、政府の審る、所とならざりして出品を拒絶するは全く理由なき行動なれば我輩は賛成する能はず、加之、日英博覽會は帝國博覽會に於て決議したるもの即ち國家の輿論に反對し國家事業を無視すとの結論を生ずべし且私人關係より云ふも出品は斯業者の製造品を廣く世界に廣告するものに非ずや之を要するに出品を拒絶するは國論に反し斯業者の利益を害する行動といふべし云々

此一事例はひとりおみつといふ女一人の問題にあらうとして、何人もあまり早く自己の能力に見極めをつけてはならぬ、況んや教育の衝に當つて居る人達が卒業に生徒の能力を限定するといふが如きは不穩當といふのみならず決して策の得たものでないといふ事を知らねばならぬ。

フランセットの利害については種々の説論もあるけれども、心理學者や教育家などが之によつて種々研究の資料を得る事多く且つ教育上發明する處もあるに至るから甚だ有利な事と思ふが、唯迷信的に此フランセットを扱ふものに至りては、時に或は取返しのつかぬやうな失態を演ずる場合もなるとは固り難いから、是等は充分警戒をせねばならぬが、去りてフランセットを迷信した爲に發狂したといふやうな事は極めて稀な現象で、發狂者がフランセットを對象として種々な事を仕出來すといふ如きは必ずしもフランセット其物の罪ではなく従つて此一事がフランセットの價値を上下するものでもなからう、猶ほ此を遊戯的に應興に用ゐるが如きに至つては利もなく害もない事だと私は思ふ (そはり)

一週二週濃厚無比
鹿首香水
即大瓶一打二十枚付
即小瓶一打二十枚付
各半打八入見本付
東京元發 堂花中田

本銀・洋白・鋼簪
指環根掛類
髮飾附屬品
屋間
東京日本橋區若松町四番地
村上伊太郎

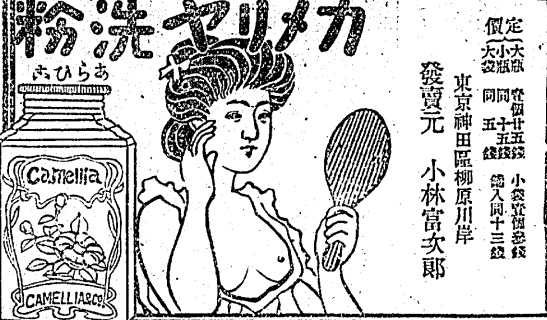
色を白くする
化粧美生水
東京長毛毛生堂

高橋洋行
トランプ
廉價現金

高等。化粧水
ピニール 東京
武井龍三
本舖 東京 井善

日本橋區堀江町二丁目五番地
本店 平谷合資會社
日本橋區堀江町二丁目四番地
同 小間物部
日本橋區堀山町一丁目四番地
支店 平谷合資會社

カメリア洗粉



定價 大瓶 同五十五錢 小瓶 同三十五錢
東京神田區柳原川岸 小林富次郎 發賣元

木櫛すき櫛筋立
製造卸賣大勉強

大阪南區寶町二丁目浪花橋角
要彌三郎
振替口座大阪千二百二番

大勉強廣告

羽織類 帶類 前掛類 紐類 眞田類 毛類 男肩類 肩類 三味線類 縫類 糸類 袋類 糸類 銀貨類 絲物問屋

東京日本橋區橋山町二百一十番
合名 丸三絲紐商會
電話 三三三三
振替口座 三三三三

主婦勞動過激論

(米國婦人の大氣地)

▲家庭に在つて、給料無しに、家政を處理して居る婦人は、北米合衆國の國勢調査報告には、無職業の婦人と書いてある。さうも一家の主婦の仕事は、本當の仕事でないと云はれて居るのに、政府の取扱までがかうでは濟まない、といふので、トムソンといふ一夫人が、大に憤慨して四月廿八日のアウトLOOK誌上に、種々の事實を擧げて大々的反對の氣を擧げて居る。

▲まづ一家の主婦がする仕事は、經濟的生產の部類にはいるか否かといふことを調べて見れば可い。一家の主婦のする仕事といふのは、何んなんものであるか、早い所が、主婦は日常世上に賣せられる商品を作るのである、お料理だとか、衣服だとか、それからかかおの慰安といふ、家庭的技藝の内での最高のものである。これを商品といふのは非道いといふ人もあるかも知れぬが、ホテルや宿屋や下宿屋では、之を不味く撰選して而も廉價でなく一の商品として、賣買して居るではないか。

▲尙その外、一家の日用品の購入者として又一家の資金の管理者として、富の生産に關係した立派な仕事をして居る、丁度男子が會社や銀行をやつて居ると同じ仕事である。併し一家の主婦が國富の上に貢獻する所は、たゞそれだけに止まらない。實に子供を産むでは無いか、これ即ち言ふ迄もなく努力の生産である。

▲主婦が家庭に在つてする仕事は、二種の生産に區別することが出来るのである。一つは全く男子の生産事業と同じ性質である一つは婦女に獨特の事業である、即ち小兒の生産である、努力の生産である。

▲萬一家庭に在つて、無報酬で働いて居る女子が、不意に料理や洗濯や裁縫や子供の養育や會計や止めたら、社會の生産事業は忽ち休止するの外は無いだらう。それにも拘らず、一家の主婦の仕事は賃銀労働者たる女工より、遙に倍目有様に在るものである。

▲多くの國には法律があつて、女労働者の労働時間を制限して居る。多くは一週間に六十時間である。之に反して、一家の主婦は、毎日毎晩、命の存らん限りは、家庭のために苦勞をせねばならぬのである。而も報酬は一文もない。愛のためだといつて、附けねばならぬのであらうか。

▲又法律は商店や工場に從業する婦女の健康に就ても特別の注意をさせることにして居る。それなのに主婦の工場たる家庭に至つては、その衛生状態などは殆ど社會の顧着する所とならないのである。家庭は各人の金城である。社會は之に立ち入ることを許さないのである。一家の主婦が不潔な空氣の中で、終日洗濯をし、病兒を看護して、これは一家の些細な内政事である。科學も法律も之に干渉することは出来ないのである。

▲分娩の場合にも、其後一ヶ月とか或はそれ位一定の期間、労働に従事せぬのが普通である。英國にその法律がある、佛國にも確たる社會的の習慣がある、而も女子の身體は一樣である、母としての東洋は一樣である。その上労働者としての苦痛は、主婦の方が遙に非道い。夫にも拘はらず、主婦の仕事は家庭の爲めに働いて居るのだといふので、殆ど誰にも顧られない。

▲主婦の仕事の生産力が測定されたのを見たことがない。その利益も損失も計算されたことはない。主婦の健康も幸福も時としては生命までも、家庭のために犠牲に供せらるゝことがあるのである。かかる運命の下に立ちつゝ、尙一家のため一心に働かざるは、確に敵身精神の一大模範である。

▲それ故米國でも英國でも、既婚の女子が漸次工業労働者となるのも、別に不思議な事ではない。而もその結果は、幼兒の死亡小兒の退化、家政の紊亂、勞銀の下落、男子の失業といつたやうなことになるのである。要するに既婚女子が近來工業上の労働に愈々集束して來るといふのは、全く主婦が家内の極目状態に堪へられないといふので、之に對して革命運動を開始したといふのが、抑も根本問題である。今日當面の緊切問題として研究すべきは、主婦が如何に主人に扶養されるかといふのではない。寧ろ良人或は廣く云つて一般男子が、如何に多く主婦の労働によつて補助されつゝあるかといふことである。

男女の理想的男女

▲男子の望む婦人

- 一、容姿美にして年若く色香を含めて愛嬌ある者。
- 一、高等の教育を修め婦人に必要な諸藝に巧なるもの。
- 一、事理に通じ能く男子と和するもの。
- 一、相當の資産を有するもの。
- 一、困難辛苦に耐へて自己の職分を熱心に盡すもの。
- 一、煩はしき係累なきもの。
- 一、身體強健なるもの。
- 一、同情深し世才に長じ交際巧なるもの。
- 一、家事の道に明るく、經濟には特に注意周到なるもの。
- 一、言語舉動高尚にして、美術心に富めるもの。
- 一、氣質は優しき中に潔手たる處あり且つ活氣に満ちたるもの。
- 一、夫の上き相談相手となり得るもの。

▲女子の望む男子

- 一、眉目清秀にして風采あり品位あり、體格よろしきもの。
- 一、無病にして外洩、早出、或は遅返り等をなさざるもの。
- 一、勇氣に満ちて活潑才智に富めるもの。
- 一、意思堅固にして膽力あるもの。
- 一、頭腦明晰にして判断力に富めるもの。
- 一、道義に耽けらざるもの。
- 一、職業的藝術に敏腕なる者。
- 一、職業にのみ凝りて家庭を顧みざる如き事をなさざるもの。
- 一、親切にして飽くまで愛情の深きもの。
- 一、時勢に後れずして金錢上に躍進せざるもの。
- 一、財産ありて生計に苦まざるもの。
- 一、係累の煩はしきものなく又移氣ならざるもの。

廣告

一自分製造發賣ノきぬたムスク香水ハ松澤常吉氏製造ノムスク香水商標ヲ侵害セシ趣ヲ以テ同氏ヨリ嚴談相成候處今般示談行届キ發賣停止致シ現存品ハ拙者引戻シ同氏ヘ引渡ス事ニ相成候依テ同氏ノ商標ヲ尊重ノ爲メ謹ンデ廣告候也

明治四十二年六月八日
東京市下谷區竹町廿七番地
東京ムスク商會主
井上鍵太郎

金ブズ石缺

東京 武井龍三

高尙優美なるな

最新流行

登錄商標

東京形

本品には厚中、薄肉の三種ありて四季折々の需用に適せり

淺草區西島町 二番 高津民藏商店

電話 下谷二五五二
振替口座 一五八〇六



美顔水

新樹の風好もしく日一日夏景色 相加はり申候處各位益御健勝奉賀候御發賣の美顔水は華主各位の深厚なる御同情に依り月として**販路の擴大**せざるなく**海外への輸出**さへ年々に相加はり**春來頗る激増**特に毎年**初夏**よりは著しく**販賣額を増加**するの例に有之各地よりの御注文同時に相當自然出荷手後れ勝と相成候ことなきにしもあらず御承知の如く本年は弊館に於ても非常の奮發にて**看板に廣告に新案**新意匠を凝らし鋭意勉勵致居候折柄現品不手廻りの爲め需用諸君の**愛顧**に背き販賣各位の**商機を逸**せしめ候ては遺憾此上なき義に付多少の準備怠りなく致居候へ共近々梅雨の季節に際し運輸停滞し易き折柄候へば販賣各位に於ても**倍加の御同情**を以て如何なる場合にも**御需用家**に満足を得る様豫め御注文御仕入置の程備に奉希望候**御禮**旁右御勸め致度如此に御座候 早々敬具

美顔水本家 大阪東區備後町三丁目 桃谷順天館大阪出張所
電話東三〇二九番 振替口座大阪二九二番

アルボース石鹼の効力と世應用專門

未來の婦人
今より百年以後の婦人は如何なるものか。題を發したる羅馬新聞の答中アルボース夫人は婦人の自由を得んとして目下は暇ひつゝあるが故に其の雄辯に於ても運動に於ても愛嬌なしと雖も漸次自由を得得たる後には婦人は性質も容貌も共に溫和になるべしと豫言し又英國畫家ハッサル氏は科學の發達は婦人をして何れの仕事を爲すを要せざるに至るべく、玆に於て婦人は其一生の仕事をも爲すを要せざるに至るべく玆に於て婦人は其一生の仕事として肉體の發達に重きを置くに至るべし、斯の如くして婦人の

無線電信のラブレター
米國モンタナ州のバット市にスケリーと云ふ富家あり其分家のヘレンと云ふは年漸く二十色雨余の美人の事とて手數多の花なりしが是も同州遷出の上院議員たるリマントル氏と婚約成り更めてサンジョースの大學に入りモンタナ州の銅山王と呼ばれるダリー氏の保護の下に勉學する事となりし昨年夏前大統領ルーズベルトの令嬢アルチと結婚し數週同蜜月の旅行をなし遠か

曾禰子の風流
近頃雑誌の親任式を行はせらるべき曾禰子は日夜多忙と思ひきや昨今は毎日片酬の別荘に往來して風流雅事に耽りつゝありて詩歌の近作少からず中に聞き得たる二首を報道すべし
夜深けて片酬の濱をそよあゝるきて
浪の音箱に通ふ松の月かみ破りつゝ眞砂

謹告

景品付荷物出の景況



堂花櫻木三 元賣發
賣發合聯商卸品粧化京東
堂久東田原 諸東橋寺資久阪大 店理代西關
店物洋藤齋 目丁三西條三北區槻札 店約特道全海北



衛生化粧用 陸軍石鹼
東京小間物化粧品組合聯合發賣 關西代理店 大阪 萩原東店

夏季運物兼用 製造 廣告物及看板類

矢沼商店
東京區西區四ノ一
電話 二五二六

特製懷中香水

EXTRA HERON PARFUME

町後備市阪大 店 商 山 平 元 賣 發
 目丁三通區橋本日市京東 社 會 式 株 善 丸 代 理 店
 目丁一座銀區橋京市京東 店 商 木 々 佐



懷中特製 香水

簡所に撒布するに香水量を適度に使用する
 事を得て一滴も無駄
 にならず且つ香水吹
 代用となるれば便利
 経済にして優美皮サ
 シン入れば携帯用
 に最
 適當な
 瓶検用新案
 一取試合。番
 容器は斬新にして經濟なり



圓壹價正本一

水粧化白乳

トーレ

前撫ら床を 裁子ししを 惹ししを 美らししを 粧美ししを
 には 癖は 癖は 癖は 癖は 癖は 癖は 癖は 癖は 癖は 癖は



得香人色用な 人色可咲
 ん床は香てん 目香愛く

御料クローリク

コリヤ 珍だ
 指先で手先へ擦込み
 手の掌へ伸して顔へすりこむ
 オヤ大變な垢が小捻と成て取る
 コリヤ奮つてる
 すばらしい宜い香だ
 全く紳士的だ
 吾輩のフスも頗る向上したよ
 君もし容貌の改善を望むなら
 宜敷此クローリクを利用すべし
 君の妻君の姉妹にも宜敷此
 御料クローリクを推薦すべし

東京代理店 日本橋區 大和屋小兵衛
 通 鹽 町



本舖 大阪 仁壽堂分店製

ライオン歯磨石



葵子大

東京 日本橋區 山崎町 三丁目 葵子大 葵子大 葵子大 葵子大 葵子大 葵子大 葵子大 葵子大 葵子大 葵子大

鳳凰ムス石鹸

元賣發 三町山横京東 郎五藤下柳

東京市日本橋區馬喰町二丁目十九番地

毎週日曜日發行

東京市日本橋區山崎町三丁目十五番地



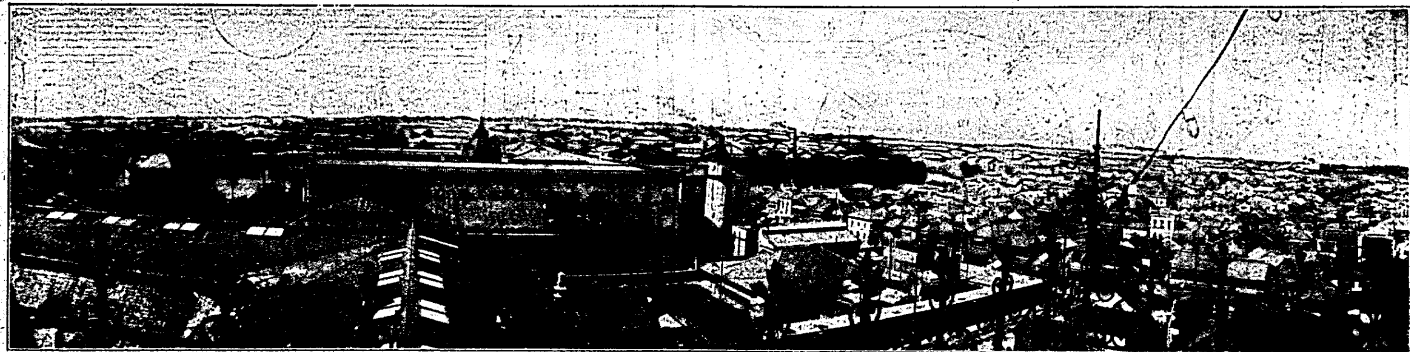
電話浪花 一四七三番 振替口座 東京一八五二七番

商人か 遊人か?

(飯田小問物組合に誹ゆ)

世に遊び人と呼ばれる一種の無類漢あることは人皆之を知れり、彼等が四線といふ通語あり、物事に苦情、難辭を附け、以て人を勞かし、弱きを見れば居直り恐迫するが常なり、而してその原因は自立し得ざる處に存するなり、人の袖に縋りて哀みを乞ふ程正直ならざるなり、強面にて事を爲さんとする者より起るなり、心あるものは之を嫌ひ、だに思はざるなり、力あるものは逆撥くらはざるなり、婦女子ならねば威されざるが今の世なり、世に一日も遊び人なるべからず、而して一日も遊び人なるものを存せしむべからざるなり、何となれば自立し得ざるる社會の寄生蟲は、社會が必要とせざるのみならず、俗にいふ遊樂をさげればなり、他所迷惑なればなり、組合も亦然るなり、

東京の市中の中央よ 俯瞰したる市街の光景



いかに在り、是れ果して袖に縋れる者附金動務の體裁なりや、吾人は之に對して多く苦辭を弄するの氣の毒なることを思ひ、明らかにいはず、曩日杉山某といへる組合役員出京し、強請云々及び吾人が筆にしたる動務に對する抽象的批評に對して、大に苦情を持ち込み、組長に對してその理由を難詰せんとしたるは、吾人が折衝中に對し、やんとして好意に對し、開中の恥を明るみに願すの已むなきに至らしめたるは、遊び人が尻を据へ過ぎて警察の厄介になると一般なるなきか、

世に一日も商人なるべからざるべし、一日も之れが鞏固なる團結なるべからず、而も自立し得ざる組合なるものありとせば、それは必要に迫られて起りたる必然の結果より来る團結にあらずして、寧ろ無用の長物なり、此の無用の長物なるが爲めに自立し得ずして、合力を他に乞ふが如きは、確かに業界の寄生蟲にして、之れあるは之れなきに劣れり、況んやその自存さへなし得ざる空名を掲げ着て寄附の強請を爲すに於てをや、

露人の黃禍論

吾人は多くをいふを好まず、たゞ飯田組合の行爲が、果して商人の爲すべきものなるか、はた遊び人何處に相違あるかを問はんと欲するものなり、露國が朝鮮に對しての軍事行動は、極東に於ける露國の沿岸領域特に海防の城塞地たる浦項は甚だ悲むべき状態に在り、試みに現状を視察せば、日清兩國人民より包圍せられたる状態に在るの事實を發見すべし、此外露國人の第三の敵となりて吾人を苦めつゝあり、露國人は道徳なく秩序なき金さへ與ふれば何事をも敢てする性質を有す、而して此日清兩國の國民は此領域に充ち各地方の隅々まで彼等は知悉し居れり、然るに不注意にも此等露國人及び清國人は各種の交通事務又は城塞に雇はれあるなり、現に清國人にして電信事務を取扱ひ、清國人にして電話事務に使用せられ居る者あり、若し彼等にして協同して露國の不利を蒙らざるべし、

懸賞募集

宮本商店製造の帶留金具に應用すべき意匠圖案を募集致候に付下の規定に依り奮て御應募相成度候

- 規 定
- 一 金具に應用することを得たしは、五兩優美なること
 - 一 寸法は帶留金具に適合し、一定せず
 - 一 審査は懸賞募集部並に東京小問物化粧品商會員之を定す
 - 一 賞金は 一等 金五圓 二人
 - 一 二等 金三圓 一人
 - 一 三等 金一圓 拾人
 - 一 懸賞圖案は、東京市日本橋區本町三丁目十九番地東京小問物化粧品商會組合事務所宛に送付すること
 - 一 圖案と送付すること
 - 一 懸賞圖案は一切返戻せず
 - 一 締切は七月十五日とす

取引停止

大阪市西區阿波通一丁目 三宅堂 阿倍直孝 大原直孝 右者組合定款第十一條ニ依リ明治四十二年十一月五日迄組合員ノ商取引ヲ停止ス 明治四十二年五月六日 東京小問物化粧品卸商同業組合



名譽金牌受領

麝香入無水石鹼

貳號

神戶 鳴行 社
 ライオン歯磨粉元
 代理店 小林富次郎

家庭用
 きよの判評も最てしと
 純白浮石鹼

ソックス



定價貳個銀
 壹本 金廿二錢

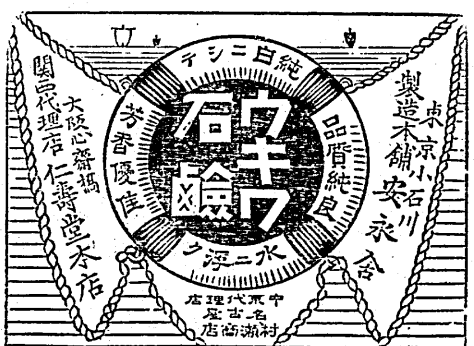
製造所
 英國ポルトウラ
 イト市
 レイバー兄弟商會
 日本輸入元
 東京區四谷
 小林富次郎

ライオン歯磨粉

はみがき



純白浮石鹼



純白浮石鹼
 品質純正
 製造所 東京小石川
 製造者 鈴木安永
 代理店 大塚心齋堂
 大塚心齋堂
 代理店 仁壽堂
 本代理店 東京區本町
 店番 街 100

英國リバー兄弟商會製造

サラン石鹼

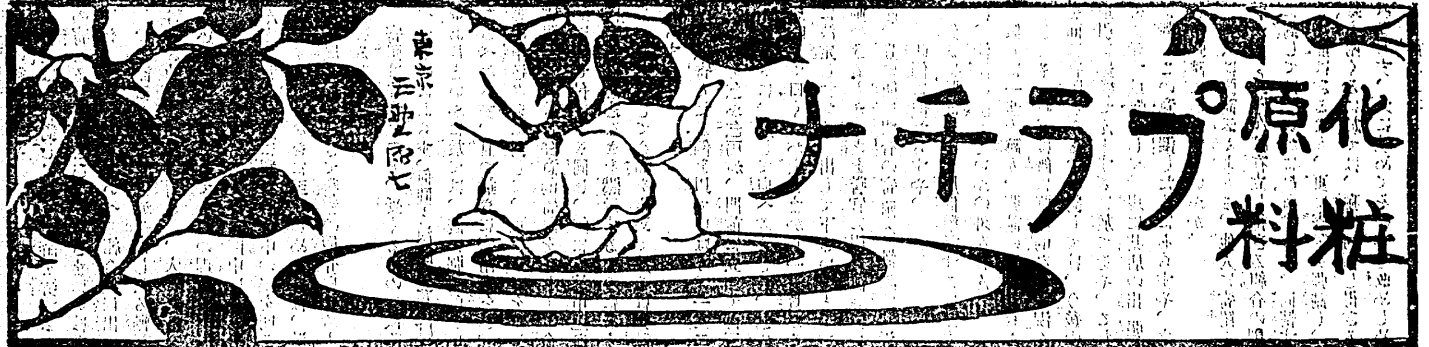
家庭用



SUNLIGHT SOAP

最優良

日本輸入元
 東京區飯田商店
 關東一手販賣
 東京神田區廣田孫八商店
 岩井河川



化粧原料 ナキラプ

ラダク印麝香石鹼品景附賣

拜啓時下初夏之候益々御隆昌之段大賀候降而毎々御厚情を蒙り難有奉
 萬謝候限は弊店製品ラダク印麝香石鹼之發賣以來各位様の熱誠なる
 御盡力の結果製賣額は日に月に増加致候段感謝の至りに不堪候採本年
 も愈々夏季に迫り化粧品の季節と相成候に就ては猶一層の御盡力に預
 り度且は平素多大なる御愛顧に酬いん爲め今回左之規定によりて別記
 期限内の御注文に對しては何時たりとも 壹梱以上 (但し壹梱以下
 中さ) の御注文は左記の景品相添へ申候間何卒規定御一覽の上日々多
 數の御注文仰付下され度伏て奉懇願候 敬具

●ラダク印 壹梱員數
 大形 二十四打入壹梱
 小形 四十八打入壹梱
 小形 二十四打詰合一梱

右各壹梱に對し 夏衣反物一反
 し景品として 實價金貳圓也

○但し一時に多數の御注文と云へ共特別景品を附せ
 ず

○猶景品を以て正金と御引換の義は堅く御斷り申上
 候

發賣期限
 明治四十貳年五月廿日より
 同 八月十九日まで

右九十日間内御注文には何時たりとも景品相添へ有之
 候

代金支拂は右景品附きに限り必ず前金の事に御座候
 右規定に依り執行致候間何卒御注文仰付被下度奉願上
 候也

明治四十二年五月

東京市日本橋區本石町三丁目十八番地
 ラダク印麝香石鹼本舗 井上太兵衛

ス領受ヲ個數牌賞銀金テ於ニ會覽博外内

水に浮くシヌター純白浮石鹼は精良なるが故に賞用せらる

斯業界に嶄然頭角を顯はし内外士女に賞用せられつゝ
時々刻々販路を擴めらるゝ吾がシヌター石鹼は業界に
一新機軸を開き

此商標
なきも
のは
偽物な
り御注
意ある
べし



標商錄登府政本日大



て販賣店をして
展を致さしむべきを信ず何となれば愛用家を内外に有
する事最も多き本品は即ち顧客を吸收する事最も多きを以て也

水に浮くシヌター純白浮石鹼は賞用多きが故に販路は廣し

重きを其の品質に措く
が故に江湖に歡迎せら
れ市場に潤歩すること
斯の如くそれ速なり
斯の如く神速に發展し
たるシヌター石鹼は臆
本品と共に神速なる發

製 造 元 一 洋 東
シ ス タ ー 石 鹼 一 番 目 下 藤 五 郎
東 京 市 日 本 橋 區 柳 下 藤 五 郎 販 賣 手

ルベ及ニ同數領受ノ 牌金譽名 テ於ニ會覽博ノ地各

關東發賣元
東京小間物化粧品
卸商同業組合各店

クブラ石炭

香氣馥郁として
益々高評なる

海外通信 (承)

組台協 吉田公重

六、御承知の如く歐米各國の博覽會は私設にして會社組織なるにも拘らず、比較的學生を優待するは感すべし、今や華州一般のハイスクール優等卒業生に對して、博覽會入場券百枚綴りのものを各一個を贈與せり、但し百枚綴り入場券は其價十弗なり、故に之れを我貨幣に換算すれば約二十圓也、一同の入場料廿圓に相當する譯なり、今や此の入場券は當博覽會場は申すに及ばず、其他市内各銀行等に於て買揃きつゝあり、而して満足に觀覽一巡するに約一週日を要するの豫定なり。

七、米國鐵道王ビエムス、ビル氏及シヤトル代表者ロマン、ブレン、泰法照市のガードル等諸氏の幹旋にて、日本實業家の代表者を本頁歡迎して、第一、阿蘭博覽會(アラスカ博覽會)則シヤトル博覽會(云々)觀覽せしめ、第二に米國著名の都市に之れを遊ぶことに一決せり、今や日本實業家が搭乘すべき鐵道に就て、其準備整ひたるが如し、固より其費用の如きも有志家の負擔に及ばず、政府の負擔に決定せり、且つ國務省よりは官吏を派遣し、日本實業家の接待に當らる、日本實業家が訪問すべき各都市は、夫々歡待の準備をなすべき豫定なり、然り米國と日本とは斯くありてこそ上り、成程滿洲問題支那問題の如きは我國と利害相反する場合もありつらん、然れども此の太平洋上若くは太平洋沿岸の通商上利益の共通こそあれ何の利害相反することやあらん、試みに問はん此の太平洋沿岸の要港即ち桑港、シヤトル等は將來何に依て多大の繁榮を見るべきか何れを力とし、何れを見込として通商貿易の隆盛を圖らんとはする、答へは衆口一致東洋貿易の外にあらざらん、曰く支那、曰く日本、曰く何れも東洋の諸國を主なる顧客とせざるはなし、換言すれば如何に米國の一部の人々が立派なることを云ひ、排日問題を擔き廻りたりとて

(江靜家林) 俗風京東



此の米國太平洋沿岸各地の繁昌は東洋諸國譯て日本などの力を藉るにあらざれば能はざる所なり、諸賢幸に米國殊に太平洋沿岸の地勢を看られよ、歐洲各國との人馬の往來、貨物の交換に、太平洋沿岸の各地が何の關係する所ある、之れが爲めには桑港、シヤトルの榮枯盛衰未も關する所にあらざるなり、太平洋沿岸の諸氏不幸にして之れを覺らず、東洋人殊に日本人を承く排斥するが如きことあらんか来るものは桑港、シヤトルの衰亡なり、シヤトル人士の未來此の地を西部の紐育たらしめんとの希望の如き全く一種の空想に終らん、余は斯く斷するが故に此の地の日本人排斥の聲も決して承くすべきものにあらず、近き將來に於て必ず其聲を消め、日米殊に此の太平洋沿岸の諸國とは互に提携して通商貿易の隆昌を圖り、人類の至福を希ふに到らん、

是れ自然の趨勢也、圖らずも議論に走りて本國通商の目的外に互の罪を免れよ。

八、黄金の鍵にて博覽會を開く計畫なり、黄金の鍵にて博覽會を開くとは、一つの儀式なり、則ち阿蘭博覽會は六月一日に開館式のある豫定なり、而して當日は、大統領タフト氏が白聖節に於て將にシヤトル港の正午十二時に相當すべき三時を以て黄金の鍵を手に取るれば、之れを合圖に直ちに電報信號を傳へて、其通知は大陸を横斷して當博覽會開館式場に達し、此れと同時に開館の式は舉げらるべし、兼て博覽會長及び來賓に對して伏せられたる官員のシヤッターを切り、之れと同時に式堂に大國旗を翻し、更らに電波はモラン造船所ステーション、ポスト製材場に走りて汽笛を盛に鳴し之れに續いて全市は國旗を揚げ、汽笛の音に響せられ、各電車は三分間停車すべしと云ふ、此れ等の儀式も日本などは未だ看られぬ所なるべし、大統領が何千マイルの先き官舎にありて、黄金の鍵を手に取るを相圖に太平洋沿岸の博覽會が開館の式を舉ぐるなどは殊に面白し。

九、當博覽會及び其附近の賣店等が如何に日本趣味を加味されたるかは左の廣告に看られよ。

- 博覽會入場内日本村 開花主人敬白
- 博覽會場内定價表
- 御飯 御一人前に付 金二十圓
- 辨當 金二十圓
- 一、御飯 金二十圓
- 一、辨當 金二十圓
- 一、さしみ 金二十五圓
- 一、ひまき 金二十五圓
- 一、玉子やき 金二十五圓
- 一、煮しめ 金二十五圓
- 一、壽し 金二十五圓
- 一、冷やめん、うどん 金二十圓
- 一、そば 金二十圓
- 一、天ぷら 金二十圓
- その外御注文によりるゝの調進仕候

當觀覽會附近に日本村と稱する場所が建設されたることは諸氏既に御承の事ならん (五月十七日附)

余が處生觀

桂 太郎氏

余が青年時代萩と山口との間往復十六里の途中三ヶ所の峠がある難道を一日に往還する、往きには若い者の元氣任せで左程にも思はぬが歸りには足も心も破れ果て、へたくなつて了らう、其處で余輩は世の中を渡るのもこれと同じだとの感が深く刻み込まれて出處行囊すべては支配せらるゝやうになり、如何なる得意の嶺上に在るも、これは長く続くものではないに、失念の坂路が来るからと豫め之に應ずる準備をなし、如何なる道境に陥つても致して失望落膽することなく徐かに順境に出づるの途を講ずると云ふ行き方を執つて居る。

一家舉げてのフットボール

英國シヤトルのクレイトン一家は同村の人々に對してフットボールの技を傳へ、同村の少年は自ら中絶せしむるに、同村の人々を加へてチームをなして花々しく勝負を競ひける。

ゴム風船酸漿及空氣枕玩具大安價卸賣直段
表は御申込次第無代進呈

長門製腰下巻賣入發賣
本品は長門製にて品質善良尙にして趣味と實益に當める珍品殊に夏期用としては頗る妙價格最廉なり。
意圖參拾錢以上五拾錢迄
東京馬喰町二ノ六
大谷商店
電話浪花四三三番

業賣販造製品用實具玩製談謀
店商利茂 社合資
地番三町屋錦橋京市京東
番三九〇三橋新話電
番五〇四八一京東座口替振

月琴 尺八 清笛 外樂器類 郵商

野崎 余野 野崎 余野 野崎 余野
野崎 余野 野崎 余野 野崎 余野
野崎 余野 野崎 余野 野崎 余野

東京 野崎 余野 野崎 余野 野崎 余野
電話 野崎 余野 野崎 余野 野崎 余野
番 野崎 余野 野崎 余野 野崎 余野

八十年代洗粉 武井龍三

見本品入用の方は郵券二錢御送り被下度候

大福 田福 阪大

獨逸國柏林市



アニリン會社 香料部製造

芳香原料

- ナルセオール 天然ニ近キ保積性ニ富ムラ特長トス
- ヒヤチント アグファ 極テ甘ク蒸シ各種ノ花香調製ニ常用ス
- アグファ アグキサトール 固 定 劑
- アグファ オルヒドール 首席香料優美ナル原質トス
- ブーケール、バイオレット 二十倍
- ドイツシエス、フワイルヘン 二十倍
- ポーション、バイオレット 二十倍
- ローズ 二十倍
- ホワイトローズ 二十倍
- スランギー 愛用セラル、印度産重香
- ザッパット、パルファム、フワイルヘン 以上ハ優美ナル袋香用重香ナリ
- ザッパット、パルファム、ポードレス 右ノ外香水用石鹼用香料十種アリ

東京市日本橋區 伊勢町廿六番地

二田商會

電話 本局二九五九番 振替口座東京一九一八五番

創立五週年紀念大會

六月十六日、梅雨の空は薄暗く曇りて、灰色したる朝早く、また起き出せぬときから、ドンドンドンと煙火の響き起る。と同時に、實業組合聯合會はその創立五週年の紀念大會を江東大角力常設館たる國技館に於て開くのであつた。

餘興の相撲が呼物となつて、豫定の人員を超過した入場券は、更に無切符で入場したるものも出て、一萬四千の會員が二萬以上と詰めらるゝに至つたので、午前七時迄に既に満員の感嘆を呈し、福引は引いたものも引かぬものもあり、入場券があつても即ちべき席がなかつたり、豫想以上の混雑をしたのは、感嘆と申すの外あるまい、豫想外の盛況は豫想外の混雑となり、準備が届かず、手が廻らぬもの尤も次第、ワァーといふ、ガヤ／＼といふ、



流石に廣い常設館が、立派の餘地なく、力士の出入口さへ人が立立つて塞ぐ位、場内は人の海である。こんな盛況は本場所十日間にもない圖だと評して居る、

瘦せた力士から、だん／＼肥つた力士の取組といふやうに、取り進んで行つた午前十一時過ぎ、大會は主儀の上に開かれたのであつた、取組が済む、呼出しの拍手木で裝飾會社の人が卓子や椅子を持ち出すと、角力／＼と怒鳴るものがある、手を拍いで角力を催促するものがある、權藤書記が鈴を打ち振る會長星野錦氏は、卓前に出て一禮し、ボケットから式辭を出し、朗讀し始める。拍手が起る、長い式辭を立錫の地なきまに推し詰まつた二萬餘の人に聞えるやうには無理である、道理で聞き取れぬ人が多かつたらしく、たゞ拍手して式の終るのを待つらしく見え、た中に附つて警官の厄介になつたものもあつた、混雑の中々々の中にも、

六月十六日、梅雨の空は薄暗く曇りて、灰色したる朝早く、また起き出せぬときから、ドンドンドンと煙火の響き起る。と同時に、實業組合聯合會はその創立五週年の紀念大會を江東大角力常設館たる國技館に於て開くのであつた。

餘興の相撲が呼物となつて、豫定の人員を超過した入場券は、更に無切符で入場したるものも出て、一萬四千の會員が二萬以上と詰めらるゝに至つたので、午前七時迄に既に満員の感嘆を呈し、福引は引いたものも引かぬものもあり、入場券があつても即ちべき席がなかつたり、豫想以上の混雑をしたのは、感嘆と申すの外あるまい、豫想外の盛況は豫想外の混雑となり、準備が届かず、手が廻らぬもの尤も次第、ワァーといふ、ガヤ／＼といふ、

披伸の盛況を呈し、愛に日本を以て紀念祝賀の大會を開催する願は臨場諸紳及全會員と共に吾が商工業の繁榮の爲め國家富力の充實の爲め斯の如き一大欣慶を同じらう。

本會創立の宣言に曰く、懸軍萬里國威を宣揚するは出征軍人の任務にして戰時及戰後の經營を担ひ國力の充實を以て國運の發展を期するは吾人實業者の責務なりと斯の言たる戰時平時に拘はらず片時も忘るべからざる吾人の精神にあらずや抑々物力かへば則ち強く離れば則ち弱し吾人吾人にして斯の期を達せんと欲せば聯合一致の勢力に由らざるべからざるは多言を致すは是れ吾が聯合會の時運の必要に應じ組織せられたる所以なりとす今や吾人は尙進で議政行政の各部に向き其協同融和を求め藩籬を去り胸襟を披き以て事進の便宜と意思の疏通とを圖る舉國 政の精神を益々益々發揮せんとを切望して止まず若夫れ汗流淋漓乍ら興し乍ら止み左支右吾以て乖反離離の情

を明瞭にするに至らば國家富強の大計に於て其進運を阻礙する蓋し尠少なからざるべし夫れ然り則協同融和以て便宜と疏通とを圖り以て一致の進路に由らんことを期するは獨り本會の望望のみに止まらざるべし要するに本會は固より實業の利害に關して研究施設するに止まり一意産業の發達富力の充實を期し協同一致以て斯の最大目的に向て行進せんと欲するに外ならざれば敢て政治の部を侵さんとする者にあらずや政治の關係する所であるは立法の範圍に入り或は行政の措置に涉るものありて常に政治實業兩途一致の必要を感ずること甚だ深し是れ本會が今日の機會に於て特に盡す所以なり

惟ふに帝國の國運は今や無前無慮の興隆を致し彼の大戰役に於ける陸海軍人の奮血は燦然として光輝を發揚し國力の發展富源の開拓一に吾が實業者當然の責務に歸せり然り而して五毫苟の問難も吾人が拮据せし所を省視するに彼の赫たる盛況に對し果して如何天動地の聲譽を一時に博取するは事固より同からざるあり

この進運を阻礙する蓋し尠少なからざるべし夫れ然り則協同融和以て便宜と疏通とを圖り以て一致の進路に由らんことを期するは獨り本會の望望のみに止まらざるべし要するに本會は固より實業の利害に關して研究施設するに止まり一意産業の發達富力の充實を期し協同一致以て斯の最大目的に向て行進せんと欲するに外ならざれば敢て政治の部を侵さんとする者にあらずや政治の關係する所であるは立法の範圍に入り或は行政の措置に涉るものありて常に政治實業兩途一致の必要を感ずること甚だ深し是れ本會が今日の機會に於て特に盡す所以なり

惟ふに帝國の國運は今や無前無慮の興隆を致し彼の大戰役に於ける陸海軍人の奮血は燦然として光輝を發揚し國力の發展富源の開拓一に吾が實業者當然の責務に歸せり然り而して五毫苟の問難も吾人が拮据せし所を省視するに彼の赫たる盛況に對し果して如何天動地の聲譽を一時に博取するは事固より同からざるあり

六月十日午後一時より松澤常吉商店のムスク香水品付付物に對する抽籤會をセツタホテルに開かれたいひ會するもの市内特約店主并に新聞社員等に抽籤を執行し終つて晚餐に移るや立會員名古屋新聞社松澤氏の演說等ありて杯盤歡酬し時を移して散會したるがその結果は別項の廣告に在り

東京市日本橋區 伊勢町廿六番地

電話 本局二九五九番 振替口座東京一九一八五番

東京市日本橋區 伊勢町廿六番地

東京市日本橋區 伊勢町廿六番地

東京市日本橋區 伊勢町廿六番地

この進運を阻礙する蓋し尠少なからざるべし夫れ然り則協同融和以て便宜と疏通とを圖り以て一致の進路に由らんことを期するは獨り本會の望望のみに止まらざるべし要するに本會は固より實業の利害に關して研究施設するに止まり一意産業の發達富力の充實を期し協同一致以て斯の最大目的に向て行進せんと欲するに外ならざれば敢て政治の部を侵さんとする者にあらずや政治の關係する所であるは立法の範圍に入り或は行政の措置に涉るものありて常に政治實業兩途一致の必要を感ずること甚だ深し是れ本會が今日の機會に於て特に盡す所以なり

惟ふに帝國の國運は今や無前無慮の興隆を致し彼の大戰役に於ける陸海軍人の奮血は燦然として光輝を發揚し國力の發展富源の開拓一に吾が實業者當然の責務に歸せり然り而して五毫苟の問難も吾人が拮据せし所を省視するに彼の赫たる盛況に對し果して如何天動地の聲譽を一時に博取するは事固より同からざるあり

六月十日午後一時より松澤常吉商店のムスク香水品付付物に對する抽籤會をセツタホテルに開かれたいひ會するもの市内特約店主并に新聞社員等に抽籤を執行し終つて晚餐に移るや立會員名古屋新聞社松澤氏の演說等ありて杯盤歡酬し時を移して散會したるがその結果は別項の廣告に在り

六月十日午後一時より松澤常吉商店のムスク香水品付付物に對する抽籤會をセツタホテルに開かれたいひ會するもの市内特約店主并に新聞社員等に抽籤を執行し終つて晚餐に移るや立會員名古屋新聞社松澤氏の演說等ありて杯盤歡酬し時を移して散會したるがその結果は別項の廣告に在り

六月十日午後一時より松澤常吉商店のムスク香水品付付物に對する抽籤會をセツタホテルに開かれたいひ會するもの市内特約店主并に新聞社員等に抽籤を執行し終つて晚餐に移るや立會員名古屋新聞社松澤氏の演說等ありて杯盤歡酬し時を移して散會したるがその結果は別項の廣告に在り

四拾二年度ムスク香水品當籤發表報告

豫告ノ通り本月十日午後一時芝浦ロッセタホテルニ於テ東京大阪名古屋代理店及ビ特約店其他同業機關新聞社員立會人員七拾五名ノ立會ヲ得テ嚴正ナル抽籤ヲ執行候處左記ノ通當籤確定候間引換券記載ノ規定ニ基ツキ速カニ引換方御申込相成度此段報告仕り候事

當籤番號	金額
壹等 (全國共通商品切手金百圓券壹枚宛貳本)	壹〇〇
貳等 (全國共通商品切手金五拾圓券壹枚宛四本)	伍〇
參等 (全國共通商品切手金貳拾圓券壹枚宛拾本)	貳〇
肆等 (全國共通商品切手金拾圓券壹枚宛貳拾本)	拾
伍等 (全國共通商品切手金五圓券壹枚宛四拾本)	伍
陸等 (全國共通商品切手金貳圓券壹枚宛百本)	貳
柒等 (全國共通商品切手金壹圓券壹枚宛貳百本)	壹

東京市日本橋區 伊勢町廿六番地

三上博士の女生訓

柴野栗山の訓話

文學博士三上參次氏十三日小石川西丸町にある東洋女學校の致誠堂開講式で女生訓を讀めて曰く「人間は男子と女子となく第一其の目的を高尚にしなければならぬ。第二物事は凡て眞直に取り行ふ決心掛けなくてはならぬ。第三一旦志した事は能く忍耐して是非共之を仕遂なくてはならぬ。柴野栗山と云へば誰れ知らぬ者ない立派な學者で家塾を京都に構へて諸生を薫陶して居られた。或る日老父を故郷高松に訪しを出立されたのである。然るに當日は恰も西山なる吉峰の觀音の開眼日とて參詣の群衆織るが如く頗る雜沓を極め、又往來の男女三々五々の群をなして歩を緩めつゝ四方八方の雜話に餘念なき風情であつた。栗山聞く共なしに此等の雜話に興がりて共に歩を進めんとしたるに、胸何時の間に抄取られて二群三群と先を越すが常であつた。栗山おと思ひ起すやう、此の參詣の男女は僅かに二里か三里の往復に一日を費すが故にかくは緩慢であらうが、己れは一刻も早く數十里先なる高松に達せんとするものなれば、歩の速いものごとく急がらねばならぬ。去れば人は心の持ちやうにて屬々出で亦た急がらねばならぬと感ぜられたのである。之れは如何にも其の如くであつて、目的を遠くに置けば自然と氣も張つて來る次第である。予の所謂目的は大なる可く志は高尚なる可しとは此處の事である。目的を大にし志を高尚にし而して屈せず操す者、其の志は大成して疑ひなきものである。目的を卑きに置き小成に安んずるが如きを醉生夢死といふ事である。併乍ら百里の速きに至るに必ず二歩三歩よりしなくてはならぬ。學問にせよ世渡りにせよあせむるは大の禁物で古人も常に登高從衆と教られてある次に模範的人物と稱す可き者は男子には漢山傳へられてあるが女子には割合に趙の日本にも支那にも貞女節婦など云々模範的婦人は傳へられてあるが其れは至極少數である。現在の世の中に模範的婦人は無いでは無い今現に此處に列して居らるる櫻橋先生(純子)跡見先生(花嫁)等は即ち其の人である。一體婦人と云ふ立脚地からして名を揚げ譽れを垂れるのは多くは其本人に取つては不幸な場合に逢つて居るの多い。例へば良人に早く決つて孤獨苦節を守りたる場合、別居が願ひであつて難難を盡くしたる場合等に於いて眞女節婦の名が世間に傳はるのである。其れ故婦人たる務めを盡くし婦人たる道を守らるは云ふ迄もない次第であるが、其の動機は眞女たり節婦たる名を後世に残さんか爲とあつては甚だ間違つた了見と云はなげ

武州の街市 (町中府)



ればならぬ。頃は四月の好氣節であつたら栗山は隨着の序を以て福津の名勝を探らんと志し、先づ其の面を瀑布に向つて歩を進めたのである。然るに瀑布にさしかかると思ふ處が二々筋道となつて右は廣く左は狭く、兎や角して隣りつて居る處へ大段商人らしき者が小僧を伴ひつゝ、右なる廣い道を通つて行くから、之れが定めし本道であらうと推測して栗山主従も其の後から歩いて行つた。處が其の廣い道はとうとう行き止つて細い一筋となつた。聞いて見ると其の廣い道は寺の普請の爲めに新たに造つたので瀑布へ行く道ではないとのこと、其れから山の中を途に迷つた時は水を尋ねて谷に下り其の水の流れに沿つて出でよと云ふ戒を想ひ起し、岩に足を刻き矢に手を掻くなど困難に困難を重ねてやつの事て目的の地に達したのである。

切髮の流行

東洋の流行を追うて苦心するもの結構丸島田の結構を氣にするもの結構、何うせよ毛で四角にしたり丸くしたりして切髮のだから、別に他人が嘲を容れて兎や角云ふ餘地は無い、夫れ夫れ思ひ思ひの意地を通して差圖ないと思ふが、たゞ一つ見た目の厭に感ぜられるのは切髮である。切髮も只きりりと正直に結んだのは如何にも其人と調和が取れて居るが、近頃見る處に依ると却々趣味多量と云ふのが随分深山ある前髪から髪や髭を思ひ切り張り出し、根を紫から色の打紐で幾重も巻き、其先を襟元迄ならりと長くする、如何にも艶めかしくて遠目には却々に切髮などとは虚にも見る人が無い、斯う云ふ人に限つて必ず一刷毛薄化粧乃至厚化粧を施して居るから年輪の處も一寸人の目を胡麻化す、當人胡麻化さう等の悪心は無いが知らぬが、實際が胡麻化して居る、誠に怪しむ話だ、彼の未亡人は絶對に髪を切るのを嫌ひである、髪は私に生命だから髪を切る位ならば死なう方が増しですと主張したのださうですが、未亡人の方の親戚が許さない、髪を切らなければ財産が未亡人の者に成らぬ、自分等が我儘が出来ない處で逃げて歩かぬ未亡人を追廻して無理遣りに切つたのださうです、でも名を文けなのです、頭の周圍をすつかり服らして其末端の方を二寸許り切つたのですから明日から島田に結ばうと丸髷に結ばうと自分勝手に出來て居ますのさ」と此様な話を其處此處で能く聞く、爾うかと思ふと年頃の者が島田に早く結び度いと同意原因で切髮と云ふ物も一寸妙だ、丁度幸ひ良人が死んだから切髮に致さう、切髮で黒の單衣羽織でもはつた具合は却々粋であるよ飛んだお茶氣を出して切髮にする者もある相だ、斯う成ると坊主頭の流行會や、切髮の結び振舞列會も追々出來やう而して大々的廣告を出し、未亡人の福音とでもしたらば良いであらうが、餘り實められた話でも無い、いふその事未亡人となつた翌日から娘子供を負かす程花々しく高島田にでもした方が罪が無いだらうかと思ふ。

星美人香水



本館は自造パイオレットの白と赤を乗
星美人香水
清水開花堂
大坂市南區入寶寺町二丁目
關西代理店 萩原 吉右衛門

東京星野の人造麝香
近來種々の鹿製品あり注意の上御求あれ
星野與兵衛
登録商標御注意を乞



事務室家庭に於て日常缺くべからざる要品

星 標

EP 糊ムゴ

効用 夏期腐敗せず冬期凍らせず
容器優美にして芳香あり

製造發賣元 東京市馬場町二丁目二番地 篠崎商店

電話 二一六三

小柳

電話 一八三三呼出し 銀座口二二六三番

佛國巴里 金鶴香

製社會ドーゴリ

ハシカチーフ用

ニル香

本店 大坂市東區土安町四丁目 大崎商店
支店 東京市橋區具足町 大崎商店

俳句披露

對塔庵更際宗匠選

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨

五月雨や明さうけなき川の音

夜の明てきのふの空や五月雨

瓜 清水 御杖(七月十日)

獨の國神女 流の愛用品

アロイニ石 偽物 御注意

京東市内に評判能き 水おしる

關東代理店 丸善株式會社

高貴御料品 大學生白粉

矢野芳香園

實用レズニスケール香水

井上鍵太郎

壽美禮 石鹼 行アルボース也 昨

●内相訓示の履行

内務省にては先月五日閣議の地方官會議に於ける内相訓示事項に付き左の方針に従ひ履行する旨なりと云ふ

●日米郵便條約一部改正

日米間に於ける郵便條約中小包郵便の制限に關し現行の規定は最高重量四磅六オンス(我五百二十五分)なるを十一ポンド(我五百三十分)に及最高價格五十分なるを八十分に擴張することに決定したり

●外國貿易概況

大藏省の調査に係る本年一月より五月まで外國貿易の概況を見るに輸出入總計三億三千六百五十八萬二千六百四十一圓にして内輸出一億五千五百九十九萬七千六百四十七圓之れを昨年の同期間と比較すれば一千六百三十三萬八千三百九十圓の増加となり輸入は一億八千四百四十八萬四千九百九十四圓昨年と比較すれば三千七百五十五萬七千二百八十二圓を減少せり

●邦人調査要目

米國加州州會は最近十萬名を支出し在留日本人を調査する事を議決し排日案に代へたるが同調査は念及五月十七日より開始されたるに於て其の調査事項左如し

●日英領事官派遣

英國に於ける日英領事官日本側の事務は日英大使館附書記官陸奥廣吉氏事務官として専ら執掌中なるも近日時日の経過に伴ひ事務を増加するに付内地各府縣に於ける出物品指定の終了次第敏捷なる事務官を派遣せしむる等にて多分八月の頃出發すべしと云ふ

●商標陳列館の大整理

農商務省の商標陳列館は今春より大整理に着手し三十年前の古物又は破損品等は之を下附し或は入札拂とし本館陳列品中新着品を陳列替とする等掛員早出 暇退にて從事したるに外國新着品は素より本館は總ての陳列替目下終了し此程簡便よりの工藝新着品並に近々英清の兩國より新着品あるべきに付尚ほ之を整理陳列する等古物として之を考案せらるるもの約一萬餘點は此程一千百圓程にて入札拂となりたり

●渡米實業家定期

米國西部商業會議所の招待に與るべき渡米實業家の入選は既に渡米、中野其他二三氏が確定せる外未だ決する所なかりしが去る十五日迄は念及之を決定して其前に報告したる都合なりと然るに先我實業家にして招待状を發したるはポートランド外三商業會議所にして臺灣商業會議所之に加入し居らざりしが其後臺灣加入する事となりたるを以て同會議所より一應の招待状を發し更に改めて連合の招待状を發する事等なり

●急行車改正時刻

Table with 2 columns: 新橋行 (New Bridge) and 下關行 (Shimonoseki). Rows list departure times for various lines like 上野行, 大塚行, etc.

●美に對する觀察の差異

ヒュームが「美は善なりと各人は各種の美を感ず」と言ひしに至るに於て各人種と異なり一様ならざるは云ふまでもなく、各個人によりて亦各々其所見を異にせり。福平にして廣く觀るは日本人の眼には美人とは愛取られぬと、チタツク人は鼻端より頭頂迄一直線をなせる貌を以て理想的の美形とし、又、

●電話開通 本局八七一

拜啓新緑清逸之候 各位愈御清榮之段南山此事に御座候陳者弊堂義各位の御引立を以て 日増隆盛に趣き 候事感謝の至りに奉存候就ては今回前記の通り 電話開通仕り候間 何卒一層御愛顧に依り 精々御用命仰付被下度 此段乍略儀紙上を以て奉懇願候

神田區三崎町三丁目一番地 内外化粧化粧品卸商 豊永堂 山口竹次郎

Advertisement for '村井弦齋先生' (Murayama Genzaemon) featuring '油けやみ' (hair oil) and '天下一品' (No. 1 product). Includes an illustration of a woman and text about '東京小間物化粧品卸大問屋各店'.

Advertisement for '美人紙おしり' (Beauty Paper) featuring an illustration of a woman in a kimono and text describing the product's benefits for skin.

Advertisement for '便利' (Convenience) featuring a list of agents and locations: 武井 柳田 丸見 天見 佐々木 平尾 森本, etc.

Advertisement for '改正寶香' (Revised Treasure Fragrance) featuring a circular logo and text about '各國大博覽會實牌受領'.

Advertisement for 'カスガ' (Kasuga) featuring a large illustration of a mountain (Mount Fuji) and text about '最新輸入' and 'カスガ'.

Large advertisement for '石' (Ishikawa) featuring a stylized graphic with the characters '石', '平', 'イ', 'マ', 'ス' and an illustration of people carrying loads on their backs.



地告十間物地橋本日市京東

店商谷 (八六九本電)

新荷着

舶來裝飾レース白無地

御料クリームは... 純無鉛御料たつた白粉は...

純無鉛御料たつた白粉は... 今や百種白粉中の王と稱せらる



千代田香油... 發賣元 千代田白粉本舖 山岸三之助

東京形... 製造元 東京市淺草區西島越町二

星美人香水... 看板廣告專門 矢沼商店

本島は白ばらとバイオレットの白と赤と優

新都の花... 東京市青島 三河屋勇三郎

カメリア洗粉... 東京市淺草區西島越町二

實用レジンズ... 東京市青島 三河屋勇三郎

千歳元結... 東京市青島 三河屋勇三郎

アサヒリボン... 東京市淺草區西島越町二

アサヒリボン... 東京市淺草區西島越町二

風鈴問屋... 東京市淺草區西島越町二

東京市日本橋區馬喰町二丁目十九番地

廣五號活字十九字詰

東京市淺草區西島越町二

報商品粧化 物間小京東



報商品粧化 物間小京東



(吉橋新) 俗風京東

時評

● 統監更替して、伊藤公に下る、伊藤の面目此に於て、公や位は人臣を極め、御信任亦厚きに對し、鞠躬七生を竭すも尚ほ是らざるべし、

● 官相更替して、伊藤田中伯に下る、伯の光榮大なるべし、而かもその位に在りしとき、自から爲せし功罪を思はば、若し顔より火の出づる想あらん、

● 日英博出品同盟會成り、日本の産業を海外に顯示せんとす、その意氣や壯なり、その効果をしてその意氣に應せしむべき

(松老橋新) 俗風京東



(わきと橋新) 俗風京東



● 愚情なかるべからず、厭立は巧みなるも味ひの拙なれば日本商人の缺點なり、此の短を補ふらば、蓋し成功の日を期するに難からざるべし、

● 米國極東に對して實業擴大を策しつゝあり、實業の擴張やその範圍を定むべきにあらざる、到る所の處として發展擴張せざるべからず、米國の之を策する固よりその處なりとす、たゞ恨むらくは日本に此の如き企畫を斷行するの力なく、たゞ之れあるも實行し得ざるが多きことなり、吾人之を悲しむ、

● 一等國で候と、自惚れながらも、外人はまじく侮らつゝあり、曾て家屋税に株

● 排斥を以て唯一の武器とする清商に對し、いかんの手を執るべきか、これ對清貿易業者の議すべき急務にあらざるや、

● 南洋に於ける日貨排斥に對する損害三百萬圓を下らずと、之に對する日本外交の弱かりしか否かは別問題として、此の損害を受けるに至りし、對外政策の軟弱は争ふべからず、

● 清商英貨を排斥すその理由が長期の掛賣拒絕に在りといふ

● 引かしたる味を占めたる横濱在留の外國人は、又も營業税を連れんとして本國政府に感迫を請ひ、本國より税々要求し來れりと、心細いかな我國の外交、對内硬對外軟は、まだ死にざるか、

● 依見官廳下、實業家を召し給ふ、實業に心を傾けさせ給ふ皇室に對し、何を以て

取引停止

大阪市西區阿波堀通一丁目
三宅堂 大原直孝
阿倍弟二

右者組合定款第十一條ニ依リ明治四十二年十一月五日迄組合員ノ商取引ヲ停止ス

明治四十二年五月六日

東京小間物化粧品卸商同業組合

● 商業會議所法改正公布も近づきたり、議所の生命は次第に縮み來るの感あり、されど生命を存らへ、いよゝの感ならん、

● 欲せば、須らく會議所たるの効績を發揚するに勉むべし、社會の要するものは自から進まざるも社會は棄て、は置かざるべし、

● 酒精稅徵收法が、臺灣と内地と均衡を失すとの不平起りたり、その是非得失は別として、同じく日本國に於ける同業者に對し、平等ならざる方法を設けたりとすれば、それは確かに不公平なる處置といはざるべからず、

● 米國會議所の招待に應じて渡航すべき實業家は未だ選定中に居るといへり、吾人は外に出で、恥かしからぬ人格を識見もあるものゝみになさんことを望む、干辛

● 本商會十五週年祝賀引換券引換期限は既に過ぎたれど各位の御便宜を圖り特に

● 景品引換一切

● 至急!

● 至急!

煉製バイオレット匂入
君ヶ代白粉 舖本
君ヶ代清水謹製

東京日本橋區横山町三丁目
電話浪花一八四七番

東京馬喰町
酒井玉盛堂

當商報の廣告を見て廣告主に御照會相成候節は乍御手数書面中へ東京小間物化粧品商報紙上にて御覽に相成候旨必ず御附記被成下度願上候

鶏卵

電話浪花一四七番 報費口座 東京一八五二七番

定價 一年一圓 半年六角 三ヶ月四角 一月二角

料 ● 本報印刷部より一印刷人 武廣 一發行所 東京

ラダグ印麝香石鹸品附賣

升格時下初夏之候は、御降品受大賞後、面々御事情を察し、趣有奉
 萬謝候。然、弊店製ラダグ印麝香石鹸之御賣買以來、位格の懸絶なる
 御賣力の御具、製賣は日に月に増加致候。或、請の至りに不慮候。本年
 念々夏に迫り、化粧品之季節、相成候に就ては、猶一層の御賣買に預
 り、度且は有奉。大なる御愛顧に酬いん爲め、今同定規程により、別記
 期限内の御注文に對しては何時でも壹梱以上、但し壹梱以下
 申候。の御注文は左記の券品相添へ申候間、幸規程先、覽の上、日々多
 數の御注文、仰付下され度伏て、恭願候。 役員

●ラダグ印壹梱員數
 大形 二十四打入壹梱
 小形 四十八打入壹梱
 小形 二十四打詰合一梱

○但し一時に多數の御注文と云へ共特別景品を附せ
 ○猶景品を以て正金と御引換の義は堅く御斷り申上
 候

發賣期限
 明治四十貳年五月廿日より
 八月十九日まで

同
 右九十日間内御注文には何時たりとも景品相添へ有之
 候
 代金支拂は右景品附き之限り必ず前金の事に御座候
 右規定に依り執行致候。何卒御注文仰付被下度奉願上
 候也
 明治四十一年五月
 東京日本橋區本石町三丁目十八番地
 ラダグ印麝香石鹸本舗 井上太兵衛

意匠嶄新頗る美的の
 日よけのれん
 大減價 壹枚廿錢にて差上ます



御希望の方は枚數に限りあれば代金は振替貯金又は郵券代用にて至急申込あれ
 ライオン歯磨發賣元
 東京神田區柳原川岸
 小林富次郎
 振替貯金口座東京三三六番
 大坂東區博勞町二丁目
 小林支店
 振替貯金口座大阪二九四七番

カマヤ洗粉
 定價 大瓶 壹圓五錢 小瓶 壹圓
 價減 大瓶 同五錢 小瓶 同三錢
 東京神田區柳原川岸
 發賣元 小林富次郎

東日本總發賣所
 東京 日賣
 神戶 日賣
 京都 日賣
 大阪 日賣
 名古屋 日賣
 市田 日賣
 三 日賣

全國大博覽會實牌受領
 古今 寶香
 改正
 伊勢屋吉次郎謹製

夏季浴物兼用 製造
 廣告物及看板類
 矢沼商店
 東京區板橋四ノ一
 電話 二五二六

無水麝香入石鹸

三十週年紀念景品付

代理店 小林富次郎商店
 東京、大阪

●明治四十一年六月十五日迄
 ●付に相賣(附品景) 銀色湯沸瓶 壹個入箱
 ●代金支拂に限り必す前金に由受候

發售形 卅打詰
 壹形 卅五打詰
 瓶形 卅五打詰
 新形 卅五打詰

● 賣れるから廣告するか?

廣告するから賣れるか? (下)

三 商報の勢力を確知せざることを

廣告の性質を解説して、營業の振興に注意を惹くことは、廣告の機關として、營業の振興に多大の力を有する本商報の勢力を確知する程、仔細の注意を拂ふことは出来ぬ。随つて東京の商報は關以東に得意を有せざる限り、廣告するの必要なしと認認するに至るは、己を得ぬ所である。

本商報は果して此の認識せらるべき程勢力の薄弱なるであらうか、本商報は業界に於ける勢力を以て生命として居るものである。その勢力を確知するに本商報が如何にして行かざるべきでない。

本商報は地の東西を問はず、苟くも人述の印する所、業者の散布する所、行くとして普及せられぬ所はない、否、普及せしめば已まぬのである。故に毎回一萬五千以上の發行を繼續して居る。本土に附屬の小島、南は臺灣琉球、北は北海道樺太に至るまで、内地に普及する外、清韓各地の重要なる都會を始め、歐米各地に於ける日本商人の在る所に於て、而して望みある方面には、意を注ぎ之が配送に努め、つゝある。故に、散布區域の廣汎にして世界的なものである。故に、數の天下に冠たること何人も拒む能はざる所である。

たゞ發行部數が多、散布區域が廣いのみでは、發行の方針が營業的でない。かの廣告料の總額から計算して、毎回の發行部數を加減するものは、毎回一定した部數を同一の購讀者に配布し、あつて、信用を重んじて居るから、購讀者の商品組合規定した不徳義漢なる商品組合が決議した不徳義漢の廣告は一切、一切絶して載せぬ。

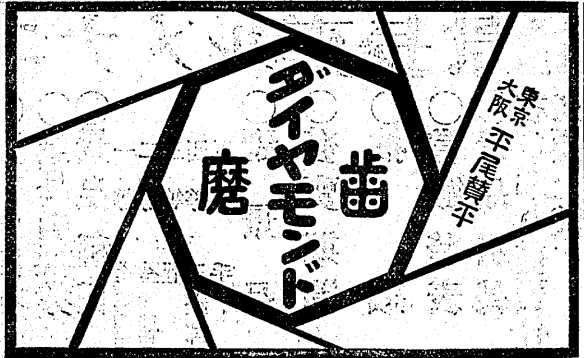
既に天下に冠たる部數を發行し、信用なき商品を紹介せざるに於ては、一、商報の力を以て、一目の下に信用ある商品を知らしむること最も廣く且つ深きものである。是れ商報が營業を離れて、業界の機關たる天職を

四 廣告の効果を誤解して居ること

廣告は未知のものに知らしめ、既知のものに忘れしめない性質のものである。其効果は世人をして可成多く知らしめ、可成多く忘れしめないものでなければならぬのである。故に、斬新奇抜の廣告も、一旦にして廢したるなら、折角知られんとし、直ちに忘れらるるものである。

多くの人に知られて、永く忘れられないやうにするには、廣汎なる區域に普及して居るものに繼續して廣告することである。始めてその効果が現はれるのである。然るに一旦にして廢すと、たとへば幽霊の出て乍ら消ゆるが如きものであつたらば、知られても忘れられる、まだ忘れられるまでにならずとも、廢棄したるのみ、繼續して居るのか、疑問となつて、自から信用を薄くするに至るものである。然るに一度廣告したるもの、効果が、そんなものか知らぬから起る不平等である。即ち根本に於て誤解して居るものであらう。

又、東京の商報は東に利くが西に利かぬといふ人もある。これは取引の地理的關係を忘れた誤解である。特約店なく、代理店なく、はた又同屋なきものは格別である。今日、今日の取引狀態がいへば、西方には名古屋、大阪等の都會がある、西南方の顧客は、西方の都會に取引を爲すが常である。これと同時に東方も亦然るものがある。何れも、同時並行して居るものである。



して居るのか、疑問となつて、自から信用を薄くするに至るものである。然るに一度廣告したるもの、効果が、そんなものか知らぬから起る不平等である。即ち根本に於て誤解して居るものであらう。

又、東京の商報は東に利くが西に利かぬといふ人もある。これは取引の地理的關係を忘れた誤解である。特約店なく、代理店なく、はた又同屋なきものは格別である。今日、今日の取引狀態がいへば、西方には名古屋、大阪等の都會がある、西南方の顧客は、西方の都會に取引を爲すが常である。これと同時に東方も亦然るものがある。何れも、同時並行して居るものである。

五、原因と結果を顛倒して居ること

以上を綜合して世の誤見の結果を註し、來る。廣告の原因と結果とを顛倒して居ることから、賣れば廣告するが、賣れば廣告せぬといふことになり、廣告が賣れる原因となつて居ることを忘れて、賣れることが廣告の原因となるかの如く、いひ散らすのは、大に誤解である。即ち、賣れば廣告するが、賣れば廣告せぬといふことになり、廣告が賣れる原因となつて居ることを忘れて、賣れることが廣告の原因となるかの如く、いひ散らすのは、大に誤解である。

苟くも、廣告の性質を解し、營業の振興を注意し、商報の勢力を知り、廣告の効果を知り、そして廣告の原因結果を知つたならば、恐らく本商報に廣告することの、策の最も得たものであることを悟るであらう。是れ、獨り大阪商人に對してのみならず、東京に於ても此の誤解の爲めに、折角賣れ出したるものを、賣れなかつた例に乏しくない。

是に於て、その商品の感裝を判定するの標準である」と、此の旨を味ひ、廣告と商品との對比を試みたら、此の旨の眞を穿たつて、最も速かに成功するの途であることを忘れてはならぬと信するのである。

● 組合録事

○六月十七日 組合員小笠原鏡夫君儀豫て病氣の處去る十五日死去せられたるを以て例に依り左の吊詞に生花一對を贈る

東京小間物化粧品商會同業組合は組合員小笠原鏡夫君の長逝を悼悼し、誠に哀悼を呈す

明治四十二年六月十七日

東京小間物化粧品商會同業組合
組合長 渡井 順成
組合員 佐々木 義典 渡井 順成
組合員 佐々木 義典 渡井 順成
組合員 佐々木 義典 渡井 順成

○同日 農商務省の賜に受け廣く情願に申込ありたり

○同日 農商務省の賜に受け廣く情願に申込ありたり

○同日 農商務省の賜に受け廣く情願に申込ありたり

○同日 農商務省の賜に受け廣く情願に申込ありたり

○同日 農商務省の賜に受け廣く情願に申込ありたり

○同日 農商務省の賜に受け廣く情願に申込ありたり



イクラ化粧石鹸
 (供小ひるこね番八十八百)
 又本店の特色は巻紙の大小に不拘ボール紙を巻込める故如何なる遠方へ出荷致すも
 又此は外見隠蔽成ることをなし且度又割引直販同時に申上候
 又見本御入用の方は定額相當の代價御送附下され度又割引直販同時に申上候
 又見本御入用の方は定額相當の代價御送附下され度又割引直販同時に申上候

イークラス化粧石鹸
 品質確實 價格低廉
 右ハ本品ノ特長ニ有之驗ヨリ證據多年市場ニ非
 常ノ信用ヲ博シ需要ノ多額ナル點ニ於テハ常ニ
 舶來石鹼中第一粒ヲ占メ居候ニテモ明白ニ御座
 候哉ニ掃グル品ノ外種類十數口有之候和洋小間
 物屋方へ大販賣委託有之候御取引ノ店へ向ケ
 御注文奉希上候

イークラス石鹼東洋代理店
 東京市京橋區銀座三丁目
 合資 辻屋商店
 電話新橋長百五十番 電信略號〇ツチ

新發明の改良日本巻紙
習字・作文帳
状紙を帖し簡便

又本店の特色は巻紙の大小に不拘ボール紙を巻込める故如何なる遠方へ出荷致すも
 又此は外見隠蔽成ることをなし且度又割引直販同時に申上候
 又見本御入用の方は定額相當の代價御送附下され度又割引直販同時に申上候
 又見本御入用の方は定額相當の代價御送附下され度又割引直販同時に申上候

又本店の特色は巻紙の大小に不拘ボール紙を巻込める故如何なる遠方へ出荷致すも
 又此は外見隠蔽成ることをなし且度又割引直販同時に申上候
 又見本御入用の方は定額相當の代價御送附下され度又割引直販同時に申上候
 又見本御入用の方は定額相當の代價御送附下され度又割引直販同時に申上候

問屋

日本橋區堀江町二丁目五番地
 本店 平谷合資會社
 電話浪花千五百八番

日本橋區堀江町二丁目四番地
 同 小間物部

廉價現金

支店 平谷合資會社

桐箱入龜印エナメル丈長景品大發賣



龜印エナメル丈長の流行今や盛なり仕入の時期は今!

前同廣告中發賣期日、抽籤期日、當籤發賣期日及景品引替期日中相違有之候に付左記掲載の通り訂正致候御承知被下度候

景品付龜印エナメル丈長

●發賣桐數 五百桐

●壹桐の内容

●景品引換券

●景品種類

●發賣期間

●抽籤

●當籤發表

●景品引替

●右の通り發賣仕候間各御取引店へ御注文願上候

明治四十二年六月

布袋屋 日盛堂

特約店 (57は順)

日本橋區馬喰町三丁目	伊勢幸商店	日本橋區橋町四丁目	丸見屋商店
同區 同町三丁目	西宮 商店	同區 同町三丁目	藤屋 商店
同區 同町二丁目	若松屋支店	同區 馬喰町二丁目	後藤源次郎
同區 同町一丁目	龜忠 商店	同區 同町二丁目	江川 商店
同區 同町二丁目	吉野屋商店	同區 同町三丁目	淺井 本店
同區 馬喰町二丁目	依田 商店	同區 馬喰町一丁目	三善 商店
同區 同町三丁目	大伊 商店	同區 同町一丁目	近源 商店
同區 同町二丁目	大政 商店	同區 同町一丁目	水野 商店
同區 同町三丁目	長坂 商店	同區 同町一丁目	水野 商店
同區 同町二丁目	中喜 商店	同區 同町一丁目	三浦屋商店
同區 同町一丁目	中川 忠吉	同區 同町一丁目	三浦屋商店
同區 同町二丁目	安井 商店	同區 同町二丁目	島村 商店
同區 同町三丁目	萬新 商店	同區 同町二丁目	森本 支店
同區 同町三丁目	同區 同町二丁目	同區 同町二丁目	森本 商店

花王石鹼

品質本位なるが故に化粧用として皮膚に最も有効なり衛生上殺菌消毒の特効あり

經濟的にして頗る廉價徳用なり

花王石鹼本舖 東京長瀬富郎 關西代理店 大阪大崎組商會

全國に於ける花王石鹼の販賣店は權利貨直の代名詞なり

村井弦齋先生ノ賞讃ヲ得タル天下第一品

眞正純精椿みゆけ 油高等みゆけ香油 精製香入りみゆけ油

ハ最良髪油ノ開祖ニシテ名聲高ク舶來品ニ優ル

特約大販賣

東京小間物化粧品卸大問屋各店

●歐米の職工(上)

(工業調査會專報大要) 法學博士 坂谷 芳郎氏

私は昨年中成ばかり歐米を巡遊した時に彼の國々の會社や工場へ行つて非常に感心した事がある。第一に歐米の職人は職業に對する考へが宜しい。彼等は人間として生きた以上は何か一つ職にたゞざると共に其職業に精通せねばならぬといふ精神をもつて居る。其精神が彼等をして職に忠實ならしめ、自己の職務を尊ぶといふ念を起さしむる所以の者である。然るに朝鮮支那と初め我が國民にあつては此考へが少なからぬ。これは其昔、士農工商といふ階級が有つて無職同然の武士が最も尊敬せられた風が今日に残つて居るからでも有らうが、支那朝鮮などの歴史を見ると彼國では無職の者が最も尊ばれた體である。其證據には支那人は貴人に限つて爪が非常に長い、又會婚人になると歩行が出来ぬ程足が小さい、之は皆勤めへの尊び、職業を卑しむ證據である。然るに西洋では此反對である。例へば前米國大統領ルーズベルト氏が、今年三月其任期が満つるとして新聞を書き、又御承知の通り同國博物館の依頼を入れてあのやうな猛獸狩りを初めた事です。大統領といへば一國の天子に有るべきものが、新聞記者に筆を執り、身命に關するやうな猛獸狩りを初めるなどは如何に米人の職業を尊びつゝ有るかといふ事が想像されるのです。又獨逸の皇室の教へなるものを聞くと彼國では皇太子でも皇太子妃殿下でも何か一つの職業を得なければならぬやうにして居る。それであるから如何に富貴な人でも必ず一事一業にたゞざらつて居る。これは獨逸のみでなく歐米の國々は一様に職業を尊ぶの風がある。此此職業を尊びしむといふ事は一國の富強に深い關係がある。吾々の衣食住は如何にして得るのかといふに無關係でないものである。つまり其勤しむ時に自己の天職を自覺して勤勉にやれば富強衣食住を得る事が出来る。其反對にブラク遊んで居れば食事も出来ぬ

●東京風俗(子みと草淺)



人間は裸で生れても自分で働いて自分で食へる様に天がしてくれて有るのだから働かなければ餓死するより外は無い否遊んで居るだけであるから私共は土地を見ても其土地の富強を知る事が出来る。これは最も手近かな例で有るが朝鮮などの町へ行くと働いて居る者が少い、その人を見てはアチリ／＼して居る、大方住民の三分の二は遊んで居るだらうと思ふ、して見れば三分の二の人達は人に働かせて食つて行くので有るから外の人達は三分の二の人々の分まで働いてやらねばならぬ、其の爲に何時も貧乏をして居る、この貧乏が大きくなつて貧乏國を爲すのである。先頃大騒ぎをやつた土耳其などへ行つて見ても矢張り働いて居る者が少い。これも同國衰退の原因であらう。

●美に捕はれる婦人

下田 歌子氏

昔佛蘭西には婦人が自分の兩眼を修飾して何時までも若々しく見せたい爲めに研索を合んだ毒藥を飲ませる事があり、榮華物語の中にあつた事だと思ひますが宮中の婦人が襟々の色の衣を纏つて其美を競ふと云ふ有様でありました處が或女官は小さな身體に二十七枚の衣類を纏つて歩く事とする事もある、出来ぬのを見て流石に奢に長じた道長公も之には驚いて此り付けたと云ふ話がありました。婦人が美の爲に身體を犠牲にする事有様は、義理も人情も捨て、省みぬと云ふ有様は憂ふべき事でありませぬ。

●二つの現象

千葉 健藏氏
近來我國の社會に於て頗る注意すべき二つの現象が起つた、其一つは新らしい信仰換言すれば新しい宗教が起つたこと、其二是醫藥の助けを用ひずして人の疾病を治すこと即ち心理的治療法といふもの、起つたことである。黒住教金光教天理教及び蓮門教の如きは前者に屬するもので催眠術を借りての治療法又は信仰治療法を借りての治療法は後者に屬するものである。此二現象は能く注意して觀察する時は大に學者の研究を値するもので社會上より見れば一般民衆の利害幸福と少なからざる關係を持つて居ると思はれる。

●打解けること

早川 鐵 治氏

甚だ云ふものか日本人は相會談しても互に腹盤を打つて解けること云ふことがない、其處へ來ると西洋人は英と云ふは云ふは云ふ、獨佛と云ふは手摺露と云ふは手摺して皆淡白である、悲しければ泣く、嬉しいれば悦ぶ、胸襟を披いて應じたてをしな、露骨と云ふは云ふ、無邪氣と云ふは云ふ、一見善知の如しと云ふのは日本では稀にある事と思はれて居るが西洋では日常茶飯事である。

●新聞賣子より一億万

●非の身代

先月死去した米國スタンレー石油賣社社長ロイヤル氏は一九一九年四月にシエラレオン州の一漁村に生れた新聞賣子と云ふ次に週報三紙の賣價にて八百の小荷物より大荷物に昇進して大富豪となり、前年四月に角交際して見ても非常に愉快を感ずる事と思はれて居るが西洋では日常茶飯事である。

スレスレ
羊ムスク
石嶺
清水開花堂
東京日本橋區横山町

糸組綿各種
人造絹糸各種
西田商店
東京日本橋區横山町三丁目
長電話花子三三三九番
振替東京三井銀行六六六番
多摩川下谷區上野町三丁目
長電話花子三三三九番
振替東京三井銀行六六六番

洗面洗髮洗外
しるひ道ひ使
川玉
西田製薬所
北豊島郡三子町
工場 西田製薬所

白ばら齒磨
移轉御披露
謹啓今般業務擴張の爲め(工場合併)肩書の處へ移轉仕り勉強と御便利とを以て御同情に奉酬度候間何卒倍舊の御引立の程奉願上候
六月 日
東京麹町區有樂町三丁目一(すきや橋角はら齒磨本舖)
東光園 山根光次

白ばら齒磨
第二回景品附筒入
ばら齒磨賣出しは本月限り有之候處發賣以來各地共豫想外の好評を博し續々御注文有之候に付き各位の御便利を計り來る八月三十一日迄延期仕り候間至急御用命被仰下度候也
本舖 東光園

店約特理代

の行流一第界世

ハルシおソウ

日本橋區横山町二丁目
同馬喰町三丁目
同通 田中花王堂
大和屋 小兵衛
同横山町三丁目
柳下藤五郎

スワン白粉は御承知の如く、佛國アルパース社会社の製造で弊店が代理販賣を始めて居る。取次店からは御用命下され一日出荷の感なるに就いて、今般製造會社と協約の上で、大的販賣の發展の爲めに、新開は勿論、あらゆる方法を以て、廣告致す積りで有升から、御仕入なは、御店に此御試として、多量に御用命下され候様、御度此段御依頼申上候。

● 獨逸と日本

清國に於て最も多く衝突をする者は、獨逸と英國と日本である。是れは何れも活動的で有る、其の活動の波及する所が、問題を惹き起し易いからである。我輩は今や英國の勢力範圍と稱せらるる、揚子江沿岸に來て、獨逸の勢力が豫想外に發展して居るのを見、たが之れと同時に、彼等は目的の爲めに手段を選ばず、勝てば官軍と云ふ主義で、随分亂暴なことをして居ることを發見した。

▲物産買ひ出しの衝突。獨逸商人は豆や胡椒を始め清國の物産を内地から買ひ出すに當り、言語に通せず文字に通せざるが爲めに、少からぬ不便を感じて居るが、ソコへ往くと日本人は同種同文で、言語も早く覚え、内地へ往て種々の物産を買ひ出すに、大層都合が宜しい、獨逸人はドウして日本人の如くに清國人に接近することが出来なから、買ひ出しに於ては、常に日本人に負けるを得ない是に於て、彼れ等は、日本を嫉視し、先般來一の惡策を案出した。

▲條約違反と強ひ。漢口に在る獨逸商會元亨洋行書記洋行和洋行外三商會は、獨逸領事を經て、湖廣總督陳氏へ訴へて曰く、「日本人は深く内地に入り込み、開港場に有らざる所へ、店舖を出して貿易に従事して居る、此の如きは條約違反であるが、總督にして之を黙許するならば、我等獨逸商人も亦内地へ店舖を設置すべし、如何」と是れは實に無法な話で、商用の爲めに清國內地の各部を旅行するは日清通商條約第六條に於て日本人の得たる權利である、又馬關條約第六條の第三にも日本國民が清國の内地に於て物産を購入し、之を倉庫に入るの權利を有することに規定して有る、我が商人が内地に入つて、物産を買ひ出すことは正當の權利であるのだ、而して我が商人は決して内地に店舖を出して居ないが、獨逸商人はコウ云ふ虚構の事を以て我日本人を誹いたのだ。

▲陳總督の布達。若しも張之洞氏の如き人物が總督で有つたならば、コウ云ふ馬鹿な交渉でビクとすることではないが如何せん陳總督は獨逸の見事に驚いて何等事實の調査をもなさず、早速一の布達を發し、内地に於て日本人が店舖を開いて居るさうだが、之れは條約違反であるから此の如き日本人と取引することは相成らぬと布達した。輕率とも何とも言語道斷の次第であるが、此の布達の爲めに無學無識なる州縣の官吏共は、日本人に物産を賣るは條約違反なりと誤解し、管下に傳達して、日本人に物産を賣る可らずと振れ出した。

▲日本商人の迷惑。かくて去る四月一日に陳總督が發したる布達の結果は、日を經るに從て、日本商人の上に壓迫を加ふる事となり、三井、大倉を始め内地から産物を買ひ出して居る日本商人は何れも迷惑を感じ、早速日本領事の手を經て抗議を申込んで居るが、例の清國の不得要領方針で、今以てトント要領を得ない、全く清國政府が獨逸

(松秀橋新)俗風京東



● 兩敬の怪氣焰

西報載事は、九日東京新聞、華僑會館上にて「兩敬の怪氣焰」の標題は、大體合つた事なけれは、三十三年來の國家發展に關係するものは、何れも其の勢力を伸張し、其の利益を保護するに努むるは、當然の事である。然るに、我が國の銀行は、孰れも擴張を要求し、營業上の信用を度外視し、宛然たる買入と化した。是れは、我々の種々な子の熱心に、鐵道國有を主張せしものは、鐵道を利用して、低利に外資を仰がんとする底意ありしが、爲なり今や日本は、頻りに一等國と誇張するも、子の見を以てすれば、下等の下等

● 懸賞意匠廣告當選報告

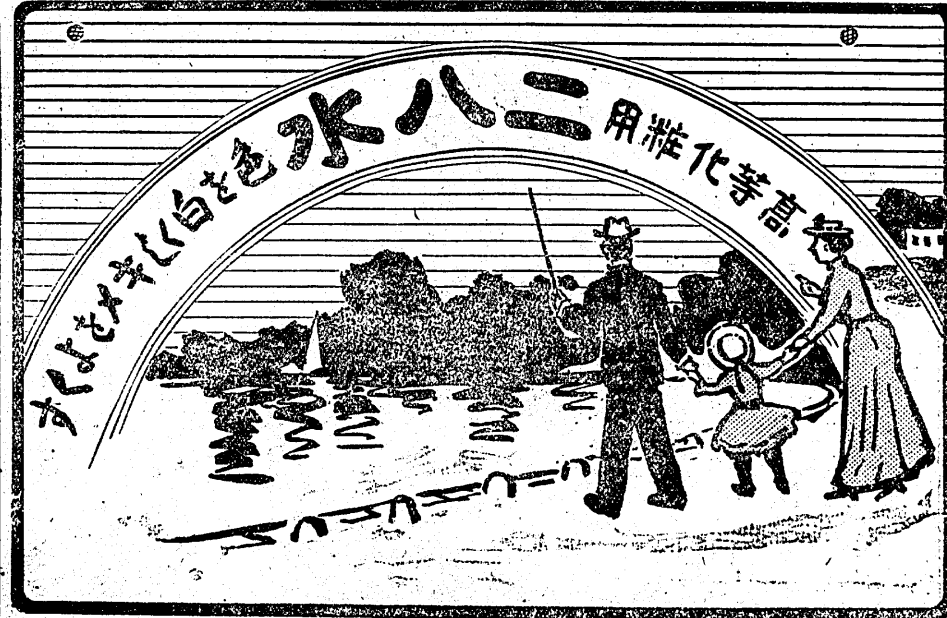
本商報去月二十一日より本月十三日に至る四回懸賞に掲載したる新懸賞廣告に就き東京小間物化粧師同業組合役員審査の結果左の廣告當選したり。

第一等 花王石鹼廣告
六月十三日八百掛帳

第二等 長瀬富郎君
六月十九日 御料クリーム廣告
六月十三日四百掛帳

第三等 大仁壽堂分店君
六月十八日 大仁壽堂分店君
六月六日二百掛帳

六月六日 天野源七君



發賣元 東京馬喰町 花王石鹼本舖 長瀬富郎

乃木之石鹼

乃木ムスコ石鹼は名譽有る乃木大將閣下の名聲と共に生れたる戰勝の好紀念石鹼にして品質の善良なるは芳香の濃郁たるは既に世上に定評あり又其の一個毎に大形は金壹圓に小形は金五圓に引替得べき包紙を添付せるを以て特色とす

全國到る處の小間物化粧品店にあり

東京市牛込區神保町
製造本舖
西條石鹼製造所
振替東京會社六

アイボリー石鹼



アイボリー石鹼

アイボリー石鹼

煙管
 丹波屋本廠
 東京市橋本町貳丁目
 電話 二六〇六
 電話 二六〇七
 電話 二六〇八
 電話 二六〇九
 電話 二六〇一〇
 電話 二六〇一一
 電話 二六〇一二
 電話 二六〇一三
 電話 二六〇一四
 電話 二六〇一五
 電話 二六〇一六
 電話 二六〇一七
 電話 二六〇一八
 電話 二六〇一九
 電話 二六〇二〇
 電話 二六〇二一
 電話 二六〇二二
 電話 二六〇二三
 電話 二六〇二四
 電話 二六〇二五
 電話 二六〇二六
 電話 二六〇二七
 電話 二六〇二八
 電話 二六〇二九
 電話 二六〇三〇
 電話 二六〇三一
 電話 二六〇三二
 電話 二六〇三三
 電話 二六〇三四
 電話 二六〇三五
 電話 二六〇三六
 電話 二六〇三七
 電話 二六〇三八
 電話 二六〇三九
 電話 二六〇四〇
 電話 二六〇四一
 電話 二六〇四二
 電話 二六〇四三
 電話 二六〇四四
 電話 二六〇四五
 電話 二六〇四六
 電話 二六〇四七
 電話 二六〇四八
 電話 二六〇四九
 電話 二六〇五〇
 電話 二六〇五一
 電話 二六〇五二
 電話 二六〇五三
 電話 二六〇五四
 電話 二六〇五五
 電話 二六〇五六
 電話 二六〇五七
 電話 二六〇五八
 電話 二六〇五九
 電話 二六〇六〇
 電話 二六〇六一
 電話 二六〇六二
 電話 二六〇六三
 電話 二六〇六四
 電話 二六〇六五
 電話 二六〇六六
 電話 二六〇六七
 電話 二六〇六八
 電話 二六〇六九
 電話 二六〇七〇
 電話 二六〇七一
 電話 二六〇七二
 電話 二六〇七三
 電話 二六〇七四
 電話 二六〇七五
 電話 二六〇七六
 電話 二六〇七七
 電話 二六〇七八
 電話 二六〇七九
 電話 二六〇八〇
 電話 二六〇八一
 電話 二六〇八二
 電話 二六〇八三
 電話 二六〇八四
 電話 二六〇八五
 電話 二六〇八六
 電話 二六〇八七
 電話 二六〇八八
 電話 二六〇八九
 電話 二六〇九〇
 電話 二六〇九一
 電話 二六〇九二
 電話 二六〇九三
 電話 二六〇九四
 電話 二六〇九五
 電話 二六〇九六
 電話 二六〇九七
 電話 二六〇九八
 電話 二六〇九九
 電話 二六〇一〇〇

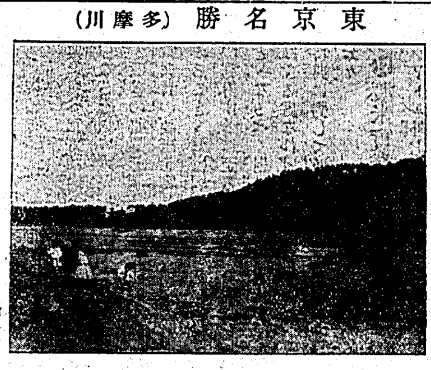
カサカサクリーム
 美顔毛髪用
 毛髪用香油
 優美な髪を
 美しく
 艶やかに
 仕上げ
 ます
 御料に召ませ賜ふ
 東京 小川 潮華園

毛髪の新しなみ
 髪を剃るには如何すればよい乎と申しますと大凡次の四つの方法があります。其の内でも剃刀で剃るのは夫が剃剃となつて却て丈夫な毛がでる、毛抜で抜くのは其近所の毛が益々濃くなり、何れも永久の方法ではありませぬ、併し第三の軟膏塗法は大に有効之は毛のある場所に、硫化砒と硫黄と燐製石灰とを混した粉末を微温湯でお粥位に解たの塗りを、十分許してから洗ひ落すのです、併し是も餘り久しく続けて使ひますと却て其周囲に毛が濃くなる様な事がありますから頻りに用ひぬれば致し且洗落す折にも充分丁寧に洗落さねばなりません此薬には毒な物が入居ますから総ての指圖は醫者に就てお尋ねになるのが安全であります、最後に根本的の手術としては電氣を以て毛の根を焼き滅すのであります、電氣の機械の種々の方の端を脊部に於て、消極の方の端には細い針をつけて置て其針でもつて毛の根の處をふつつつ突すのであります、是は餘り廣い毛斑の手術としては随分手術が懸りますが鬚毛の發生を根本的に治療する點に於ては最も確實な法であります。

毛髪の新しなみ
 髪を剃るには如何すればよい乎と申しますと大凡次の四つの方法があります。其の内でも剃刀で剃るのは夫が剃剃となつて却て丈夫な毛がでる、毛抜で抜くのは其近所の毛が益々濃くなり、何れも永久の方法ではありませぬ、併し第三の軟膏塗法は大に有効之は毛のある場所に、硫化砒と硫黄と燐製石灰とを混した粉末を微温湯でお粥位に解たの塗りを、十分許してから洗ひ落すのです、併し是も餘り久しく続けて使ひますと却て其周囲に毛が濃くなる様な事がありますから頻りに用ひぬれば致し且洗落す折にも充分丁寧に洗落さねばなりません此薬には毒な物が入居ますから総ての指圖は醫者に就てお尋ねになるのが安全であります、最後に根本的の手術としては電氣を以て毛の根を焼き滅すのであります、電氣の機械の種々の方の端を脊部に於て、消極の方の端には細い針をつけて置て其針でもつて毛の根の處をふつつつ突すのであります、是は餘り廣い毛斑の手術としては随分手術が懸りますが鬚毛の發生を根本的に治療する點に於ては最も確實な法であります。

毛髪の新しなみ
 髪を剃るには如何すればよい乎と申しますと大凡次の四つの方法があります。其の内でも剃刀で剃るのは夫が剃剃となつて却て丈夫な毛がでる、毛抜で抜くのは其近所の毛が益々濃くなり、何れも永久の方法ではありませぬ、併し第三の軟膏塗法は大に有効之は毛のある場所に、硫化砒と硫黄と燐製石灰とを混した粉末を微温湯でお粥位に解たの塗りを、十分許してから洗ひ落すのです、併し是も餘り久しく続けて使ひますと却て其周囲に毛が濃くなる様な事がありますから頻りに用ひぬれば致し且洗落す折にも充分丁寧に洗落さねばなりません此薬には毒な物が入居ますから総ての指圖は醫者に就てお尋ねになるのが安全であります、最後に根本的の手術としては電氣を以て毛の根を焼き滅すのであります、電氣の機械の種々の方の端を脊部に於て、消極の方の端には細い針をつけて置て其針でもつて毛の根の處をふつつつ突すのであります、是は餘り廣い毛斑の手術としては随分手術が懸りますが鬚毛の發生を根本的に治療する點に於ては最も確實な法であります。

毛髪の新しなみ
 髪を剃るには如何すればよい乎と申しますと大凡次の四つの方法があります。其の内でも剃刀で剃るのは夫が剃剃となつて却て丈夫な毛がでる、毛抜で抜くのは其近所の毛が益々濃くなり、何れも永久の方法ではありませぬ、併し第三の軟膏塗法は大に有効之は毛のある場所に、硫化砒と硫黄と燐製石灰とを混した粉末を微温湯でお粥位に解たの塗りを、十分許してから洗ひ落すのです、併し是も餘り久しく続けて使ひますと却て其周囲に毛が濃くなる様な事がありますから頻りに用ひぬれば致し且洗落す折にも充分丁寧に洗落さねばなりません此薬には毒な物が入居ますから総ての指圖は醫者に就てお尋ねになるのが安全であります、最後に根本的の手術としては電氣を以て毛の根を焼き滅すのであります、電氣の機械の種々の方の端を脊部に於て、消極の方の端には細い針をつけて置て其針でもつて毛の根の處をふつつつ突すのであります、是は餘り廣い毛斑の手術としては随分手術が懸りますが鬚毛の發生を根本的に治療する點に於ては最も確實な法であります。



毛髪の新しなみ
 髪を剃るには如何すればよい乎と申しますと大凡次の四つの方法があります。其の内でも剃刀で剃るのは夫が剃剃となつて却て丈夫な毛がでる、毛抜で抜くのは其近所の毛が益々濃くなり、何れも永久の方法ではありませぬ、併し第三の軟膏塗法は大に有効之は毛のある場所に、硫化砒と硫黄と燐製石灰とを混した粉末を微温湯でお粥位に解たの塗りを、十分許してから洗ひ落すのです、併し是も餘り久しく続けて使ひますと却て其周囲に毛が濃くなる様な事がありますから頻りに用ひぬれば致し且洗落す折にも充分丁寧に洗落さねばなりません此薬には毒な物が入居ますから総ての指圖は醫者に就てお尋ねになるのが安全であります、最後に根本的の手術としては電氣を以て毛の根を焼き滅すのであります、電氣の機械の種々の方の端を脊部に於て、消極の方の端には細い針をつけて置て其針でもつて毛の根の處をふつつつ突すのであります、是は餘り廣い毛斑の手術としては随分手術が懸りますが鬚毛の發生を根本的に治療する點に於ては最も確實な法であります。

満洲人の今昔
 服部文雄博士の談
 清朝の太祖が明朝に對し報復の念を起したる當時の滿洲は文化の點に於て明朝と相距る甚だ遠きののみならず武備の點に於ても武器としては只僅に十三頭を有せしに止まり其の率ゆる所の甲兵百人に越えざりしを以て勢力の懸隔實に雲壤の差のみならずりしが清朝は其の創建の初に於て元來に於ける禁制を破るを受けざる筈の計を構て中土の糧食を定め邊境の防禦に備へたる屯田兵の糧食運送の便益を圖りたるも中葉以後官吏の權威増大し終に朝野共に種々の開黨起り權勢の争奪盛んとなり國力日に衰微に陥りたるも南に和寇あり北に外夷あり腹背敵を受け邊境に於ける守備線は縮小するの止むなき悲運に達し漸次解體の期に近づきつゝ一方に於ては清の太宗は滿洲十二族を統一し明に當るの計畫を立て順治帝の時代に至り猛烈として北京に侵入し明朝を覆へして太祖の遺志を遂げたり以て當時に於ける滿洲人の如何に尙武の氣象に當りしかを相見するに足るべし然るに北京に入りたる後の滿洲人は却て漢人の文弱の風習に浸染し漸く華者之弊を生じ今日に於ては禁衛兵として昔の勇を存するに過ぎざるに至れり是れ猶太人を支那化せしめたる漢人の強烈なる同化力の然らしむる所なるべしと雖も眞實に滿洲魂を有する者より見れば今昔の感に胸を打たるべし

満洲人の今昔
 服部文雄博士の談
 清朝の太祖が明朝に對し報復の念を起したる當時の滿洲は文化の點に於て明朝と相距る甚だ遠きののみならず武備の點に於ても武器としては只僅に十三頭を有せしに止まり其の率ゆる所の甲兵百人に越えざりしを以て勢力の懸隔實に雲壤の差のみならずりしが清朝は其の創建の初に於て元來に於ける禁制を破るを受けざる筈の計を構て中土の糧食を定め邊境の防禦に備へたる屯田兵の糧食運送の便益を圖りたるも中葉以後官吏の權威増大し終に朝野共に種々の開黨起り權勢の争奪盛んとなり國力日に衰微に陥りたるも南に和寇あり北に外夷あり腹背敵を受け邊境に於ける守備線は縮小するの止むなき悲運に達し漸次解體の期に近づきつゝ一方に於ては清の太宗は滿洲十二族を統一し明に當るの計畫を立て順治帝の時代に至り猛烈として北京に侵入し明朝を覆へして太祖の遺志を遂げたり以て當時に於ける滿洲人の如何に尙武の氣象に當りしかを相見するに足るべし然るに北京に入りたる後の滿洲人は却て漢人の文弱の風習に浸染し漸く華者之弊を生じ今日に於ては禁衛兵として昔の勇を存するに過ぎざるに至れり是れ猶太人を支那化せしめたる漢人の強烈なる同化力の然らしむる所なるべしと雖も眞實に滿洲魂を有する者より見れば今昔の感に胸を打たるべし

満洲人の今昔
 服部文雄博士の談
 清朝の太祖が明朝に對し報復の念を起したる當時の滿洲は文化の點に於て明朝と相距る甚だ遠きののみならず武備の點に於ても武器としては只僅に十三頭を有せしに止まり其の率ゆる所の甲兵百人に越えざりしを以て勢力の懸隔實に雲壤の差のみならずりしが清朝は其の創建の初に於て元來に於ける禁制を破るを受けざる筈の計を構て中土の糧食を定め邊境の防禦に備へたる屯田兵の糧食運送の便益を圖りたるも中葉以後官吏の權威増大し終に朝野共に種々の開黨起り權勢の争奪盛んとなり國力日に衰微に陥りたるも南に和寇あり北に外夷あり腹背敵を受け邊境に於ける守備線は縮小するの止むなき悲運に達し漸次解體の期に近づきつゝ一方に於ては清の太宗は滿洲十二族を統一し明に當るの計畫を立て順治帝の時代に至り猛烈として北京に侵入し明朝を覆へして太祖の遺志を遂げたり以て當時に於ける滿洲人の如何に尙武の氣象に當りしかを相見するに足るべし然るに北京に入りたる後の滿洲人は却て漢人の文弱の風習に浸染し漸く華者之弊を生じ今日に於ては禁衛兵として昔の勇を存するに過ぎざるに至れり是れ猶太人を支那化せしめたる漢人の強烈なる同化力の然らしむる所なるべしと雖も眞實に滿洲魂を有する者より見れば今昔の感に胸を打たるべし

大學化粧水 金二十五錢
 本品は肌を美しく肌理を細かにし顔に小皺や斑の出来る事なき特効ありて之をねり白粉に溶き伸ばし用すれば白粉良々乗り顔の荒れる愛なし

大學粉白粉 金二十五錢
 小供用 大學粉白粉 金二十五錢
 大學粉白粉は愛らしいお嬢さん方のお化粧料として又々き適當の化粧料です殊に御婦人方のお顔直しには最も輕便であります

大學白粉
 特製大學白粉は特に貴婦人用として調製したるものにて毫も鉛分を含ませざるは勿論附着し難く芳香は特に優美新輸入のものを用ひ巧みに此を配伍し意匠容器は又頗る美を極め本邦白粉中に見るを得ざる最良最新の化粧料なり (定價 金五錢)

大學白粉
 大學白粉は、お嬢さん方、お嬢さん方の化粧料として、最も輕便であります。御婦人方のお顔直しには、最も輕便であります。

●京丸形柳の流行

新橋形全盛の頭飾界は京丸形流行を促かし、
新橋形全盛の頭飾界は京丸形流行を促かし、
新橋形全盛の頭飾界は京丸形流行を促かし、

●無水麝香石鹸の紀念景品

小林富次郎氏が代理店として好評ある無水
麝香石鹸は發賣以來、三十年来を迎へた
紀念として一箱に付銀色湯瓶一個を景
品に付し本月十五日より八月十五日迄發賣
したる由なるが同石鹸に就ては言ふまでも
なく社會に定評ある所にして此の期間中の
同品は盛況一段を加へしと、

●エナメル杖長の景品付

錫印エナメル杖長は杖長中の白
眉として推されつゝあるは人の
知る所なるが七月三十日までの
期間に五百個を限り景品を添付
して發賣すること別項廣告の如
くにして一等十個の商品切手を
始めとして一本も空籤なき由な
れば定めし盛況を以て買ひ盡さるゝことな
らん、

東京風俗 (兼小橋新)



●ガール歯磨の發賣

神田豊島町なる古屋商店にては今回口中衛
生と化粧とに重きを置きて製したる齒磨を
發賣しガールと命名して市場に出したるが
同品は世間に多く見る學者の名を借りて人
目を驚かすが如き手段に出でずして實價を
以て競争する覺悟を以て社會に問ふものな
る由、

●櫛齒切機械特許 無効審判の請求

櫛齒切機械として去三十七年中特許を
横濱切齒機として去三十七年中特許を
受け、更に昨四十一一年改訂を受けた大阪
市なる機械製作者和泉幾太郎といふもの
去五月上旬大阪に於けるセルロイド櫛齒
製作者の重なる人に對し、特許侵害の告
訴を提起し、更に進んで東京の同業者に對
して、告訴提起の風説事ならしむが、右機
械は既に一般同業者間に於て古く
より使用しつゝあるものにて、固
より特許を受け得べき資格なきも
のなるに、偶然機軸にも當局審査
官の眼を晦まして登録せられたる
を利用し、同業者に壓迫を加へ
たるものなれば、同業者たるもの
は黙々として此の徒業に迫らせら
るべき理由なく、斷然之に對抗す
べき權利あるより、小間物製作者
者の團體たる東京小間物厚信會は
同盟會を組織し、之に對して根本的解決を
求むべく、その特許たる七七八號の登録
を無効とすべく、審判を請求するに至りた
れば、かかる錯誤に經驗ある特許局にては
近く無効の審決を下すべきを疑はず
由來公知公用のものにして、當局者の目
の届かぬもの多きを幸ひとして、突然その
登録を受け、之を標榜して善悪の同業者に
迫害を加ふるもの多きは、業界の爲めに憂
ふべきことなるが、元來が登録せらるべか
らざるものなるだけ、一たびその公知公用
の事實明かなるに至れば、直ちに無効の審
決を下さるは明白なるに拘はらず、今
尙ほ此の手段を弄して、迫害をこれ事とす
もの絶えざるは、惜みても餘りあるもの
といふべし、

●ばら齒磨の景品延期

東光園にては業務の擴張に伴ひ移轉擴張の
土各地に於て好評を博したる齒入はみがき
景品付發賣が本月限りなるを延期して八月
卅一日までとなし續々絶えざる注文に應じ
て顧客に便利を圖ることに決したる由、

●ランラン香油の好況

大塚福田商店のランラン香油は好評を以て
市場に歡迎せられ香油界に一面地を抽かん
とするの活況を呈し今日に好況を加へて
香油界に獨歩せんとしてある由なるが同
品の實價は同業者の風を察する所に
して吾人の發言を要せざる所なればこゝに
はしらず、

●高眞名人石鹼函發賣

西野製作所製發賣の特許眞名人石鹼函
は蓋の中央部に眞名を入れ若くは名字を記
すべき切り抜きありて浴場に於ける混浴を
避くるに便する實用品なる由かゝる發明は
必要なると同時に此の商品が社會に好評を
以て迎へらるべきはいふまでもなきことな
らんか、

●星美人香水景品付抽籤會

中岡本洋堂にては既に景品付發賣を試みた
結果その抽籤會を神田表神保町なる和泉
屋に於て去廿二日午後一時より開かれたり
特約店主及新聞社員立會厳正に執行し先づ
甲種三等より一等に及び乙種も等級の與
ものより高きものに及び且つ乙種は甲種
に比し五組に分たれ發賣せられしと抽籤は
各組共通として一組に對する籤數だけ抽き
その當籤番號は各組の番號に適用すること
としたり終りて實に移り中岡氏の挨拶あり
て一同飲み且つ食ひ六時頃散會したり當籤
番號は別項廣告にあり見て見るべし、

●組合員小笠原綾夫氏の計

組合員神田區佐久間町なる小笠原綾夫氏は
豫て病氣に在りしが藥石をも効なく去十
五日死去せられたり享年六十有七越えて十



肥後産 薩摩産 其他各地
本島産 肥前産 壹岐産

Advertisement for 'Shimizu' (清水) products, including 'Shimizu Beauty' (清水美禮堂) and 'Shimizu Perfume' (清水香水).

Advertisement for 'Soybean Oil' (大豆油) and 'Phoenix Perfume' (鳳凰香水). Includes text: '本島産 肥前産 壹岐産', '肥後産 薩摩産 其他各地', '鹿野香トスミレノ香', '鳳凰ムス石鹼', '元賣發 三町山横京東 郎五藤下柳'.

Advertisement for 'Anpa' (安波) eyeglasses. Text: '工風を凝したる', '螺旋装置', '自動鏡附罐入', '安波はみがかき', '携帯に至便なる', 'ねりはみがき', '自働鏡附 價二十五錢', 'ねりはみがき 價二十五錢'. Includes address: '前宮天水町安波橋本日本市京東', '堂筒井藤安 舖本', '番九十四百九千二花浪話電特', '目丁四町寺實久南区東市阪大', '助之源森藤 店理代', '番八十七百四千東話電特'.

星美人香水

結果發表

御立の依り販賣の星美人香水各位の御
 引に依り販賣の星美人香水各位の御
 評に依り販賣の星美人香水各位の御
 規に依り販賣の星美人香水各位の御
 時より神田區表神保町和泉屋に
 於ての特約店主及新聞社社員各位
 御立の依り販賣の星美人香水各位の御
 正に抽籤を執行仕候處結果は左
 の如く相成候

- 壹等 (拾圓) 勳章一枚 本
- 貳等 (五圓) 勳章一枚 本
- 參等 (貳圓) 勳章一枚 本
- 肆等 (一圓) 勳章一枚 本
- 伍等 (五角) 勳章一枚 本
- 陸等 (三角) 勳章一枚 本
- 柒等 (二角) 勳章一枚 本
- 捌等 (一角) 勳章一枚 本
- 玖等 (五角) 勳章一枚 本
- 拾等 (三角) 勳章一枚 本
- 拾壹等 (二角) 勳章一枚 本
- 拾貳等 (一角) 勳章一枚 本
- 拾參等 (五角) 勳章一枚 本
- 拾肆等 (三角) 勳章一枚 本
- 拾伍等 (二角) 勳章一枚 本
- 拾陸等 (一角) 勳章一枚 本
- 拾柒等 (五角) 勳章一枚 本
- 拾捌等 (三角) 勳章一枚 本
- 拾玖等 (二角) 勳章一枚 本
- 貳拾等 (一角) 勳章一枚 本

●右之通り御報告申上
 明治四十二年六月
 東京市日本橋區戸町二十四番地
 星美人香水グランドクリー本館
 電話本局三三〇八番
中岡大洋堂

歴史上の情死

文庫博士 三上参次氏述
 ◎今日情死の多いのを以て、日本人は古
 から男女相愛の情が深かつた、と言ふことは
 出来ぬ。萬葉集を見ても平安朝、足利時代の
 文學を見ても、情死を骨子としたものは
 ない。されば情死は日本人先天的のものに
 非ずして徳川氏以後の産物である。
 ◎徳川時代に入り人口が増え居る情死は、五
 代將軍の頃自井權八の比翼塚を始めとし、
 夏清十郎、續いて三勝半七、小さん金五
 郎、曾根崎心中、梅田心中等が其重なる
 ものである。
 ◎又地理上から言へば、上方に多くて關東
 に少ないこれ上方人は元來優柔情弱、淫靡
 な風に慣れて居るからで、關東人は堅樸粗
 野、剛健の氣象に富んで居るからである。
 ◎試みに京都の町を高低處から
 瞰下すと、山又山に閉籠めら
 れて、如何にも狭苦しい。到底
 武野野の廣漠無邊なるに比すべ
 くもな。思ひに餘つた男女が
 此窮乏たる天地に對したならば
 其生命の縮め方が乾度早いに違
 ひない、京阪地方が情死の本場
 となつて居るのは、如上の理に
 基づく。

(雙小下神天) 俗風京東



簡易生活の聲

文庫博士 高橋順次郎氏談
 ◎簡易生活の聲は、此以前一寸我邦にも傳
 はつたことがあるが、今は餘り之を口にす
 る者がない、併し生存競争が激しくなるに
 従ひ、益々之は必要となるので、現在世間
 に流行らぬからといつて、決して閑却すべ
 きものでない。
 ◎若し凡ての人が、簡易生活の趣旨を奉
 じたらば生活上の煩悶も、過半は消え去る
 であらうし、收縮事件だの、不徳問題だの
 思はずい醜聞も、大に減するに違ひない。

三上博の女生訓

柴野栗山の訓話
 栗山此の時人間は矢張り其正道を履まな
 くてはならぬ、入り易いと思つて一度横道
 に脚を踏み出すと其れこそ大變であると思
 かく考へ込んだ、當時天下の學問大に案れ
 て異學の徒多く、論議の講義の如きも區々
 に分かれて居つた、栗山大に之を憂ひて必
 ず其の二に決せざるべからずと爲し、斷乎
 として程朱の說を採り終生之を守られたた
 である、思ふに人間の世渡りの道はなかな
 か複雑なるものである右申した如く其面道
 に踏み迷つて大に困難したものであるから、
 西宮に一泊し疲れを直してから次なる目的
 の名勝摩耶山に登らんとした處、
 供の男今日の様に晴れ渡つた登山
 に恰好なる好天氣は二度とあるか
 どうか分らぬから是非今日中に登
 山せられよと勧めて止まぬ、供
 の言ふ處一理ないでもないから誰
 々其の言葉に従つて神戸の北なる
 摩耶山へと登り始めた、栗山餘り
 の疲れに氣を挫けて二度迄も山中
 の休憩所に泊らうとした處、供の
 男山登りに斯る好天氣は又た得ら
 れじと前言を繰り返して如何にしても聽
 き入れない、栗山止むを得ず、意を決し男
 を諭し辛うじて絶頂に達し、一望攝津の
 名勝摩耶山を目前の間に集むるに及び、我識
 らずつととなりとなり暫らくは片言隻語も
 湧き出でなかつた、氣爽して風景の鮮ひよ
 り醒め宿願の感懐から脱した栗山は己れ若
 し供なる男の言を斥けて中途に足を休む
 るならば、争でか此成興と雅趣とを恣にする
 可きやと、痛く忍ぶの徳の大なるを思念
 したと言つて居る、西洋人も忍ぶは成功の
 母なりと説いてあるが果して其の如くであ
 る、如何に目的が大であつても、志が高
 深であつても、斯の忍ぶの徳が伴はなければ
 其れを一貫する譯には往かない云々

◎何故徳川時代になり、始めて情死が弘え
 たかといふに、第一の原因は、現世で添は
 れずとも未來で添はれるといふ信仰から。
 ◎第二は武士道の影響を受けて死を輕んずる
 風の強くなつた事。第三は貞操問題即ち貞
 婦兩夫に見えずといふ一念から、情死を敢
 てするに至つたのである。
 ◎第四は時勢の進歩に伴ひ男女會合の設備
 例へば料理屋符合等の増加したのと一方生
 計の困難に壓迫されて、第五は學藝の
 進歩、即ち文人が巧みなる筆致を以て暗に
 情死を鼓吹するのみならず、三味線に合は
 して語り、芝居に演じて示すので、天下の
 愚物は死んで存名を語られたとて、情死
 を名譽と心得たからである。
 ◎以上の原因は昔も今も替りはない。唯だ
 未來の信仰、死を輕んずるの念、乃至貞操

◎此の宗旨は元佛蘭西のワグネルに依つて
 唱へ出されたもので、其著書は、今日でも
 歐洲諸國に持睡され、華美に陥りつゝある
 社會の防壁として、大に賞讃されつゝあ
 る。
 ◎殊に前の米國大統領ルーズベルト氏の知
 きは、此書を讀んで深く感動し、懇々ワグ
 ネルを米國に招待して、其演説を聴いた。
 それが爲め一層評判が高くなり、其餘波は
 我日本にも及んで、牧野前文相は其書を文
 部省に於て翻譯せしめ、大に之を奨めやう
 とした。が、間もなく文相更迭した爲め、完
 成するに至らなかつた。
 ◎小松原文相になつて更に此趣旨を賛成し、
 元外國語學校教授吉田義静氏に託して、翻
 譯の事業を督せしめ、盛んに之を鼓吹せん
 と、計畫中である。

耳で聞き、目で見て、而して手で修行せよ
 耳で聞き、目で見て、而して手で修行せよ

手ぬれ代
 白髮赤毛の王覇とてし高聲名

清心丹
 製造卸賣大勉強
 大阪南久寶寺町二丁目浪花橋角
 要彌三郎

小判石
 ケーバ香水
 右見本品は郵送料共金參拾五錢
 可致候
 伊勢 東京市馬喰町三丁目
 屋號 大貫幸吉
 電話 二〇八三四

りれま追に々刻は切メれ勿ふ給し逸機好

念紀展發大

附品景

景品方法、當洗粉入り入意毎毎に同答書書一枚宛入レテ有レバ
 其書ニ東京三有レ格金五圓迄ノ各位ノ御好ノ物品ヲ認メ御通
 知ヲ之ニサスレバ當方ニ電報通信社聯合ノ上ニ抽籤ヲナス
 株式會社日本電報通信社聯合ノ上ニ抽籤ヲナス
 表切ハ九月十四日ノ都新聞ヲ以テス尙未當方ニテモ當籤者
 爲念御通知ヲナス
 景品送方、景品ハ發表後直チニ取揃ニ速時御發送ス但シ發送ニ付テ
 ノ諸費ハ貴方ヨリ申受タルモノトス



効主

ホアイト洗粉ハ髪あらひこそんたく用とし最も適品にして既に陸
 軍にて成績佳良との賞状を博せり
 ホアイト洗粉ハ髪あらひこそんたく用とし最も衛生に害なくして
 既に内務省試験所にて御試験済となれり
 ホアイト洗粉ハ髪あらひこそんたく用とし實に使用方簡易にして
 水に濯ぎ洗ひの手数を省き尙ほ尙ほの洗粉にて事足れば經濟上にも
 亦家庭上下も必要品なり

價定
 袋入一個金三錢
 一函一ダース入
 筒入一個金拾貳錢
 一函半ダース入

氣分を爽快しめ、去、後、郁、芳、香、を、能、し
 口臭、去、後、郁、芳、香、を、能、し
 山崎兄弟商會
 支店 大塚區大塚三丁目 山崎兄弟商會
 支店 大塚區大塚三丁目 山崎兄弟商會
 支店 大塚區大塚三丁目 山崎兄弟商會

化粧料 美生木
 價銀五錢
 此名洗粉は皆々様の御引立に依り益々盛
 大に相成難有仕合に奉存候然るに近來諸方
 此名洗粉の換造品澤山頭はれ候に付弊方
 製造品には袋の裏面
 製造品には袋の裏面
 製造品には袋の裏面

●社信通報電本日社會式株京東へ所扱取書業答回●
 ●リナ店諸ルナ力有ノ下一店賣販大約特●

- 東京 發賣元 水戸守商店
- 特約店 (いろは順)
- 日本橋區馬喰町 坂橋 百花堂
- 淺草區隅田町 紅 謙 商店
- 日本橋區橫山町 藤田 盛具堂
- 日本橋區橫山町 中喜 商店
- 日本橋區橫山町 柳下 商店
- 日本橋區通町 大和屋 小兵衛
- 日本橋區橋町 丸見屋 商店
- 深川佐賀町 松屋 忠次郎
- 日本橋區馬喰町 酒井 彩春堂
- 日本橋區橋町 島村 商店

アキス石 良太六林小
 目丁四町石本京東

石 津 入 馬 入

右支并浅京東

和洋骨牌
 登録商標
 製造問屋 西村商店

泉 純 良 蒸溜水

品目
 紙幣入
 金貨入
 巻葉入
 名刺入
 重施

泉 純 良 蒸溜水

或斗以上配運仕候
 老舖 田中快泉堂製造販賣所
 神田區三河町一丁目十三番地

水品 おし
 實用
 石印 命伊藤大六郎

キセウ
 石印 命伊藤大六郎

御料クレーク

高 等 化粧水

指先で手先へ擦込み
手の掌へ伸して顔へすりこむ
オヤ大變な垢が小捻と成て取る

コリヤ
珍だ

コリヤ
奮つてる

すばらしい宜い香だ

全 紳 士 的 だ

吾輩のフエも頗る向上したよ
君もし容貌の改善を望むなら
宜敷此クレークを利用すべし
君の妻君令嬢令妹にも宜敷此
御料クレークを推薦すべし

東京代理店 日本橋區 大和屋小兵衛



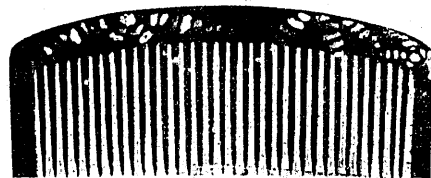
本 舗 大 阪 仁 壽 堂 分 店 製



ハンカチーフ用

會商組崎大 目丁四町土安區東市阪大 店本
町足具區橋京市京東 店支

新製品案内



京丸形櫛笄

櫛本黒甲

笄銀製ピン兼用
車兩天

圖 黒地青貝絞り

東京市日本橋區
新和泉町
高橋春吉商店
長電話浪花二七三七番

ガール歯磨



袋入
一ダース
金參拾五錢

本品は徒らに學者の名を借り粗悪品を以て世人を瞞着せんとする如き者とは大に其趣を異にし衛生上有効にして無害なる且つ化學的精製品數種を選定し最も注意して配劑せるものなれば歯牙を純白健全ならしめ殺菌、消毒、防腐の効を有し従つて口中の悪臭を除く事は勿論味ひ甘美にして芳香馥郁之れを使用せば終日口中爽快を覺え齲齒の發生を未前に防がる苟も生命を重んじ衛生に注意し口中の清淨を欲する者は片時も此ガール歯磨粉の使用を怠るべからず

發賣元 今古屋善平

ガール歯磨特約販賣店

- 東京市日本橋區藥研堀町 同 同 福町四丁目
化粧品直輸入商 播金洋物店 同 御園白粉發賣元 丸見屋商店
同 同 横山町貳丁目 同 同 横山町 同 同 横山町
花王白粉本舖 脇田盛眞堂 同 同 同 同 同 同
同 同 馬喰町三丁目 同 同 同 同 同 同 同 同 同
乙女肌石鹼本舖 田中花王堂 同 同 同 同 同 同 同 同 同
同 同 横山町三丁目 同 同 同 同 同 同 同 同 同
内外化粧品御商 柳下藤五郎 同 同 同 同 同 同 同 同 同
同 同 通運町 同 同 同 同 同 同 同 同 同
内外化粧品問屋 大和屋小兵衛 (以上姓名は願
横濱特約販賣店 横濱野毛町 藤島洋物店